

名古屋掖済会病院年報

2023年(令和5年)

基本姿勢（理念）

名古屋掖済会病院は、えきさい（導き、たすける）の精神に基づき、地域の皆様との信頼関係の上に成り立った、安心して安全な医療をめざします。

私たちは皆様の健康の維持、増進に貢献し、救急医療をはじめとする皆様のご要望に応えます。また、基幹病院としての自覚に立ち、医療レベルの向上と、より良き医療従事者をめざして研鑽します。

基本方針

1. 患者様の尊厳を守るとともに、個人情報保護を含む患者様の権利を守ります。
2. 患者様を中心としたチーム医療を行います。
3. 救急医療の充実と高度医療（がん診療等）の推進に努めます。
4. 地域の医療機関と積極的に連携し、地域に求められる病院をめざします。
5. 研修、教育活動を充実します。
6. 健全な病院経営と職場環境の改善に努めます。

日常の行動目標

患者様に

- ・やさしく、親切に接します。
- ・わかりやすく説明します。
- ・理解と同意を得て医療を行います。

私たちは

- ・互いに尊敬し、協力して医療を行います。
- ・安全な医療を行います。
- ・常に知識と技術の向上につとめます。

目 次

巻頭言	1
名古屋掖済会病院概要（施設基準等、学会施設認定）	3
名古屋掖済会病院の沿革	13
名古屋掖済会病院組織図	14
職種別職員数	15
I. 医療活動に関する実績	
1. 患者数・平均在院日数	19
2. 病歴管理課統計	20
1) 退院患者疾患別統計表	20
2) 死亡退院患者疾病別統計表	21
3) 診療科別上位3位疾病退院患者数	22
4) 院内がん登録2022年症例全国集計	24
5) 当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績	25
6) 症例登録入力業務実績	27
3. 手術件数・術式等、麻酔件数、中央手術部統計	29
1) 整形外科・手外科	29
2) 形成外科	31
3) 外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科	32
4) 眼科	33
5) 泌尿器科	34
6) 歯科・口腔外科	35
7) 脳神経外科	38
8) 心臓血管外科	39
9) 耳鼻咽喉科	40
10) 産婦人科	42
11) 中央手術部	43
4. 検査・治療実績	44
1) 消化器内科	44
2) 膠原病リウマチ内科	44
3) 呼吸器内科	44
4) 循環器内科	45
5) 腎臓内科	45
6) 血液内科	46
7) 放射線科	46
8) 糖尿病・内分泌内科	47
9) 脳神経内科	47

10) 腫瘍内科	48
11) 救急科入院患者数	50
5. 救命救急センター	52
1) 実績	52
2) Drヘリ・海保ヘリ利用リスト	55
6. 緩和・化学療法センター	56
7. 健康管理科 健診実績	59
8. リハビリテーション科	60
9. 遺伝相談室	62
10. 医療相談室	63
11. 医療連携室	65
1) 地域別登録医数	65
2) 講演会・研修会・勉強会等	66
3) 科別紹介患者数及び逆紹介患者数	67
12. 入退院支援室実績報告	69
1) 令和4年度入院支援室実績報告	69
2) 令和3年度退院調整室実績報告	70
3) 地域連携と教育活動	72
13. 診療補助部門	74
1) 薬剤部	74
2) 中央検査部・輸血部・病理診断科	76
3) 栄養科	78
4) 中央放射線部	79
5) 臨床工学部	85
14. 託児所	87
15. 図書室	90
16. 洋上救急、訪船診療	91
17. 情報管理センター	94
18. 医療用・その他器械購入備品	98
19. 開発管理室	100
20. 広報部	103

Ⅱ. 研究活動、院内研修活動、広報・対外活動に関する実績

1. 研究活動	105
2. 院内研修活動	157
講演会、研修会、発表会	158

巻 頭 言

名古屋掖済会病院
院長
北川 喜己

今年も2023年の名古屋掖済会病院年報を発行する時期となりました。1年間の各科各部門での実績を業績として整理して残し、皆さんにお知らせするとともに、それぞれ翌年への課題を見つけて新たな気持ちで頑張っていければと思います。

さて、2020年当初から始まった新型コロナウイルス感染症との闘いは、2023年5月に感染症法の位置づけが2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行しました。しかし新型コロナウイルス感染症がこの世から消えた訳ではなく、その後も周期的に流行の波が来ています。結果的に2023年はそれまでのコロナ禍同様に、やはり診療だけでなく学会発表や講演などが大きな影響を受けました。年の後半になるにつれて各部門の研究活動の実績は回復してきたものの、まだコロナ前と比べ落ち込んでいます。WEB開催単独もしくは現地開催とのハイブリッド形式での学会・研究会や、講演会・講習会・研修会も増え、コロナ前の時代に戻るというよりは、研究活動も新たなフェーズに移行しているように思われます。

当院が属する公益社団法人日本海員掖済会の歴史は、1879年に海員に対する福利厚生を目的として前島密（ひそか）氏により掖済（腋に手を添えて、導きたすける）という理念で設立されたのが始まりです。そして1887年に日本初の公益社団法人として認可され、現在では広く一般に対象を広げて事業を展開し、本部を東京に置き、全国に8つの病院、1つの診療所、2つの介護老人保健施設、1つの看護専門学校を運営しています。当院は、その病院の1つとして1948年に診療を開始し、2023年に創立75年の節目を迎えました。救命救急センター、地域医療支援病院、災害拠点病院、臨床研修指定病院、専門医育成の専門研修プログラム基幹病院、愛知県がん診療拠点病院などの指定を受け、名古屋市南西部の地域基幹病院として安全で質の高い医療を目指すとともに、あらゆる職種の自己研鑽の場となっています。この年報の中にもこれらと関連した多くの医療活動・研究活動の実績が凝縮されていると感じます。

当院に課せられている使命は、救急医療や高度先進医療を提供する地域の「最後の砦」であり、拠点病院として安全で安心な医療を提供することです。掲載した業績はもちろん、これからも常に患者さんに優しく寄り添い、患者さんの声に耳を傾け、それらの結果として患者さんから選ばれる病院でありたいと思います。

最後に、多忙な日々の業務をこなしつつこの年報の作成に尽力いただいた各科各部門の担当者と、全体の編集作業を担っていただいた広報部の皆さんに感謝し、巻頭の言葉いたします。

名古屋掖済会病院概要

施設名 名古屋掖済会病院
所在地 〒454-8502 愛知県名古屋市中川区松年町4-66
TEL 052-652-7711 FAX 052-652-7783

開設年月日 昭和23年11月1日

管理者 院長 北川 喜己

診療科 (全36科)

内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、膠原病リウマチ内科、小児科、精神科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科・手外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、緩和ケア内科、腫瘍内科、健康管理科、産業保健科

標榜診療科 (全34科)

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科、腫瘍内科、外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、緩和ケア内科、歯科、歯科口腔外科

病床数 602床

医療機関の指定

保険医療機関、労災保険指定病院、母体保護法指定医、生活保護指定病院、結核指定医療機関、被爆者一般疾病医療機関、特定疾患治療研究事業委託医療機関（愛知県、名古屋市他）、小児慢性特定疾患治療研究委託医療機関、災害拠点病院（愛知県）、障害者自立支援法指定病院（通院精神・更生医療・育成医療）、出国管理および難民認定法に基づく指定医、愛知県がん診療拠点病院、社会福祉法による無料低額診療施設、臨床研修指定病院、歯科医師臨床研修指定病院、救急告示病院、地域医療支援病院、指定難病指定医療機関

特殊診療部門

救命救急センター、緩和・化学療法センター、心臓血管センター、
手外科・マイクロサージャリーセンター、脊椎脊髄センター、口腔機能管理センター

付属施設等

埠頭診療所、名古屋市立昭和橋小学校「つくし学級」（院内学級）

併設施設

えきさい看護専門学校、病児・病後児保育所「キッズポートえきさい」、院内保育所

委員会

医材選定、委託業務検討、医療安全管理、医療ガス安全管理、医療廃棄物、院内感染対策、院内教育シミュレーションセンター運営、衛生、栄養、がんの治療検討、緩和療法検討、虐待等対応、救急、教育・研修管理、クリニカルパス、研究倫理審査、研修管理、高難度新規医療技術評価、省エネルギーマネジメント、診療支援業務検討、診療録・情報管理、接遇改善・患者サービス向上、臓器提供、治験審査、特定行為実務者、図書、病院機能改善、病床利用対策、防災・災害対策、保険診療・DPC、薬事、輸血療法、用度、臨床倫理、医師の勤務環境改善、院内研究発表準備委員会、新棟建設委員会

チーム

がん化学療法、緩和ケア、抗菌薬適正使用支援（AST）、手術室運用改善プロジェクト、職員カウンセリング、褥瘡対策、摂食・嚥下ケア、二次骨折予防リエゾンサービス、認知症ケア、排尿ケア、暴力対策、栄養サポート（NST）、性暴力被害者支援、報告書確認対策、企画IR、放射線検査運営

施設基準等

【1】基本診療料施設基準

地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成22年4月1日(2010)(病初診)第46号
歯科外来診療環境体制加算2	平成30年10月1日(2018)(外来環)第1448号
一般病棟入院基本料	令和5年4月1日(2023)(一般入院)第3637号
総合入院体制加算3	令和5年5月1日(2023)(総合2)第58号
救急医療管理加算	令和2年4月1日(2020)(救急医療)第82号
超急性期脳卒中加算	平成20年4月1日(2008)(超急性期)第8号
診療録管理体制加算1	平成26年4月1日(2014)(診療録1)第3号
医師事務作業補助体制加算2	令和3年4月1日(2021)(事補2)第371号
急性期看護補助体制加算	令和4年10月1日(2022)(急性看補)第925号
看護職員夜間配置加算	令和4年10月1日(2022)(看夜配)第188号
療養環境加算	令和5年4月1日(2023)(療)第473号
重症者等療養環境特別加算	平成18年4月1日(2006)(重)第1158号
無菌治療室管理加算1	平成28年11月1日(2016)(無菌1)第40号
緩和ケア診療加算	令和4年5月1日(2022)(緩診)第61号
栄養サポートチーム加算	令和元年10月1日(2019)(栄養チ)第115号
医療安全対策加算1	平成30年4月1日(2018)(医療安全1)第277号
感染対策向上加算1	令和4年4月1日(2022)(感染対策1)第9号
患者サポート体制充実加算	平成24年4月1日(2012)(患サポ)第77号
重症患者初期支援充実加算	令和4年8月1日(2022)(重症初期)第29号
報告書管理体制加算	令和5年8月1日(2023)(報告管理)第41号
ハイリスク妊娠管理加算	平成20年4月1日(2008)(ハイ妊娠)第21号
ハイリスク分娩管理加算	平成21年7月1日(2009)(ハイ分娩)第96号
後発医薬品使用体制加算1	令和4年11月1日(2022)(後発使1)第281号
病棟薬剤業務実施加算1	令和4年10月1日(2022)(病棟薬1)第177号
病棟薬剤業務実施加算2	平成28年4月1日(2016)(病棟薬2)第9号
データ提出加算	平成24年10月1日(2012)(データ提)第78号
入退院支援加算	令和4年10月1日(2022)(入退支)第686号
認知症ケア加算	平成28年7月1日(2016)(認ケア)第27号
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和2年4月1日(2020)(せん妄ケア)第40号
精神疾患診療体制加算	平成28年4月1日(2016)(精疾診)第14号
排尿自立支援加算	平成30年6月1日(2018)(排自支)第30号
地域医療体制確保加算	令和4年10月1日(2022)(地医確保)第81号
救命救急入院料1	令和4年4月1日(2022)(救1)第100号
特定集中治療室管理料3	令和4年10月1日(2022)(集3)第211号
小児入院医療管理料2	令和4年8月1日(2022)(小入2)第76号
緩和ケア病棟入院料1	令和4年5月1日(2022)(緩1)第15号
看護職員処遇改善評価料55	令和4年10月1日(2022)(看処遇55)第2号

【2】特掲診療料施設基準

心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算

	令和2年4月1日(2020)(遠隔ペ)第38号
糖尿病合併症管理料	平成22年1月1日(2010)(糖管)第51号
がん性疼痛緩和指導管理料	平成22年4月1日(2010)(がん疼)第77号
がん患者指導管理料イ	令和4年10月1日(2022)(がん指イ)第132号
がん患者指導管理料ロ	平成26年4月1日(2014)(がん指ロ)第13号
がん患者指導管理料ハ	平成26年4月1日(2014)(がん指ハ)第5号
がん患者指導管理料ニ	令和2年4月1日(2020)(がん指ニ)第12号
外来緩和ケア管理料	令和4年5月1日(2022)(外緩)第35号
糖尿病透析予防指導管理料	平成24年4月1日(2012)(糖防管)第32号
乳腺炎重症化予防ケア指導料	平成30年4月1日(2018)(乳腺ケア)第4号
婦人科特定疾患治療管理料	令和2年8月1日(2020)(婦特管)第241号
腎代替療法指導管理料	令和2年4月1日(2020)(腎代替管)第10号
一般不妊治療管理料	令和5年4月1日(2023)(一妊管)第225号
二次性骨折予防継続管理料1	令和4年4月1日(2022)(二骨管1)第17号
二次性骨折予防継続管理料2	令和4年4月1日(2022)(二骨管2)第14号
二次性骨折予防継続管理料3	令和4年4月1日(2022)(二骨管3)第83号
下肢創傷処置管理料	令和4年9月1日(2022)(下創管)第4号
院内トリアージ実施料	平成29年8月1日(2017)(トリ)第60号
外来放射線照射診療料	令和2年9月1日(2020)(放射診)第33号
外来腫瘍化学療法診療料1	令和4年4月1日(2022)(外化診1)第21号
連携充実加算	令和4年4月1日(2022)(外化連)第61号
ニコチン依存症管理料	平成29年7月1日(2017)(ニコ)第2154号

療養・就労両立支援指導料の注3に掲げる相談支援加算

	令和3年7月1日(2021)(両立支援)第22号
開放型病院共同指導料	平成16年8月1日(2004)(開)第14号
がん診療連携計画策定料	平成23年7月1日(2011)(がん計)第17号
外来排尿自立指導料	平成30年6月1日(2018)(外排自)第30号
ハイリスク妊産婦連携指導料1	令和3年5月1日(2021)(ハイ妊連携1)第42号
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年4月1日(2010)(肝炎)第55号
薬剤管理指導料	平成22年4月1日(2010)(薬)第434号
地域連携診療計画加算	平成28年4月1日(2016)(地連計)第23号

検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

	平成28年4月1日(2016)(電情)第130号
医療機器安全管理料1	平成20年4月1日(2010)(機安1)第17号
医療機器安全管理料2	令和2年9月1日(2020)(機安2)第66号
医療機器安全管理料(歯科)	令和3年3月1日(2021)(機安歯)第25号
歯科治療時医療管理料	平成18年4月1日(2006)(医管)第857号

在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2

	平成30年10月1日(2018)(在看)第50号
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	平成26年4月1日(2014)(持血測1)第10号

持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	平成26年4月1日(2014)(持血測1)第37号
遺伝学的検査	令和2年4月1日(2020)(持血測2)第11号
B R C A 1 / 2 遺伝子検査	令和3年7月1日(2021)(遺伝検)第57号
	令和2年4月1日(2020)(B R C A)第13号
	令和4年4月1日(2022)(B R C A)第101号
H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	
	平成26年4月1日(2014)(H P V)第298号
検体検査管理加算(Ⅰ)	平成20年4月1日(2008)(検Ⅰ)第208号
〃(Ⅳ)	平成22年4月1日(2010)(検Ⅳ)第12号
遺伝カウンセリング加算	令和4年4月1日(2022)(遺伝カ)第30号
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	
	平成20年4月1日(2008)(血内)第28号
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	
	平成24年4月1日(2012)(歩行)第20号
ヘッドアップティルト試験	平成24年4月1日(2012)(ヘッド)第15号
単線維筋電図	令和2年4月1日(2020)(単筋電)第6号
脳波検査判断料1	平成30年7月1日(2018)(脳判)第9号
神経学的検査	平成20年4月1日(2008)(神経)第19号
コンタクトレンズ検査料1	平成20年4月1日(2008)(コン1)第1329号
小児食物アレルギー負荷検査	平成18年4月1日(2006)(小検)第5号
C T 透視下気管支鏡検査加算	平成24年4月1日(2012)(C気鏡)第10号
有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査	
	令和2年9月1日(2020)(咀嚼能力)第305号
有床義歯咀嚼機能検査2の口及び咬合圧検査	
	令和3年3月1日(2021)(咬合力)第49号
精密触覚機能検査	平成30年12月1日(2018)(精密触覚)第11号
画像診断管理加算1	平成29年2月1日(2017)(画1)第101号
ポジトロン断層撮影	平成28年11月1日(2016)(ポ断)第60号
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	
	平成28年11月1日(2016)(ポ断コ複)第66号
C T 撮影及びM R I 撮影	平成24年4月1日(2012)(C・M)第677号
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年4月1日(2010)(抗悪処方)第28号
外来化学療法加算1	平成20年4月1日(2008)(外化1)第93号
無菌製剤処理料	平成20年4月1日(2008)(菌)第121号
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	
	平成30年3月1日(2018)(心Ⅰ)第89号
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	
	平成30年3月1日(2018)(脳Ⅰ)第1221号
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	平成30年3月1日(2018)(運Ⅰ)第2632号
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	平成30年3月1日(2018)(呼Ⅰ)第267号
がん患者リハビリテーション料	平成29年2月1日(2017)(がんリハ)第284号
歯科口腔リハビリテーション料2	平成26年4月1日(2014)(歯リハ2)第104号

認知療法・認知行動療法 1	平成24年 4 月 1 日 (2012) (認 1) 第 19 号
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の休日加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (医処休) 第 2 号
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の時間外加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (医処外) 第 2 号
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の深夜加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (医処深) 第 2 号
歯科点数表第 2 章第 8 部処置の通則第 6 号に掲げる処置の休日加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (歯処休) 第 2 号
歯科点数表第 2 章第 8 部処置の通則第 6 号に掲げる処置の時間外加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (歯処外) 第 2 号
歯科点数表第 2 章第 8 部処置の通則第 6 号に掲げる処置の深夜加算 1	平成26年 4 月 1 日 (2014) (歯処深) 第 2 号
人工腎臓	平成30年 4 月 1 日 (2018) (人工腎臓) 第 97 号
導入期加算 1	令和 5 年 4 月 1 日 (2023) (導入 1) 第 203 号
透析液水質確保加算 2	平成30年 4 月 1 日 (2018) (透析水) 第 262 号
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年 1 月 1 日 (2016) (肢梢) 第 20 号
手術用顕微鏡加算	平成28年 1 月 1 日 (2016) (手顕微加) 第 18 号
CAD/CAM冠	平成26年 4 月 1 日 (2014) (歯CAD) 第 585 号
歯科技工加算 1 及び 2	平成22年 4 月 1 日 (2010) (歯技工) 第 249 号
組織拡張器による再建手術 (乳房 (再建手術) の場合に限る)	令和元年 9 月 1 日 (2019) (組再乳) 第 45 号
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	令和 4 年 8 月 1 日 (2022) (緊整固) 第 28 号
椎間板内酵素注入療法	令和 4 年 4 月 1 日 (2022) (椎酵注) 第 51 号
癒着性脊髄くも膜炎手術 (脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	令和 4 年 4 月 1 日 (2022) (癒脊膜) 第 7 号
内視鏡下鼻・副鼻腔手術 V 型 (拡大副鼻腔手術) 及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術 (頭蓋底郭清、再建を伴うもの)	平成26年 4 月 1 日 (2014) (内鼻 V) 第 3 号
上顎骨形成術 (骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術 (骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)	平成24年 4 月 1 日 (2012) (歯顎移) 第 6 号
乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用)	平成22年 4 月 1 日 (2010) (乳セ 1) 第 22 号
	平成22年 4 月 1 日 (2010) (乳セ 1) 第 18 号
乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独)	平成22年 4 月 1 日 (2010) (乳セ 2) 第 22 号
	平成22年 4 月 1 日 (2010) (乳セ 2) 第 18 号
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	令和元年 9 月 1 日 (2019) (ゲル乳再) 第 38 号
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	令和 4 年 8 月 1 日 (2022) (穿瘻閉) 第 40 号

経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	令和2年4月1日（2020）（経特）第84号
経皮的中隔心筋焼灼術	平成24年4月1日（2012）（経中）第24号
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成10年4月1日（1998）（ペ）第40号
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	平成30年11月1日（2018）（ペリ）第28号
両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び	
両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）	平成16年8月1日（2004）（両べ静）第13号
植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、	
植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極拔去術	平成14年6月1日（2002）（除静）第13号
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び	
両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）	平成20年4月1日（2008）（両除静）第2号
大動脈バルーンパンピング（IABP法）	平成10年4月1日（1998）（大）第28号
経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	令和5年5月1日（2023）（経循補）第19号
経皮的下肢動脈形成術	令和5年10月1日（2023）（経下肢動）第24号
腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和元年10月1日（2019）（腹胃切支）第9号
腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和3年3月1日（2021）（腹側胃切支）第11号
腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和元年10月1日（2019）（腹胃全）第9号
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	令和4年7月1日（2022）（バ経静脈）第30号
肝管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る）	平成28年4月1日（2016）（胆腫）第5号
腹腔鏡下肝切除術	平成28年10月1日（2016）（腹肝）第43号
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	平成28年4月1日（2016）（腹膵切）第32号
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成24年4月1日（2012）（早大腸）第12号
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和5年9月1日（2023）（腹結悪支）第19号
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和2年5月1日（2020）（腹直腸切支）第11号
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	平成12年2月1日（2000）（腎）第44号
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	
及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	平成30年11月1日（2018）（腹腎尿支器）第16号
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和3年7月1日（2021）（腹膀胱悪支）第16号

腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	令和3年7月1日(2021)(腹膀)第31号
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	令和3年7月1日(2021)(腹小膀悪)第19号
人工尿道括約筋植込・置換術	平成29年10月1日(2017)(人工尿)第15号
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	平成31年3月1日(2019)(腹前支器)第19号
腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	令和3年8月1日(2021)(腹腔子内支)第14号
体外式膜型人工肺管理料	令和4年4月1日(2022)(体膜肺)第9号
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1	平成26年4月1日(2014)(医手休)第2号
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1	平成26年4月1日(2014)(医手外)第2号
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1	平成26年4月1日(2014)(医手深)第2号
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の休日加算1	平成26年4月1日(2014)(歯手休)第2号
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の時間外加算1	平成26年4月1日(2014)(歯手外)第2号
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の深夜加算1	平成26年4月1日(2014)(歯手深)第2号
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成29年5月1日(2017)(胃瘻造)第165号
周術期栄養管理実施加算	令和4年8月1日(2022)(周栄養)第17号
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	令和4年11月1日(2022)(子宮付随伝)第32号
輸血管理料(Ⅰ)	平成26年4月1日(2014)(輸血Ⅰ)第40号
輸血適正使用加算	平成26年4月1日(2014)(輸適)第72号
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成24年4月1日(2012)(造設前)第18号
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成29年5月1日(2017)(胃瘻造嚥)第113号
歯周組織再生誘導手術	平成24年4月1日(2012)(GTR)第276号
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	平成24年4月1日(2012)(人工歯根)第7号
歯根端切除手術の「注3」	平成28年4月1日(2016)(根切顕微)第11号
麻酔管理料(Ⅰ)	平成8年4月1日(1996)(麻管Ⅰ)第47号
麻酔管理料(Ⅱ)	令和2年12月1日(2020)(麻管Ⅱ)第56号
放射線治療専任加算	令和2年9月1日(2020)(放専)第77号
外来放射線治療加算	令和2年9月1日(2020)(外放)第41号
高エネルギー放射線治療	平成14年4月1日(2002)(高放)第5号
1回線量増加加算	令和2年9月1日(2020)(増線)第48号
画像誘導放射線治療(IGRT)	令和2年9月1日(2020)(画誘)第64号
体外照射呼吸性移動対策加算	令和2年9月1日(2020)(体対策)第29号
定位放射線治療	令和2年9月1日(2020)(直放)第42号
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和2年9月1日(2020)(定対策)第30号
病理診断管理加算2	平成30年6月1日(2018)(病理診2)第31号

悪性腫瘍病理組織標本加算
口腔病理診断管理加算 1
クラウン・ブリッジ維持管理料

平成30年 4 月 1 日 (2018) (悪病組) 第 1 号
平成30年 6 月 1 日 (2018) (口病診 2) 第 9 号
平成 8 年 4 月 1 日 (1996) (補管) 第 2559 号

【3】 その他の基準

入院時食事療養 (I)
酸素の購入価格に関する届出

昭和60年 4 月12日 (1985) (食) 第 50 号
令和 4 年 4 月 1 日 (2022) (酸素) 第 31140 号

※令和6年3月31日現在

学会施設認定

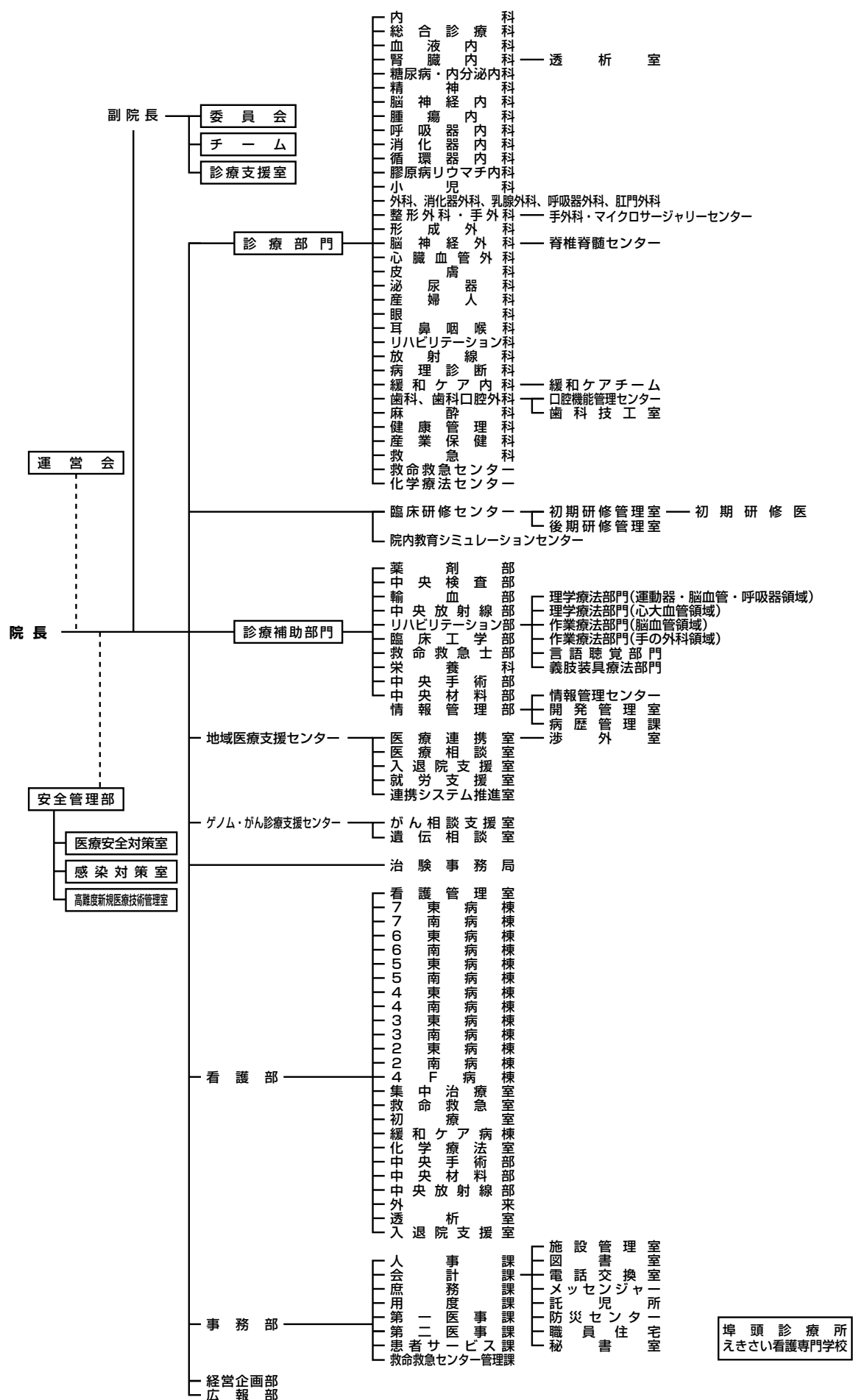
学 会 名	施 設 認 定	認 定 年 月 日
日本脳神経外科学会	専門医指定訓練施設	1972年(昭和47年) 1月27日
日本外科学会	専門医修練施設	1980年(昭和55年) 1月1日
日本整形外科学会	認定研修施設	1983年(昭和58年) 4月11日
日本眼科学会	専門医研修施設	2022年(令和4年) 10月1日
日本消化器外科学会	専門医修練施設	1985年(昭和60年) 1月1日
日本救急医学会	専門医研修施設	2022年(令和4年) 1月1日
日本耳鼻咽喉科学会	専門医研修施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本泌尿器科学会	専門医教育施設	1986年(昭和61年) 4月1日
日本病理学会	病理医認定病院	2022年(令和4年) 4月1日
日本小児科学会	認定医研修施設	2022年(令和4年) 12月13日
日本産婦人科学会	専攻医指導施設	1988年(昭和63年) 4月1日
日本内科学会	専門医教育指定病院	1989年(平成元年) 4月1日
日本呼吸器外科学会	専門医関連施設	1990年(平成2年) 1月1日
日本血液学学会	認定医研修施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本循環器学会	専門医研修施設	1991年(平成3年) 4月1日
日本消化器内視鏡学会	認定指導施設	2022年(令和4年) 12月1日
日本呼吸器学会	認定医認定施設(内科系)	1995年(平成7年) 4月1日
日本呼吸器内視鏡学会	認定医認定施設	1996年(平成8年) 1月1日
日本麻酔学会	麻酔指導病院	2022年(令和4年) 2月16日
日本口腔外科学会	認定医研修機関	2022年(令和4年) 10月1日
日本神経学会	認定医教育施設	1997年(平成9年) 4月1日
日本プライマリ・ケア学会	認定研修施設	2022年(令和4年) 7月1日
日本消化器病学会	認定施設	1999年(平成11年) 1月1日
日本腎臓学会	専門医研修施設	2003年(平成15年) 4月1日
日本臨床細胞学会	認定施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本内分泌学会	認定教育施設	2004年(平成16年) 4月1日
日本医学放射線学会	放射線専門医修練機関	2022年(令和4年) 4月1日
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会	認定マンモグラフィ検診施設	2005年(平成17年) 4月1日
日本心血管インターベンション学会	認定研修施設	2022年(令和4年) 10月1日
日本臨床腫瘍学会	認定研修施設	2006年(平成18年) 4月1日
日本透析医学会	専門医教育関連施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本手外科学会	認定研修施設	2007年(平成19年) 4月1日
日本皮膚科学会	専門医研修施設	2022年(令和4年) 10月1日
日本がん治療認定医機構	認定研修施設	2007年(平成19年) 11月1日
日本乳癌学会	認定医・専門医関連施設	2008年(平成20年) 1月1日
日本静脈経腸栄養学会	認定NST稼動施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本胸部外科学会	専門医認定基幹施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本心臓血管外科学会	専門医認定基幹施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本血管外科学会	専門医認定基幹施設	2022年(令和4年) 4月1日
日本緩和医療学会	認定研修施設	2009年(平成21年) 4月1日
日本医療薬学会	がん専門薬剤師研修施設	2010年(平成22年) 1月1日
日本アフレスィス学会	認定施設	2010年(平成22年) 1月1日
日本外傷学会	外傷専門医研修施設	2011年(平成23年) 12月1日
日本アレルギー学会	認定教育施設	2013年(平成25年) 1月1日
日本脳卒中学会	専門医研修教育病院	2014年(平成26年) 1月1日
日本ステンドクラフト実施基準管理委員会	血管内治療実施施設	2015年(平成27年) 4月21日
日本胆道学会	指導施設	2016年(平成28年) 5月10日
日本臨床神経生理学会	認定施設	2017年(平成29年) 10月1日
日本糖尿病学会	認定教育施設 I	2017年(平成29年) 11月26日
日本不整脈心電学会	専門医研修施設	2018年(平成30年) 4月1日
日本形成外科学会	認定教育関連施設	2019年(平成31年) 4月1日
日本乳房オンコプラスティック・サージャリー学会	インプラント実施施設エキスパンダー実施施設	2019年(平成31年) 6月18日
日本認知症学会	日本認知症学会専門医制度教育施設	2020年(令和2年) 4月1日
浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設	2022年(令和4年) 2月1日

学 会 名	施 設 認 定	認 定 年 月 日
日 本 熱 傷 学 会	専 門 医 研 修 施 設	2022年（令和4年）4月1日
日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設	2022年（令和4年）4月1日
日 本 リ ウ マ チ 学 会	教 育 施 設	2022年（令和4年）9月1日
日本心臓血管麻酔学会	心臓血管麻酔専門医認定施設	2023年（令和5年）10月1日
日本産科婦人科内視鏡学会	認 定 研 修 施 設	2023年（令和5年）4月1日
日 本 救 急 医 学 会	指 導 医 指 定 施 設	2024年（令和6年）1月1日
		令和6年1月1日現在

名古屋掖済会病院の沿革

1946（昭和21）年	5月2日	診療科目 内科（小児科含む）・外科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科・放射線科	病床数 30床 6診療科として開設
1948（昭和23）年	11月8日	病院における診療を開始（開院記念日）	
1951（昭和26）年	7月15日	現病院名 名古屋掖済会病院に改称	
1964（昭和39）年	8月5日	救急病院として告示される	
1968（昭和43）年	7月1日	総合病院の許可を受ける	
1978（昭和53）年	5月23日	救命救急センター開設	病床数 376床
1980（昭和55）年	3月12日	臨床研修を行う病院に指定される	
1984（昭和59）年	8月1日	南館完成	病床数 684床
1985（昭和60）年	4月9日	北館改修	病床数 662床
1988（昭和63）年	3月29日	外国医師または外国歯科医師が行う臨床修練病院に指定される	
1994（平成6）年	1月1日	病診連携対策室（現 医療連携室）開設	
1996（平成8）年	11月26日	愛知県より災害拠点病院に指定される	
2001（平成13）年	2月19日	日本医療機能評価機構から病院機能評価認定を受ける	
	4月1日	歯科医師臨床研修を行う施設に指定される	
2002（平成14）年	2月1日	オーダリングシステム稼働	
2003（平成15）年	12月15日	緩和・化学療法センター開設	
2004（平成16）年	7月1日	開放型病床（5床）を設置し運用開始	
2005（平成17）年	6月1日	電子カルテの運用開始	
2006（平成18）年	4月3日	新・救命救急センター開設	
2007（平成19）年	9月26日	愛知県より地域医療支援病院の承認を受ける	
2010（平成22）年	2月18日	愛知県より愛知県肝疾患専門医療機関に指定される	
	6月1日	愛知県より愛知県がん診療拠点病院に指定を受ける	
2013（平成25）年	1月1日	卒後臨床研修評価機構から認定を受ける	
2016（平成28）年	11月1日	入院棟完成	病床数 602床
2017（平成29）年	12月1日	地域包括ケア病棟稼働	
2021（令和3）年	3月25日	病児・病後児保育所「キッズポートえきさい」開設	

2024. 4. 1現在



職 種 別 職 員 数

令和6年（2024年）1月1日現在

本 院

	常 勤		非 常 勤	合 計
	男	女		
医 師	107	54	80	241〔 260〕
歯 科 医 師	2	2	4	8〔 8〕
研 修 医	23	11		34〔 34〕
助 産 師		15	1	16〔 17〕
看 護 師	63	533	31	627〔 619〕
准 看 護 師		4	2	6〔 6〕
看 護 補 助		25	1	26〔 24〕
薬 剤 師	16	26	2	44〔 43〕
臨 床 検 査 技 師	10	39	3	52〔 53〕
診 療 放 射 線 技 師	28	14	1	43〔 44〕
歯 科 技 工 士	1			1〔 1〕
歯 科 衛 生 士		6		6〔 6〕
理 学 療 法 士	16	7	1	24〔 20〕
作 業 療 法 士	8	6	2	16〔 15〕
言 語 聴 覚 士	2	6		8〔 7〕
義 肢 装 具 士		1		1〔 1〕
管 理 栄 養 士	2	8		10〔 10〕
臨 床 工 学 技 士	10	3	2	15〔 15〕
そ の 他 技 師	7	3	5	15〔 17〕
医療ソーシャルワーカー	3	8		11〔 10〕
事 務	45	93	6	144〔 147〕
技 能 労 務 員	3	7	1	11〔 10〕
合 計	346	871	142	1,359〔1367〕

埠頭診療所

医 師			1	1〔 1〕
看 護 師			1	1〔 1〕
事 務			1	1〔 1〕
合 計	0	0	3	3〔 3〕

えきさい看護専門学校

副 校 長		1		1〔 1〕
教 務 主 任		1		1〔 1〕
副 教 務 主 任		2		2〔 2〕
専 任 教 員	1	9		10〔 10〕
事 務	2	2		4〔 4〕
合 計	3	15	0	18〔 18〕

〔 〕：令和5年（2023年）1月1日現在の数値

I 医療活動に関する実績

1. 患者数・平均在院日数

(2023年4月1日～2024年3月31日)

各科別患者数

() : 2022年度の数値

	外来患者延数	入院患者延数	平均在院日数
内 科	34,527 (30,625)	24,928 (24,785)	20.6 (22.0)
精 神 科	6,910 (7,263)	470 (332)	4.4 (4.5)
脳 神 経 内 科	15,776 (17,089)	17,615 (17,864)	17.3 (18.4)
呼 吸 器 科	20,584 (20,426)	18,467 (21,426)	12.7 (14.1)
消 化 器 科	28,761 (28,505)	17,395 (21,042)	11.4 (12.1)
循 環 器 科	29,182 (30,791)	14,881 (14,576)	8.8 (8.0)
小 児 科	22,473 (21,175)	5,243 (4,977)	3.4 (3.6)
外 科	17,953 (17,381)	17,122 (17,743)	11.3 (11.9)
整形外科・手外科	31,273 (35,252)	20,458 (21,973)	12.2 (12.1)
リ ウ マ チ 科	— (2,901)	— (27)	— (3.9)
形 成 外 科	2,574 (2,869)	282 (360)	8.4 (9.7)
脳 神 経 外 科	15,959 (16,450)	17,724 (20,612)	18.8 (21.1)
心 臓 外 科	2,558 (2,730)	3,516 (3,659)	20.3 (19.4)
皮 膚 科	14,018 (12,915)	1,967 (924)	17.4 (13.7)
泌 尿 器 科	16,122 (14,966)	7,388 (7,105)	8.4 (9.1)
産 婦 人 科	14,868 (15,257)	5,070 (4,765)	6.0 (5.8)
眼 科	6,007 (6,290)	271 (339)	3.0 (2.4)
耳 鼻 咽 喉 科	14,668 (13,470)	1,636 (1,447)	6.1 (6.9)
放 射 線 科	4,497 (4,236)	— —	— —
麻 酔 科	1,525 (1,387)	— —	— —
歯 科	15,151 (13,484)	2,038 (1,223)	4.9 (3.8)
合 計	315,386 (315,462)	176,471 (185,179)	11.4 (11.9)
埠 頭 診 療 所	432 (458)	—	—

※入院患者延数には退院患者を含みません。

※リウマチ科外来閉鎖 (2023.4.1～)

過去3年間の患者数

(単位：人)

	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度
入院患者 延 数	182,492	185,179	176,471
1 日 平 均	500.0	507.3	482.2
外来患者 延 数	305,803	315,462	315,386
1 日 平 均	1,263.6	1,298.2	1,297.9

2. 病歴管理課統計 (2023年4月1日～2024年3月31日)

1) 退院患者疾病別統計表<診療科別>(転科を含まない)

コード	病 名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	膠	救
I	(A00-B99) 感染症及び寄生虫症	420	0	90	122	14	3	0	3	5	3	6	0	2	0	22	31	13	0	0	23	6	11	7	59
II	(C00-D48) 新生物<腫瘍>	2,723	0	402	46	489	20	0	37	1	476	292	0	19	49	1	470	2	8	115	287	1	4	0	4
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	100	0	9	15	10	0	0	1	3	3	5	0	0	0	0	5	3	0	0	38	2	0	1	5
IV	(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患	453	0	44	133	17	0	0	7	1	2	0	1	0	0	23	7	18	0	1	5	27	127	4	36
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	32	0	2	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	2	0	16
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	442	0	5	63	1	39	0	24	0	0	0	0	16	0	241	21	11	0	0	1	3	2	0	15
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	98	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	90	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	74	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	4
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	2,628	0	49	14	3	242	138	8	2	0	0	0	1	0	560	5	1,525	0	0	6	23	5	3	44
X	(J00-I99) 呼吸器系の疾患	1,886	0	63	623	27	2	1	2	1	1	0	0	146	8	54	680	53	0	3	46	27	40	9	100
XI	(K00-K93) 消化器系の疾患	2,017	0	781	17	849	1	0	2	0	0	5	0	3	328	3	1	6	0	0	3	2	0	0	16
XII	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	145	0	4	30	6	0	0	10	63	0	0	0	2	6	5	5	0	4	0	4	0	2	0	4
XIII	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	634	0	7	33	0	243	0	271	0	1	0	0	0	0	14	1	3	1	0	0	8	6	28	18
XIV	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	809	0	49	33	9	0	1	2	0	321	130	0	2	0	15	13	27	1	0	19	109	25	2	51
XV	(O00-O99) 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	413	0	0	0	0	0	0	0	0	0	411	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
XVI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	132	0	0	132	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XVII	(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常	43	0	1	25	4	1	0	0	0	2	0	0	2	3	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0
XVIII	(R00-R99) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	108	0	3	97	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0
XIX	(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,172	0	17	120	25	371	25	1,255	1	8	3	0	2	24	14	8	8	8	0	12	4	7	0	260
XX	(V01-Y98) 傷病及び死亡の外因	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XI	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
XIII	(U00-U99) 特殊目的用コード	186	0	14	19	2	2	0	1	0	1	1	0	2	0	13	55	6	0	0	19	3	12	1	35
総 数		15,518	0	1,540	1,541	1,458	924	165	1,623	77	819	854	91	255	418	973	1,306	1,677	28	119	467	218	243	55	667

2) 死亡退院患者疾病別統計表 (診療科別)

コード	病 名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	膠	救
I	(A00-B99) 感染症及び寄生虫症	47	0	9	0	5	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	6	5	2	0	11
II	(C00-D48) 新生物<腫瘍>	365	0	42	0	25	1	0	0	0	14	4	0	1	1	2	37	2	0	197	36	0	0	0	3
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
IV	(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	13	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	5
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	137	0	4	0	1	14	8	3	1	0	0	0	0	0	39	4	45	0	0	2	3	2	0	11
X	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	151	0	12	0	6	4	1	3	1	0	0	0	0	0	12	60	10	0	0	9	7	6	3	17
XI	(K00-K93) 消化器系の疾患	40	0	21	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	2	1	0	0	2
XII	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XIII	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
XIV	(N00-N99) 泌尿路生殖器系の疾患	17	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	5	0	3
XV	(O00-O99) 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XVI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XVII	(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XVIII	(R00-R99) 症状、徴候及び臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24	0	2	1	1	1	0	5	0	1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	2	1	1	3
XIX	(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	19	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
XX	(V01-Y98) 傷病及び死亡の外因	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XXI	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XXII	(U00-U99) 特殊目的用コード	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1
総 数		828	0	95	1	47	39	10	12	2	15	4	0	1	1	60	110	70	0	197	58	21	18	4	62

3) 診療科別上位3位疾病退院患者数

診療科	ICD-10	病 名	総数
全科	J18	肺炎, 病原体不詳	609
	I20	狭心症	570
	C34	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	501
消化器内科	K80	胆石症	140
	K83	胆道のその他の疾患	93
	K57	腸の憩室性疾患	90
小児科	J20	急性気管支炎	107
	T78	有害作用, 他に分類されないもの	106
	J18	肺炎, 病原体不詳	104
外科	K56	麻痺性イレウス及び腸閉塞, ヘルニアを伴わないもの	172
	K40	そけい<鼠径>ヘルニア	162
	K35	急性虫垂炎	139
脳神経外科	S06	頭蓋内損傷	149
	S32	腰椎及び骨盤の骨折	118
	M48	その他の脊椎障害	84
心臓血管外科	I71	大動脈瘤及び解離	89
	T82	心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症	24
	I20	狭心症	17
整形外科・手外科	S72	大腿骨骨折	290
	S52	前腕の骨折	262
	S62	手首及び手の骨折	144
皮膚科	L03	蜂巣炎<蜂窩織炎>	45
	D69	紫斑病及びその他の出血性病態	3
	L51	多形紅斑	3
泌尿器科	C61	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	171
	C67	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	169
	N20	腎結石及び尿管結石	127
産婦人科	O62	娩出力の異常	154
	C53	子宮頸部の悪性新生物<腫瘍>	68
	C54	子宮体部の悪性新生物<腫瘍>	54
眼科	H25	老人性白内障	89
	E05	甲状腺中毒症 [甲状腺機能亢進症]	1
	H26	その他の白内障	1
耳鼻咽喉科	J35	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	42
	J36	扁桃周囲膿瘍	41
	H81	前庭機能障害	40
歯科・口腔外科	K01	埋伏歯	158
	K07	歯顎顔面 (先天) 異常 [不正咬合を含む]	102
	K10	顎骨のその他の疾患	26

診療科	ICD-10	病 名	総数
脳神経内科	I63	脳梗塞	410
	I61	脳内出血	137
	G40	てんかん	100
呼吸器内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	446
	J18	肺炎，病原体不詳	376
	J93	気胸	63
循環器内科	I20	狭心症	551
	I50	心不全	275
	I48	心房細動及び粗動	212
形成外科	S02	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	5
	D48	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞	4
	L03	蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	3
	D17	良性脂肪腫性新生物＜腫瘍＞（脂肪腫を含む）	2
緩和ケア内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	27
	C25	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	14
	C16	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	11
血液内科	C83	非ろ＜濾＞胞性リンパ腫	61
	C90	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物＜腫瘍＞	48
	D46	骨髄異形成症候群	48
腎臓内科	N18	慢性腎臓病	55
	E87	その他の体液，電解質及び酸塩基平衡障害	19
	I50	心不全	16
糖尿病・内分泌内科	E11	2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞	67
	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	24
	N39	尿路系のその他の障害	22
膠原病リウマチ内科	M06	その他の関節リウマチ	16
	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	5
	A41	その他の敗血症	4
救急科	T50	利尿薬，その他及び詳細不明の薬物，薬剤及び生物学的製剤による中毒	78
	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	65
	A41	その他の敗血症	36

※精神科は退院患者なし

4) 院内がん登録2022年症例全国集計

院内がん登録とは、各医療機関でがんに関する診断・治療したすべての患者さんにおいてがんの情報・来院経緯・治療内容・予後等の情報を登録する仕組みである。

部位分類コード対応

1. 総登録数：1,253症例

《期間》

2022年1月1日～2022年12月31日

調査用日付(起算日) 自施設診断：自施設診断日

他施設診断：当該腫瘍初診日

《対象症例》

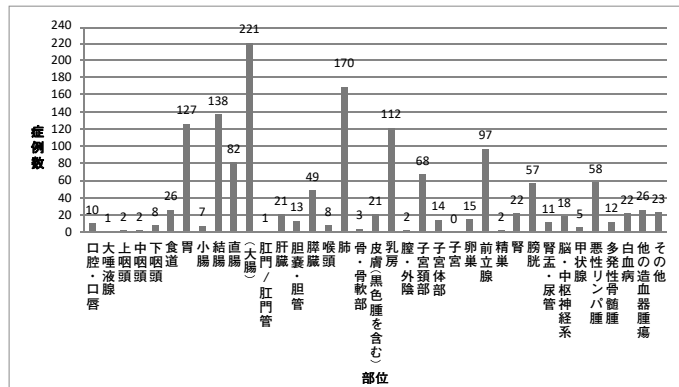
ICD-O-3における形態コードの性状コードが2(上皮内癌)もしくは3(悪性・原発部位)のもの。上記に加えて、以下の腫瘍についても登録対象とする。

- ・頭蓋内に原発した、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍
- ・消化管間質腫瘍(GIST)(性状不詳および良性を含む)
- ・境界悪性の卵巣腫瘍の一部

2. 部位別総数(症例区分80を除く※1)

部位分類コード対応表参照

n = 1,253



※1 症例区分80を除く理由

症例区分80(その他)はセカンドオピニオン症例等を選択される。80の割合が各施設でばらついているため、集計時には除外された。

3. 主要5部位癌登録数(UICC-TNM分類 ステージ別)

《対象症例》

- ・癌腫のみ
- ・症例区分20または30(20:自施設診断・自施設初回治療開始、30:他施設診断・自施設初回治療開始)
- ・術後病理学的ステージにおいては上記に加えて、外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果の区分が「手術なし」以外の症例

部位名	第1段階 ICD-O-3 形態コード	第2段階 ICD-O-3 部位コード
口腔・口唇		C00、C02.0-02.3、 C02.8-02.9 C03.0-C05.0、 C05.8-C06.9
大唾液腺		C07、C08
上咽頭		C11
中咽頭		C01、C02.4、 C05.1-05.2、C09、 C10.0、C10.2-C10.9、 C14
下咽頭		C12-C13
食道		C15
胃		C16
小腸		C17
結腸		C18
直腸		C19-C20
(大腸)		C18-C20
肛門/肛門管		C21
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
喉頭		C10.1、C32
肺		C33-34
骨・骨軟部		C40-C41、C47、C49
皮膚(黒色腫を含む)		C44
乳房		C50
陰・外陰		C51、C52
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
精巣		C62、C63.0、C63.1
腎		C64
膀胱		C67
腎盂・尿管		C65、C66、C68
脳・中枢神経系		C70、C71、C72、 C75.1-C75.3
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959-972 974-975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980-994	
他の造血器腫瘍	995-998、 999	C421
その他		第1段階、第2段階で変換 された以外の症例

胃癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	－	27	8	17	36	15	－	0	103
術後病理学的	－	36	8	15	3	0	1	0	63

大腸癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	1	30	24	25	33	46	－	0	159
術後病理学的	25	27	26	27	10	1	1	0	117

肝臓癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	－	7	4	2	3	1	－	0	17
術後病理学的	－	2	1	0	0	0	0	0	3

肺癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	0	34	10	27	61	10	－	0	142
術後病理学的	0	18	3	3	1	0	0	0	25

乳癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	6	33	24	8	6	9	－	0	86
術後病理学的	7	31	14	1	0	3	13	0	69

* 院内がん登録全国集計報告書（国立がん研究センター）に基づき分類、定義、集計した。

* 2024年4月集計時のデータである。

5) 当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績

《期間》

2023年1月1日～2023年12月31日

年間新入院患者数^{*1} 13,973人

年間新入院がん患者数 2,135人

年間外来がん患者延べ数^{*2} 26,270人

年間院内死亡がん患者数 419人

※1 年間新入院患者数とは、がん以外の疾患による入院患者も含めた全入院患者数である。

(例)同一患者が当該期間に同一主傷病で2回入院した場合は1人とする。

異なる主傷病で2回入院した場合は2人とする。

※2 年間外来がん患者延べ数とは、当院の新来、再来がん患者に診療録作成または記載追加を行ったがん患者延べ数である。

(例)同一患者が2つ以上の診療科を受診し、それぞれの診療科で診療録の作成または記載の追加を行った場合は2人とする。

	2 次医療圏名	外来がん患者延べ数	新入院がん患者数
全患者		26,270	2,135
当該 2 次医療圏	名古屋・尾張中部医療圏	25,091	2,029
隣接する医療圏	海部医療圏	831	66
	知多半島医療圏	136	22
	尾張西部医療圏	22	1
	尾張東部医療圏	31	0
	尾張北部医療圏	3	4

名称	区域
名古屋・尾張中部医療圏	名古屋市、清須市、北名古屋市、豊山町
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町

6) 症例登録入力業務実績

I 日本外傷データバンク

日本外傷データバンクとは、損傷部位の緊急度・重症度情報、手術情報等から外傷診療の質の向上を目的とした事業である。

対象期間（入院日）：2023年1月1日～2023年12月31日

1. 総登録数 491症例（男：235 女：256 / 平均年齢：71.2歳）
2. ISS※カテゴリー別症例数と死亡数

※ ISS（Injury Severity Score）：外傷重症度スコア

ISS	症例数	割合
1-8	38	7.7%
9-15	326	66.4%
16-24	46	9.4%
25-40	65	13.2%
41-75	16	3.3%
総数	491	100.0%

ISS	死亡数	割合
1-8	1	1.6%
9-15	10	16.1%
16-24	3	4.8%
25-40	37	59.7%
41-75	11	17.7%
総数	62	100.0%

上記のうち、来院時CPA患者：40症例

II JOANR（Japanese Orthopaedic Association National Registry）

JOANRとは、運動器疾患に対するほぼ全ての整形外科手術を網羅的に登録した情報から良質な医療の提供、適性レベルの維持を目的とした事業である。

対象期間（手術日）：2022年4月1日～2023年3月31日

1. 総登録数 1,659症例（男：890 女：769）

III 大腿骨近位部骨折調査

大腿骨近位部骨折調査とは、骨折型、受傷原因、治療情報から大腿骨近位部骨折の病態を明らかにすることを目的とした事業である。

対象期間（入院日）：2023年1月1日～2023年12月31日

1. 総登録数 281症例（男：92 女：189）
2. 受傷原因/受傷場所別症例数

受傷原因/受傷場所	屋外	屋内	不明	総数
寝ていて・体を捻った	0	2	0	2
立った高さからの転倒	37	196	7	240
階段・段差の踏み外し	2	7	0	9
転落・交通事故	9	1	0	10
記憶無し	1	0	0	1
不明	0	15	4	19
総数	49	221	11	281

Ⅳ NCD（National Clinical Database）症例登録

NCD症例登録とは、様々な疾患、治療、手術情報から医療の質向上と医療水準の維持に寄与し最善の医療を提供することを目的とした事業である。

対象期間※：2023年1月1日～2023年12月31日

※ 手術日基準：外科、循環器内科、泌尿器科、形成外科、心臓血管外科

入院日基準：脳神経外科

1. 診療科別総登録数

診療科	症例数
外科	1,161
脳神経外科	931
循環器内科	489
泌尿器科	325
形成外科	203
心臓血管外科	180
総数	3,289

Ⅴ 日本脆弱性ネットワークレジストリ

日本脆弱性ネットワークレジストリとは、骨粗鬆症に起因した骨折（脆弱性骨折※）患者の急性期治療および二次骨折予防を目的とした事業である。

※ 脆弱性骨折とは立った高さからの転倒を基準にそれよりも弱いわずかな外力で生じる骨折のこと

対象期間（入院日）：2023年1月1日～2023年12月31日

1. 総登録数 265症例（男：82 女：183）

2. 骨折タイプ別症例数

骨折タイプ	症例数
非転位型大腿骨頸部骨折	34
転位型大腿骨頸部骨折	66
大腿骨転子部骨折（頸基部骨折を含む）	149
大腿骨転子下骨折	14
その他	2
総数	265

3. 手術件数・術式等、麻酔件数、中央手術部統計

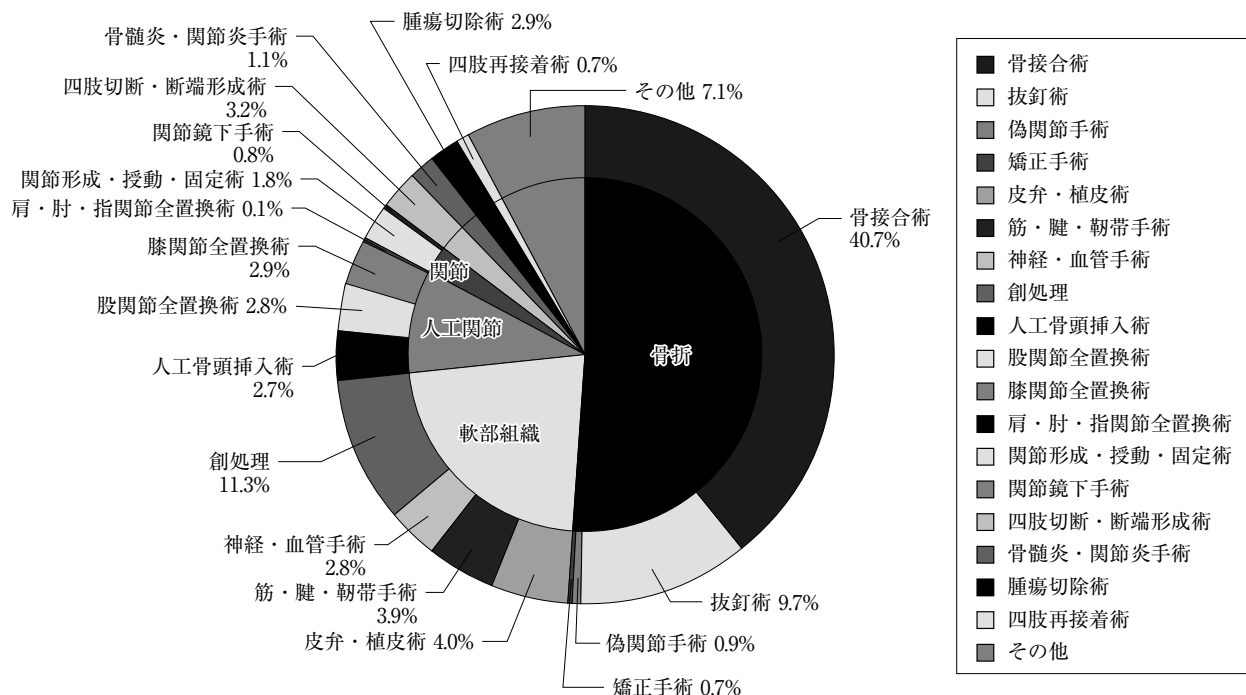
1) 整形外科・手外科 (2023年4月1日～2024年3月31日)

[] : 2022年4月1日～2023年3月31日

整形外科・手外科手術分類術式別手術件数（外来手術件数を含む）

	術 式		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合 計	
1	骨折	骨接合術	208	211	253	203	875	40.7%
2		抜釘術	47	52	62	48	209	9.7%
3		偽関節手術	5	6	3	6	20	0.9%
4		矯正手術	4	2	5	3	14	0.7%
5	軟部組織	皮弁・植皮術	20	19	23	23	85	4.0%
6		筋・腱・靱帯手術	18	24	30	12	84	3.9%
7		神経・血管手術	19	10	16	15	60	2.8%
8		創処理	54	62	55	71	242	11.3%
9	人工関節	人工骨頭挿入術	12	17	15	14	58	2.7%
10		股関節全置換術	18	8	21	14	61	2.8%
11		膝関節全置換術	17	16	10	20	63	2.9%
12		肩・肘・指関節全置換術	1		1		2	0.1%
13	関節	関節形成・授動・固定術	7	14	5	13	39	1.8%
14		関節鏡下手術	3	3	6	5	17	0.8%
15	四肢切断・断端形成	四肢切断・断端形成術	16	11	16	25	68	3.2%
16	骨髓炎・関節炎	骨髓炎・関節炎手術	9	6	5	4	24	1.1%
17	腫瘍	腫瘍切除術	18	16	12	17	63	2.9%
18	四肢再接着	四肢再接着術	3	6	1	4	14	0.7%
19	その他	その他	40	35	37	41	153	7.1%
合 計			519	518	576	538	2,151	100.0%

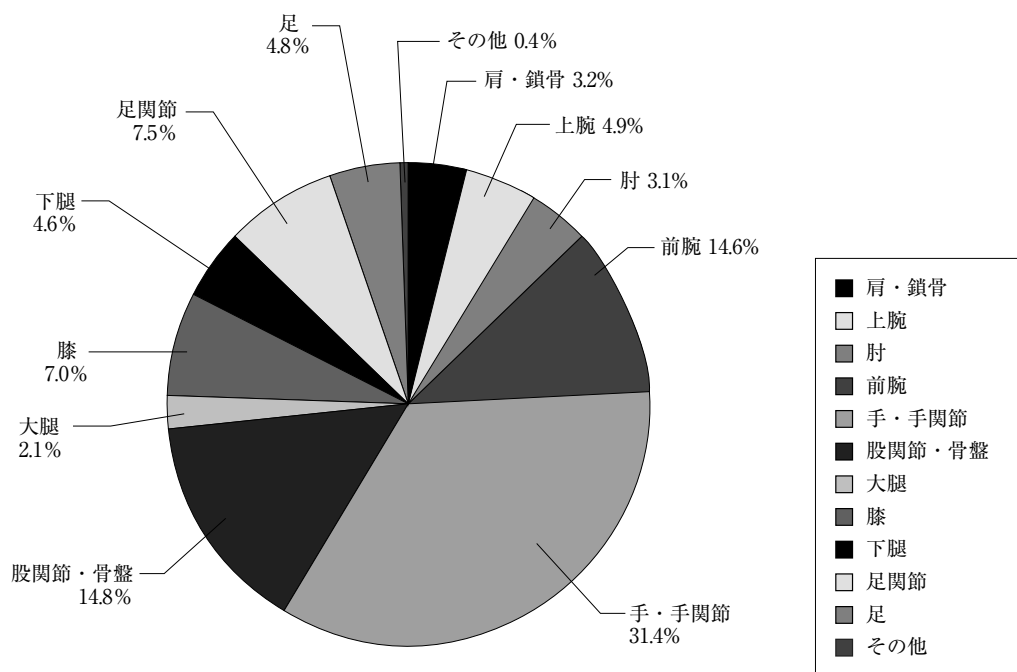
[2,228]



整形外科・手外科手術分類部位別手術件数（2023.4～2024.3）

		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合 計	
1	肩・鎖骨	24	15	16	14	69	3.2%
2	上腕	28	28	28	21	105	4.9%
3	肘	14	21	19	13	67	3.1%
4	前腕	66	69	115	64	314	14.6%
5	手・手関節	158	161	169	187	675	31.4%
6	股関節・骨盤	19	14	22	21	76	3.5%
7	大腿	66	87	88	77	318	14.8%
8	膝	31	24	15	33	103	4.8%
9	下腿	63	44	43	47	197	9.2%
10	足関節	25	25	17	31	98	4.6%
11	足	23	27	41	27	118	5.5%
12	その他	2	3	3	3	11	0.5%
	合計	519	518	576	538	2,151	100.0%

2022年度 [2,228]



整形外科・手外科 月別手術件数（2023.4～2024.3）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件 数	166	169	184	166	195	157	196	210	170	147	188	203	2,151
うち緊急	35	49	47	46	35	37	54	47	41	33	35	50	509

*外来手術を含む

2022年度 [2,228]

2) 形成外科 2023年度 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

形成外科外来手術実績

総手術手技件数：232 (入院：108、外来：124)

以下 手術手技件数抜粋

外傷	47
顔面骨骨折 (合計)	31
眼窩底骨折・眼窩内側壁骨折	4
鼻骨骨折	16
頬骨骨折・前頭骨骨折・上顎骨骨折など	11
先天異常 (埋没耳など)	12
腫瘍 (合計)	86
良性腫瘍 (粉瘤・脂肪腫など)	71
悪性腫瘍 (再建含む)	15
瘢痕・拘縮・ケロイド	8
難治性潰瘍	41
変性疾患 (膿瘍など)	26
眼瞼下垂・睫毛内反	15

3) 外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

総手術	1,254例 (252)
全身麻酔	986例 (240)
脊椎麻酔	95例 (8)
局所麻酔	83例 (4)
	() 内緊急手術

虫垂炎手術	104例	(96)
ヘルニア手術 (大人)	200例	(137) 〈61〉
ヘルニア手術 (小人)	3例	(0)
痔疾手術	63例	(0)
胆嚢摘出術	132例	(129)
総胆管切石術	1例	(0)
イレウス手術	60例	(12)
小腸悪性腫瘍手術	0例	(0)
腹膜炎手術	45例	(1)
脾臓摘出術	1例	(0)
胃切除術	31例	(6) 〈18〉
胃全摘術	10例	(0) 〈2〉
結腸切除術	127例	(53) 〈24〉
直腸低位切除術	30例	(9) 〈22〉
直腸切断術	11例	(2) 〈2〉
ストーマ造設・閉鎖	48例	(6)
乳癌手術	106例	(0)
甲状腺・上皮小体手術	27例	(0)
肺切除術	49例	(24)
食道切除術	4例	(0)
臍頭十二指腸切除術	16例	(0)
膵体尾部切除術	8例	(3)
肝切除術	17例	(12)

() 内は鏡視下手術 〈 〉 内はロボット支援下手術

4) 眼科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

[] : 2022年4月1日～ 2023年3月31日の数値

白内障手術 (水晶体再建術)	229件 [207件]
硝子体切除術	0件 [2件]
後発白内障レーザー切除術	48件 [49件]
網膜光凝固術 (通常のもの)	20件 [29件]
同 上 (その他特殊なもの)	47件 [111件]
緑内障：レーザー虹彩切開術	1件 [3件]
翼状片手術	1件 [0件]
角膜・強膜異物除去術	0件 [4件]
結膜結石除去術	3件 [2件]
結膜縫合術	1件 [0件]
涙点プラグ挿入術	0件 [0件]
眼瞼結膜腫瘍手術	0件 [1件]
霰粒腫摘出術	1件 [0件]
角膜・強膜縫合術	0件 [0件]
マイボーム腺切開術	0件 [0件]
麦粒腫切開術	0件 [1件]
治療的角膜切除術	0件 [0件]
結膜嚢形成術	1件 [2件]
眼瞼膿瘍切開術	0件 [1件]
創部処理	0件 [1件]
皮膚皮下腫瘍摘出術	0件 [1件]
合計	352件 [414件]

5) 泌尿器科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

リンパ節群郭清術 (後腹膜)	1件
リンパ節群郭清術 (鼠径部及び股部)	1件
陰嚢水腫手術 (その他)	2件
外尿道腫瘍切除術	1件
経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術 (ホルミウムレーザー等使用)	2件
経尿道的前立腺手術 (電解質溶液利用)	2件
経尿道的前立腺吊上術	1件
経尿道的電気凝固術	34件
経尿道的尿管ステント留置術	95件
経尿道的尿管瘤切除術	1件
経尿道的尿路結石除去術 (レーザー)	46件
経皮的腎 (腎盂) 瘻拡張術	3件
経皮的腎 (腎盂) 瘻造設術	5件
経皮的腎 (腎盂) 瘻造設術<腎>	6件
経皮的腎 (腎盂) 瘻造設術<腎盂>	1件
精索捻転手術 (対側の精巣固定術を伴う)	4件
精巣悪性腫瘍手術	5件
精巣摘出術	7件
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	57件
尿道狭窄拡張術 (尿道バルーンカテーテル)	4件
尿道狭窄内視鏡手術	1件
尿道結石摘出術 (後部尿道)	1件
尿膜管摘出術	1件
皮膚悪性腫瘍切除術 (単純切除)	1件
腹腔鏡下腎 (尿管) 悪性腫瘍手術	14件
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術 (内視鏡手術支援機器・7センチ以下)	5件
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる) (その他)	2件
腹腔鏡下腎摘出術	2件
腹腔鏡下腎部分切除術	2件
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる)	32件
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 (回腸等導管利用尿路変更あり・通則18)	2件
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 (全摘、回腸結腸導管利用し尿路変更あり)	11件
包茎手術 (環状切除術)	1件
包茎手術 (背面切開術)	3件
膀胱悪性腫瘍手術 (経尿道的手術) (電解質溶液利用)	92件
膀胱結石摘出術 (経尿道的手術)	11件
膀胱瘻造設術	7件
合計	466件

6) 歯科・口腔外科（2023年4月1日～2024年3月31日）

口腔外科受診症例

調査項目（58項目）			入力欄 症例数
先天異常・発育異常	唇裂口蓋裂	唇（顎）裂	0
		口蓋裂	0
		唇顎口蓋裂	0
		その他の唇裂口蓋裂	0
	顎変形症	下顎前突症	1
		その他の顎変形症	0
	その他の先天異常・発育異常		36
外 傷	骨 折	歯槽骨骨折	3
		上顎骨骨折	4
		下顎骨骨折	13
		頬骨・頬骨弓骨折	4
	歯の外傷		36
	軟組織創傷		36
	炎 症	膿 瘍	
顎骨炎		BRONJ	8
		その他の顎骨炎	64
上顎洞炎		32	
特異性炎		0	
インプラント周囲炎		6	
睡眠時無呼吸症候群			3
インプラント症例			0
口腔粘膜疾患	口腔乾燥症		21
	白板症		55
	扁平苔癬		51
	ウイルス性疾患		1
	その他の口腔粘膜疾患		201
囊 胞	歯源性嚢胞		40
	非歯源性嚢胞		18
	軟組織嚢胞		20
良性腫瘍および 腫瘍類似疾患	歯源性腫瘍	エナメル上皮腫	0
		その他の歯源性腫瘍	13
	非歯源性腫瘍		48
	腫瘍類似疾患		7
歯科心身症			3
顎関節疾患	顎関節症		118
	顎関節脱臼		7
	顎関節強直症		1
	咀嚼筋腱・腱膜過形成症		0
神経性疾患	神経痛		5
	神経麻痺		1
	非定型顔面痛		0
	その他の神経性疾患		1

唾液腺疾患	唾液腺炎		1
	唾石症		9
	唾液腺腫瘍	良性唾液腺腫瘍	3
		悪性唾液腺腫瘍	0
悪性腫瘍	癌 腫	口唇	1
		頬粘膜	2
		歯肉	9
		口蓋	1
		舌	7
		口底	1
	肉腫		0
	悪性黒色腫		0
	悪性リンパ腫		0
	その他の悪性腫瘍		1
歯	P、Perなど		1058
	Perico、埋伏歯、位置異常		824

口腔外科入院手術症例

調査項目（74項目）			入力欄 症例数
A-1	歯・歯槽外科手術	智歯抜歯術	325
		智歯以外の抜歯術	27
		歯根端切除術	0
		その他の手術	0
A-2	補綴前外科手術／顎堤形成手術／ 骨移植手術	顎堤形成術	0
		歯槽骨延長術	0
		骨隆起形成術	12
		その他の手術	0
A-3	口腔・顎・顔面インプラント および関連手術	インプラント植立術	0
		インプラント摘出術	0
		上顎洞底挙上術	0
		その他の手術	0
B-1	消炎手術	膿瘍切開術	5
		顎骨骨髓炎消炎手術	0
		腐骨除去術	0
		その他の手術	0
B-2	良性腫瘍・嚢胞・腫瘤形成性疾患 等の手術	軟組織腫瘍切除術	1
		顎骨腫瘍切除術	0
		軟組織嚢胞摘出・開窓術	2
		顎骨嚢胞摘出・開窓術	25
		その他の手術	1
B-3	唾液腺関連手術	唾石摘出術	0
		顎下腺摘出術	0
		舌下腺摘出術	1
		唾液腺良性腫瘍手術	0
		唾液腺悪性腫瘍手術	0
		その他の手術	0

B-4	上顎洞関連手術	口腔上顎洞瘻閉鎖術	0
		上顎洞根治術	2
		その他の手術	0
C-1	顎顔面外傷手術/異物除去手術	上顎骨骨折手術	8
		下顎骨骨折手術（関節突起以外）	8
		関節突起骨折手術	3
		頬骨・頬骨弓骨折手術	0
		顔面多発骨折手術	1
		異物除去術	0
		その他の手術	0
C-2	顎変形症関連手術/顎顔面骨延長術	歯槽部骨切り術	0
		Le Fort I 型骨切り術	0
		下顎枝垂直骨切り術	0
		下顎枝矢状分割術	0
		オトガイ形成術	0
		骨延長術	0
		舌形成術（巨舌症）	0
C-3	顎関節手術および 関連処置	顎関節鏡視下手術	0
		顎関節形成術	0
		顎関節強直症手術	0
		顎関節脱臼観血的手術	1
		その他の手術	0
D-1	癌／前癌病変関連手術（唾液腺悪 性腫瘍はB-3）	舌部分切除術	3
		舌半側切除術	2
		舌全摘術	0
		頬粘膜・口底・口蓋・口唇切除術	2
		上顎部分切除術	1
		上顎全摘出術	0
		下顎辺縁切除術	0
		下顎区域切除術	0
		下顎半側切除術	0
		選択的頸部郭清術	0
		根治的頸部郭清術	2
		その他の手術	4
D-2	再建外科手術	局所皮弁移植術	0
		人工材料を用いた顎骨再建術	0
		自家骨を用いた顎骨再建術	0
		大型の有茎（筋）皮弁を用いた再建術	0
		自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付）	0
		その他の手術	0
D-3	唇顎口蓋裂手術関連	口唇形成術	0
		口蓋形成術	0
		口唇外鼻修正術	0
		顎裂部骨移植術	0
		鼻口腔瘻閉鎖術	0
		その他の手術	0

7) 脳神経外科（2023年4月1日～2024年3月31日）

年度	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
入院患者数	1019件	1081件	1085件	836件	717件	598件	515件	501件	565件	567件	550件	525件

通常手術	547件	553件	568件	433件	315件	240件	233件	228件	210件	216件	221件	209件
血管内手術	102件	123件	102件	115件	112件	89件	71件	58件	78件	70件	56件	48件
手術総数	649件	676件	670件	548件	427件	329件	304件	286件	288件	286件	277件	257件

通常手術内訳

脳動脈瘤	32件	19件	18件	23件	26件	16件	18件	12件	19件	29件	18件	21件
脳内血腫	11件	14件	19件	15件	14件	11件	12件	9件	9件	9件	8件	10件
脳腫瘍	11件	16件	15件	17件	14件	12件	11件	11件	5件	12件	10件	19件
頭部外傷	14件	9件	10件	20件	10件	9件	7件	10件	14件	7件	12件	10件
水頭症	6件	20件	14件	12件	11件	11件	18件	16件	14件	10件	16件	16件
慢性硬膜下血腫	59件	84件	84件	89件	90件	75件	73件	64件	59件	52件	62件	56件
脳膿瘍	1件	1件	1件	0件	1件	4件	3件	4件	0件	2件	1件	3件
頭蓋形成術	12件	14件	14件	16件	10件	6件	7件	7件	5件	12件	8件	13件
脊髄、末梢神経	350件	338件	335件	197件	97件	74件	56件	74件	66件	61件	46件	40件
その他	49件			44件	42件	22件	28件	21件	19件	22件	40件	21件

血管内手術内訳

動脈瘤塞栓術	20件	22件	20件	25件	25件	22件	27件	18件	30件			
閉塞性血管障害	77件	92件	78件	70件	78件	60件	38件	36件	45件			
その他	5件	9件	4件	10件	9件	7件	6件	4件	3件			

8) 心臓血管外科（2023年4月1日～2024年3月31日）

心臓血管外科手術例

心臓	39	冠動脈	22	1 枝バイパス	1
				2 枝バイパス	5
				3 枝バイパス	14
				4枝以上バイパス	1
				心室中隔穿孔	1
				その他（Dor）同時	0
				うち人工心肺非使用冠動脈バイパス	6
		弁膜症	16	人工弁置換	13
				弁形成	3
		先天性	0		0
		その他	1		1
血管	93	大動脈	60	胸部大動脈（開胸）	28
				胸部大動脈（ステントグラフト）	7
				腹部大動脈（開腹）	5
				腹部大動脈（ステントグラフト）	20
		末梢血管	33	末梢血管	33
シャント	8			内シャント新規作成	7
				内シャント血栓除去	1
ペースメーカー	22			新規	0
				交換	22
その他	10			その他	10
総数	172				

合併手術は主たる手術のみにカウント。

（弁膜症＋バイパス手術、大動脈＋バイパス手術は、それぞれ弁膜症、大動脈手術のみにカウント）

（弁形成＋弁置換は弁置換にカウント）

9) 耳鼻咽喉科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

専門領域における年間手術数およびその細目

	(件)
耳科手術	計50件
鼓室形成術	件
鼓膜チューブ挿入術	件
人工内耳手術	
アブミ骨手術	
顔面神経減荷術	
先天性耳瘻管摘出術	4件
外耳道形成術	
鼓膜形成術	12件
乳突削開術	2件
試験的鼓室開放術	
中耳根本術	
内リンパ嚢開放術	
聴神経腫瘍摘出術	
鼻科手術	計49件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術	28件
鼻中隔矯正術	12件
鼻甲介切除術	8件
視神経管開放術	
涙嚢・鼻涙管手術	
眼窩吹き抜け骨折手術	
顎・顔面骨折整復術	1件
口腔咽喉頭手術	計72件
扁桃摘出術	84件
舌、口腔、咽頭腫瘍摘出術	計16件
口蓋垂・軟口蓋形成術	
舌・口腔良性腫瘍摘出術	4件
舌・口腔悪性腫瘍摘出術	
咽頭良性腫瘍摘出術	12件
咽頭悪性腫瘍摘出術	
喉頭微細手術	8件
嚥下機能改善手術、誤嚥防止術、音声機能改善手術	
喉頭形成術	
喉頭截開術	
頭頸部手術	計66件
頸部郭清術	
頭頸部腫瘍摘出術	計35件
顎下腺良性腫瘍摘出術	3件
顎下腺悪性腫瘍摘出術	
耳下腺良性腫瘍摘出術	4件
耳下腺悪性腫瘍摘出術	
甲状腺良性腫瘍摘出術	
バセドウ病手術	
甲状腺悪性腫瘍摘出術	
鼻・副鼻腔良性腫瘍摘出術	8件

鼻・副鼻腔悪性腫瘍摘出術	
喉頭悪性腫瘍摘出術	
リンパ節生検	16件
頸部嚢胞摘出術	2件
顎下腺摘出術	2件
食道異物摘出術	
気管異物摘出術	
異物摘出術（外耳・鼻腔・咽頭）	15件
気管切開術	計16件

注）口蓋扁桃摘出術、内視鏡下鼻内手術などのように、左右あるものは両側の場合は2例としてカウントする。腫瘍摘出と頸部郭清を行った場合にはそれぞれ別々にカウントできる

（例：喉頭全摘＋両頸部郭清→喉頭全摘1例、頸部郭清2例）。

10) 産婦人科手術・分娩件数（2023年4月1日～2024年3月31日）

婦人科			
卵巣腫瘍	良性	付属器摘出または腫瘍核出術	17例
		腹腔鏡下付属器摘出または腫瘍核出術	27例(予防的卵管卵巣摘出術3例)
	悪性	悪性卵巣腫瘍手術	19例(審査腹腔鏡2例)
子宮腫瘍	良性	腹式子宮全摘術	11例
		腹式筋腫核出術	3例
		子宮鏡下筋腫核出術	11例
		腹腔鏡下子宮全摘術	36例(ロボット支援下13例)
	悪性	腹腔鏡下子宮筋腫核出術	2例
		子宮動脈塞栓術	1例
		開腹子宮悪性腫瘍手術	22例(広汎子宮全摘7例)
		腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	6例
骨盤臓器脱		骨盤臓器脱手術	11例(腔式子宮全摘8例)
子宮外妊娠		腹腔鏡子宮外妊娠根治術	7例
子宮頸癌		子宮頸部円錐切除術	39例
その他			74例

合計 277例

産科		
分娩	総件数	326例（22週未満 7例）
	帝王切開術	103例
	無痛分娩	43例

11) 中央手術部（2023年4月1日～2024年3月31日）

手術件数概要

科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%	前年実績	前年比
外科	99	98	100	86	111	85	94	102	96	83	98	107	1,159	21.65%	1,127	102.84%
心臓血管外科	19	10	15	12	12	15	13	8	12	12	13	22	163	3.04%	181	90.06%
脳神経外科	43	43	40	43	41	43	58	38	52	45	51	48	545	10.18%	537	101.49%
整形外科・手外科	164	169	184	165	194	156	195	209	169	147	184	202	2,138	39.93%	2,216	96.48%
産婦人科	26	29	31	34	33	20	41	32	30	35	39	35	385	7.19%	401	96.01%
泌尿器科	29	37	29	30	29	34	34	36	30	24	33	26	371	6.93%	310	119.68%
眼科	7	28	23	25	22	19	17	20	17	23	18	18	237	4.43%	215	110.23%
耳鼻咽喉科	1	5	10	5	8	5	9	4	7	10	12	11	87	1.62%	63	138.10%
歯科・口腔外科	18	20	20	16	24	15	18	13	28	20	15	23	230	4.30%	173	132.95%
形成外科	1	5	8	3	4	4	1	0	2	1	1	3	33	0.62%	44	75.00%
その他	1	1	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	6	0.11%	12	50.00%
合計	408	445	460	420	480	396	481	462	443	400	464	495	5,354		5,279	101.42%

緊急手術 月別統計（2023年4月1日～2024年3月31日）

科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%	前年実績	前年比
外科	23	25	18	19	27	17	24	25	20	14	21	23	256	23.97%	247	103.64%
心臓血管外科	9	1	3	3	3	3	5	4	4	5	3	7	50	4.68%	48	104.17%
脳神経外科	13	9	7	10	10	10	14	13	19	10	16	10	141	13.20%	149	94.63%
整形外科・手外科	34	49	47	46	35	37	53	47	41	33	35	50	507	47.47%	531	95.48%
産婦人科	6	4	5	8	5	1	9	7	6	2	6	9	68	6.37%	80	28.00%
泌尿器科	6	4	2	3	0	1	4	3	6	2	1	2	34	3.18%	28	121.43%
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0.00%
耳鼻咽喉科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.19%	5	40.00%
歯科・口腔外科	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	5	0.47%	1	500.00%
形成外科	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.19%	0	
その他	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0.28%	8	37.50%
合計	91	93	84	91	81	69	111	99	98	67	82	102	1,068		1,097	97.36%

4. 検査・治療実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

1) 消化器内科 (2023年4月1日～2024年3月31日)

() : 2022年4月1日～2023年3月31日 [] : 2021年4月1日～2022年3月31日

・上部消化管

1) 上部消化管内視鏡検査	2,903	(2,769)	[3,058]
2) 上部消化管内視鏡治療	43	(40)	[26]
(うちESD)	21	(23)	[24]
3) 内視鏡的止血術	81	(72)	[114]
4) 食道静脈瘤結紮術、硬化療法 (EVL, EIS)	38	(29)	[18]
5) 胃瘻造設術 (PEG)	36	(29)	[33]
6) 狭窄拡張術・ステント留置術	6	(16)	[24]

・下部消化管

1) 大腸内視鏡検査	1,546	(1,492)	[1,565]
2) 大腸内視鏡治療	630	(575)	[596]
3) 大腸ステント・経肛門的イレウス管留置	25	(20)	[21]

・肝臓

1) 経皮的ラジオ波焼灼療法 (RFA)	4	(7)	[8]
2) 経動脈的抗腫瘍剤注入療法 (TAI/TAE)	23	(12)	[19]

・胆道、膵臓

1) 内視鏡的膵胆管造影 (ERCP)	367	(422)	[446]
2) 経皮的胆嚢ドレナージ術 (PTGBA含む)	87	(106)	[92]
経皮的肝膿瘍ドレナージ術	13	(11)	[13]
経皮的胆管ドレナージ術	5	(4)	[8]
3) 超音波内視鏡検査 (消化管含む)	88	(57)	[57]
超音波内視鏡下穿刺吸引法 (EUS-FNA)	36	(32)	[31]
超音波内視鏡下瘻孔形成術	8	(0)	[3]

2) 膠原病リウマチ内科 (2023年4月1日～2024年3月31日)

院内外初診件数	413件
外来延べ受診数	4610件
T入院総数6	69件

3) 呼吸器内科 (2023年4月1日～2024年3月31日)

TBLB (経気管支肺生検)	133件
EBUS-GS (エコー下経気管支肺生検)	32件
EBUS-TBNA (気管支腔内超音波断層法)	104件
CTガイド下経皮肺生検	15件
局所麻酔下胸腔鏡検査	10件
TBLC(経気管支クライオ生検)	2件

4) 循環器内科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

1. 検査・手術件数

1) 心臓カテーテル検査	864	
2) 冠動脈インターベンション	495	
3) 心筋生検	18	
4) 心臓電気生理検査	47	
5) カテーテルアブレーション	251	
6) EVT	215	
7) 心エコー	7,968	
8) ホルター心電図	1,059	
9) トレッドミル運動負荷試験	8	
10) CPX	27	
11) 心筋シンチグラフィ(心アミロイドシンチ含む)	232	
12) 肺血流シンチグラフィ	3	
13) 冠動脈CT	421	
14) 肺静脈CT	101	
15) 心臓MRI	27	
16) 新規ペースメーカー植込み	54	
17) 新規ICD/CRT-P/CRT-D植込み	5/3/3	
18) 植え込み型ループレコーダー	6	
19) 着用型除細動器	2	
20) デバイス外来患者数	620	
21) 遠隔モニタリング	455	2,762 (延べ数)

5) 腎臓内科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

[] : 2022年4月1日～ 2023年3月31日

透析延べ件数

透 析	外 来	入 院	計
4 月	384 [429]	185 [150]	569 [579]
5 月	426 [440]	143 [176]	569 [616]
6 月	400 [430]	152 [179]	552 [609]
7 月	382 [411]	175 [165]	557 [576]
8 月	375 [428]	156 [234]	531 [662]
9 月	359 [415]	133 [180]	492 [595]
10月	350 [409]	118 [162]	468 [571]
11月	333 [408]	136 [174]	469 [582]
12月	331 [411]	188 [204]	519 [615]
1 月	353 [413]	218 [218]	571 [631]
2 月	304 [369]	234 [193]	538 [562]
3 月	314 [415]	182 [222]	496 [637]
合計	4,311 [4,978]	2,020 [2,257]	6,331 [7,235]

透析以外の体外循環療法としては敗血症、多臓器不全での血圧低下、呼吸状態悪化に対してPMX（エンドトキシン吸着）を、血栓性血小板減少性紫斑病、SLE、ギランバレー症候群、重症筋無力症、多発性硬化症に対して単純血漿交換を、潰瘍性大腸炎に対して白血球除去療法を施行しました。他に腹水濃縮還流を施行しました。

腎臓内科としては急性腎炎症候群、慢性腎炎症候群、急性腎不全、慢性腎不全、膠原病、血管炎症候群の診断治療をしています。腎生検、透析導入をしています。

6) 血液内科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

1) 当科通院患者数

急性白血病：	53件
悪性リンパ腫：	325件
多発性骨髄腫：	86件
骨髄異形成症候群：	91件

2) 化学療法施行数

入院延べ件数：	820件
外来延べ件数：	1951件

3) 骨髄穿刺検査延べ数： 265件

4) 骨髄採取件数： 3件

7) 放射線科 (2023年4月1日～ 2024年3月31日)

I 医療活動に関する実績

読影件数	年度	2023									2024		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2023年度	CT件数	3,519	3,698	3,719	3,851	3,952	3,604	3,971	3,779	3,874	3,994	3,812	3,823
2023年度	CT読影数	2,546	2,788	2,664	2,894	3,001	2,769	3,022	2,907	2,893	3,009	2,968	2,938
2023年度	CT読影率 (*1)	72.4	75.4	71.6	75.1	75.9	76.8	76.1	76.9	74.7	75.3	77.9	76.9
2023年度	CT放科読影数 (*2)	477	481	567	526	538	493	542	545	520	502	539	563
2023年度	CT放科読影率	13.6	13.0	15.2	13.7	13.6	13.7	13.6	14.4	13.4	12.6	14.1	14.7
2023年度	MRI件数	902	899	944	843	966	827	925	875	841	863	853	856
2023年度	MRI読影数	605	594	629	557	653	590	642	593	575	576	587	572
2023年度	MRI読影率	67.1	66.1	66.6	66.1	67.6	71.3	69.4	67.8	68.4	66.7	68.8	66.8
2023年度	MRI放科読影数	162	170	166	146	189	161	192	162	131	137	140	149
2023年度	MRI放科読影率	18.0	18.9	17.6	17.3	19.6	19.5	20.8	18.5	15.6	15.9	16.4	17.4
2023年度	RI件数	65	78	79	77	59	72	82	77	85	88	75	74
2023年度	RI読影数	48	73	75	74	56	50	72	69	76	76	65	57
2023年度	RI読影率	73.8	93.6	94.9	96.1	94.9	69.4	87.8	89.6	89.4	86.4	86.7	77.0
2023年度	RI放科読影数	42	46	44	54	36	42	43	48	54	46	44	37
2023年度	RI放科読影率	64.6	59.0	55.7	70.1	61.0	58.3	52.4	62.3	63.5	52.3	58.7	50.0
2023年度	PET-CT件数	54	63	61	65	56	57	58	68	44	48	44	74
2023年度	PET-CT読影数	54	63	61	65	56	57	58	68	44	45	44	74
2023年度	PET-CT読影率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	93.8	100.0	100.0
2023年度	PET-CT放科読影数	53	51	50	63	54	50	53	56	37	43	42	67
2023年度	PET-CT放科読影率	98.1	81.0	82.0	96.9	96.4	87.7	91.4	82.4	84.1	89.6	95.5	90.5

*1：読影率は、(%)。以下同じ。

*2：放射線科読影数は、全読影数の内数

Ⅱ 放射線治療に関する実績

原疾患別	血液腫瘍	原発性脳腫瘍	頭頸部癌	肺癌	乳癌	食道・胃癌	直腸・肛門癌	腎・尿路癌	前立腺癌	子宮癌	計
照射件数	18	2	12	71	47	11	7	10	15	25	218
部位別	脳	頸部	肺・縦隔	乳房・胸壁	食道・胃	肝胆膵・腹部	骨盤領域	前立腺・精巣	骨	皮膚・軟部	計
照射件数	19	16	40	44	8	4	24	13	48	2	218

8) 糖尿病・内分泌内科

糖尿病外来通院患者数（2023年4月1日～2024年3月31日）

〔 〕：2022年4月1日～2023年3月31日

外来糖尿病患者数 1,500名

入院糖尿病患者数 100名

看護師による糖尿病指導外来件数：354件〔503件〕

甲状腺検査

甲状腺エコー：597件〔557件〕

甲状腺穿刺吸引細胞診：91件〔79件〕

9) 脳神経内科（2023年4月1日～2024年3月31日）

1) 全入院数：1013名

脳卒中	575名
神経変性疾患	41名
神経感染症	25名
その他感染症	98名
発作性疾患	129名
末梢神経・筋疾患	15名
免疫関連疾患	38名
代謝性疾患	22名
その他・他科疾患	70名

2) 退院時転帰（脳卒中/他疾患）

転院	328名	〔244/84〕
退院	469名	〔227/242〕
施設	115名	〔 43/ 72〕
死亡	59名	〔 38/ 21〕

3) 転院先内訳

脳卒中：回復期リハビリ病院	201名	療養型病院	43名
その他疾患：回復期リハビリ病院	45名	療養型病院	39名

4) 脳卒中内訳

脳梗塞	380名
脳出血	136名
TIA	59名

5) 病型別内訳

脳梗塞：アテローム血栓性脳梗塞	157名
心原性脳塞栓	68名
ラクナ梗塞	93名
BAD	41名
塞栓性脳梗塞(塞栓源不明ESUS)	17名
その他	4名
脳出血：被殻出血	48名
視床出血	29名
脳皮質下出血	33名
脳幹部出血	13名
小脳出血	8名
脳室内出血	4名
尾状核出血	1名

10) 腫瘍内科（毎週水曜日午後）

（2023年4月1日～ 2024年3月31日）

新規レジメン開始時・レジメン変更時のカルテ確認、および各診療科からのコンサルタント対応、カンサーボードへの参加

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	24	18	30	21	19	36	22	42	24	23	35	17
レジメン変更	19	14	25	18	23	19	17	35	20	28	45	25
コンサルタント	7	12	11	12	8	13	19	26	11	9	20	6

2022年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	34	29	32	24	27	16	23	43	27	30	51	25
レジメン変更	18	15	23	18	34	14	14	27	18	21	43	18
コンサルタント	13	9	13	15	16	8	17	37	7	22	43	18

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	23	41	18	20	30	32	16	28	28	29	19	21
レジメン変更	16	18	15	19	13	12	17	21	10	37	20	27
コンサルタント	24	23	22	23	23	21	30	17	33	20	21	17

2022年度 キャンサーボード開催記録

※Ns:看護師、Ph:薬剤師

日にち	時間	場所	参加職種
6月15日	16:00 ～ 17:00	化療センター	Dr(消化器、耳鼻科、腫瘍内科)、Ns、Ph
6月15日	15:00 ～ 15:30	化療センター	Dr(消化器、腫瘍内科)、Ns、Ph
7月27日	14:00 ～ 14:30	化療センター	Dr(消化器、腫瘍内科)、Ns、Ph
8月2日	12:30 ～ 13:00	化療センター	Dr(外科、緩和ケア)、Ns、Ph、MSW
8月17日	15:00 ～ 15:30	化療センター	Dr(外科、腫瘍内科)、Ph
9月14日	15:00 ～ 16:00	会議室10	Dr(婦、緩和、放射線、腎内、腫内)、Ns、Ph、MSW
10月5日	15:00 ～ 15:30	化療センター	Dr(外科、緩和ケア、腫瘍内科)、Ns、Ph、MSW
10月12日	15:00 ～ 16:00	3東カンファレンスルーム	Dr(婦人科、腫瘍内科、病理)、Ns、Ph、MSW
10月19日	15:00 ～ 15:45	化療センター	Dr(消化器、緩和ケア、腫瘍内科、呼吸器)、Ns、Ph、MSW
10月26日	13:30 ～ 14:20	5東カンファレンスルーム	Dr(消化器、緩和ケア、腫瘍内科)、Ns、Ph
11月30日	13:30 ～ 14:30	3東カンファレンスルーム	Dr(婦人科、皮膚科、腫瘍内科)、Ns、Ph
12月14日	15:00 ～ 16:00	5東カンファレンスルーム	Dr(消化器、血液、婦人科、緩和、腫瘍内科)、Ns、Ph
1月18日	13:30 ～ 14:00	化療センター	Dr(消化器、緩和、腫瘍内科)、Ph
2月1日	15:20 ～ 16:00	化療センター	Dr(外科、腫瘍内科)、Ph
2月15日	15:00 ～ 16:00	3東カンファレンスルーム	Dr(婦人科、皮膚科、放射線科、腫瘍内科)、Ns、Ph

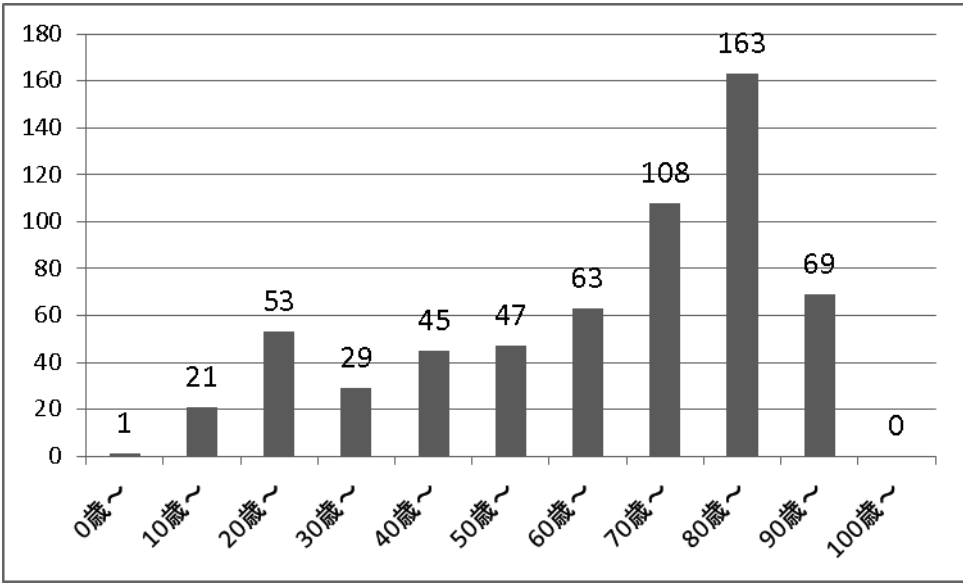
2023年度 キャンサーボード開催記録

日にち	時間	場所	参加職種
5月17日	14:00 ～ 14:30	化療センター	Dr(外科、腫瘍内科)、Ph
6月21日	15:00 ～ 16:00	化療センター	Dr(外科、放射線、腫瘍内科)、Ns、Ph
7月23日	13:30 ～ 14:00	化療センター	Dr(外科、腫瘍内科)、Ph
8月9日	14:00 ～ 15:00	化療センター	Dr(消化器内科、放射線、腫瘍内科)、Ns、Ph
8月9日	15:30 ～ 16:00	3東病棟	Dr(婦人科、消化器内科、腫瘍内科)、Ns、Ph
8月23日	15:00 ～ 16:00	5東病棟	Dr(消化器内科、放射線、腫瘍内科)、Ns、Ph
9月13日	14:50 ～ 15:30	化療センター	Dr(消化器内科、腫瘍内科)、Ns、Ph
9月20日	13:30 ～ 14:00	化療センター	Dr(消化器内科、腫瘍内科)、Ns、Ph
9月27日	13:30 ～ 14:00	化療センター	Dr(外科、放射線、腫瘍内科)、Ph
10月25日	13:30 ～ 14:00	化療センター	Dr(外科、腫瘍内科)、Ns、Ph
10月25日	15:30 ～ 16:00	化療センター	Dr(泌尿器科、腫瘍内科)、Ns、Ph
11月1日	14:30 ～ 15:00	5南病棟	Dr(消化器内科、呼吸器内科、病理、腫瘍内科)、Ns、Ph
12月6日	15:00 ～ 16:00	化療センター	Dr(消化器内科、放射線、腫瘍内科)、Ns、Ph、MSW
1月31日	14:00 ～ 15:00	7東病棟	Dr(呼吸器内科、皮膚科、緩和ケア、腫瘍内科)、Ns、Ph

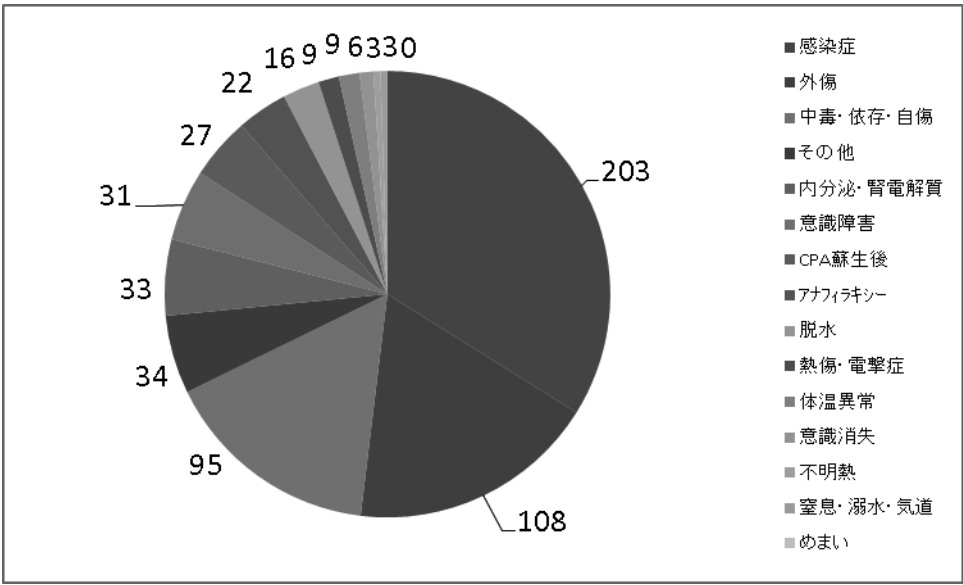
11) 救急科入院患者数（2023年4月1日～ 2024年3月31日）

入院患者数 599名（男：307名 女：292名）

年齢分布



疾患分類別



能登半島地震に伴うDMAT隊員対応状況報告書(1月分)

病院名	氏名	活動場所	派遣日数	旅行期間(移動日含む)
名古屋掖済会病院	新田 満	石川県金沢市 (石川県庁内 DMAT調整本部)	2日間	1月2日から1月3日まで
名古屋掖済会病院	北川 喜己	石川県金沢市 (石川県庁内 DMAT調整本部)	2日間	1月2日から1月3日まで
名古屋掖済会病院	萩原 康友	石川県金沢市 (石川県庁内 DMAT調整本部)	6日間	1月2日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	太田 雅博	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	6日間	1月2日から1月7日まで

病院名	氏名	活動場所	派遣日数	旅行期間(移動日含む)
名古屋掖済会病院	丹羽 一晃	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	5日間	1月3日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	蜂矢 康二	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	4日間	1月4日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	山田 秀則	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	4日間	1月4日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	甲斐 美政	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	4日間	1月4日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	早瀬 友和	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	4日間	1月4日から1月7日まで
名古屋掖済会病院	森岡 慎也	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	7日間	1月7日から1月13日まで
名古屋掖済会病院	運天 匠	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	7日間	1月7日から1月13日まで
名古屋掖済会病院	相沢 百合子	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	7日間	1月7日から1月13日まで
名古屋掖済会病院	横山 優樹	石川県七尾市 (公立能登総合病院内 石川県能登中部医療圏活動拠点本部)	7日間	1月7日から1月13日まで
名古屋掖済会病院	丹羽 一晃	愛知県庁	8日間	1月10・11・12・13・14・ 15・19・23日
名古屋掖済会病院	太田 雅博	愛知県庁	8日間	1月11・12・15・16・18・ 22・24・25日
名古屋掖済会病院	萩原 康友	愛知県庁	6日間	1月12・16・17・18・19・ 25日
名古屋掖済会病院	市川 敦子	小牧空港	1日間	1月14日
名古屋掖済会病院	佐藤 崇史	小牧空港	1日間	1月14日
名古屋掖済会病院	太田 雅博	小牧空港	1日間	1月19日
名古屋掖済会病院	後藤 縁	石川県珠洲市 (珠洲市健康増進センター内 珠洲市保健医療福祉調整本部)	6日間	1月21日から1月26日まで
名古屋掖済会病院	太田 雅博	愛知医科大学病院	1日間	1月23日
名古屋掖済会病院	萩原 康友	愛知医科大学病院	1日間	1月23日
名古屋掖済会病院	小川 健一郎	石川県輪島市 (輪島市役所内 輪島市保健福祉調整本部)	5日間	1月25日から1月29日まで
名古屋掖済会病院	市川 敦子	石川県輪島市 (輪島市役所内 輪島市保健福祉調整本部)	5日間	1月25日から1月29日まで
名古屋掖済会病院	丹羽 一晃	石川県輪島市 (輪島市役所内 輪島市保健福祉調整本部)	5日間	1月25日から1月29日まで

能登半島地震に伴うDMAT隊員対応状況報告書(2月分)

病院名	氏名	活動場所	派遣日数	旅行期間(移動日含む)
名古屋掖済会病院	萩原 康友	石川県金沢市 (石川県庁内 石川県保健医療福祉調整本部)	6日間	2月4日から2月9日まで
名古屋掖済会病院	太田 雅博	〃	5日間	2月4日から2月8日まで
名古屋掖済会病院	後藤 縁	〃	4日間	2月10日から2月9日まで
名古屋掖済会病院	北川 喜己	〃	2日間	2月18日から2月19日まで

5. 救命救急センター

1) 実績 令和5年度(2023年4月1日～2024年3月31日)

[] : 2022年4月1日～2023年3月31日の数値

① 受診患者数(人)

時間内	時間外	合 計
6,907〔7,053〕	30,448〔29,642〕	37,355〔36,695〕

② 救命救急センターへの紹介患者数及び内訳

	患者数	比率%
センター入院	408〔368〕	12.0%
一般病棟入院	1,429〔1,384〕	42.1%
他医療機関転送	51〔52〕	1.5%
帰 宅	1,510〔1,414〕	44.4%
計	3,398〔3,218〕	100.0%

※センター入院とは、救命救急室、ICU、HCUに入院することを指す。

③ 救命救急センター受診者数における入院患者数

	センター入院	一般病棟入院	合 計
時間内	476	1,879	2,355
時間外	1,408	3,624	5,032
合 計	1,884〔1,805〕	5,503〔5,386〕	7,387〔7,191〕

④ 救急車搬入患者数及び内訳

	センター入院	一般病棟入院	他医療機関転送	死 亡	入 院 外	合 計
時間内	379	1,087	49	70	1,332	2,917
時間外	1,123	1,890	84	302	4,485	7,884
合 計	1,502〔1,461〕	2,977〔3,089〕	133〔143〕	372〔376〕	5,817〔6,916〕	10,801〔11,985〕

⑤ 原因発生別入院患者数

	交通外傷	産業災害	その他	計
救急外来患者	631	569	28,769	29,969
センター入院	56	27	1,801	1,884
一般病棟入院	57	127	5,318	5,502
合 計	744〔821〕	723〔697〕	35,888〔35,177〕	37,355〔36,695〕

⑥ 入院患者 病類別患者数(人)

	患者数	比率%
01 神経系疾患	936	12.7%
02 眼科系疾患	2	0.0%
03 耳鼻咽喉科系疾患	107	1.4%
04 呼吸器系疾患	1,180	16.0%
05 循環器系疾患	729	9.9%
06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	1,196	16.2%
07 筋骨格系疾患	108	1.5%
08 皮膚・皮下組織の疾患	114	1.5%
09 乳房の疾患	14	0.2%
10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患	35	0.5%
11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	447	6.1%
12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	83	1.1%
13 血液・造血器・免疫臓器の疾患	202	2.7%
14 新生児疾患、先天性奇形	4	0.1%
15 小児疾患	858	11.6%
16 外傷・熱傷・中毒	874	11.8%
17 精神疾患	131	1.8%
18 その他	367	5.0%
合 計	7,387	100.0%

⑦ 入院患者 患者数比率

	患者数	65歳以上	比率%
入院患者			
男	4,112	2,434	59.2%
女	3,275	2,214	67.6%
計	7,387	4,648	62.9%
死亡退院	828	740	89.4%
内訳 救命救急室	71	62	87.3%
ICU	29	23	79.3%
HCU	43	31	72.1%
その他	685	624	91.1%

センター入院内訳	患者数	65歳以上	比率%
救命救急室	965	606	62.8%
ICU	96	62	64.6%
HOU	823	564	68.5%
合 計	1,884〔1,805〕	1,232〔1,164〕	65.4%〔65%〕

⑧ 受診患者住居地別患者数（人）・比率（%）

	市内(Dブロック)					市内 (Dブロック以外)	市外	合計
	中川区	港区	熱田区	中村区	小計			
受診患者数	13,269	9,807	1,145	1,211	25,432	1,721	2,815	29,968
(比率%)	44.3%	32.7%	3.8%	4.0%	84.9%	5.7%	9.4%	100.0%
うち入院患者数	3,493	2,055	296	335	6,179	514	694	7,387
(比率%)	47.3%	27.8%	4.0%	4.5%	83.6%	7.0%	9.4%	100.0%

⑨ 心肺停止患者搬入数（CPA）及び比率%

	人	比率%
循環器疾患	126	28%
脳血管障害	35	8%
外傷	8	2%
多発外傷	12	3%
呼吸不全	59	13%
窒息	17	4%
縊死	17	4%
溺死	24	5%
その他	150	33%
合計	448	100%

1C死亡患者数	374
---------	-----

⑩ センター受診患者における緊急手術件数

	時間内	時間外	深夜	計
開頭	35	36	9	80〔64〕
開腹	32	34	25	91〔116〕
整形	102	197	30	329〔311〕
婦人科	3	2	2	7〔12〕
開胸	13	15	11	39〔26〕
その他	26	65	22	113〔55〕
合計	211	349	99	659〔584〕

2) Drへリ・海保へリ利用リスト

(2023年4月1日～ 2024年3月31日)

No	受付日時	到着時間	時間別	年齢	患者住所	病院名	主訴	科 名	傷病名	転帰
1	2023/5/16	12:24	時間内	71	静岡県 静岡市	愛知医科大学病院	プラスチックを粉碎する機械で受傷	救急 整形外科・ 手外科	左中指示指切断	転院
2	2023/6/18	10:29	休日	55	三重県 三重郡	愛知医科大学病院	建築現場6mの高さから転落	救急 脳神経外科	腰椎破裂骨折	ICU
3	2023/8/27	14:26	休日	90	愛知県 知多郡	愛知医科大学病院	耕耘機に挟まれ受傷	救急 整形外科・ 手外科	左下腿皮膚欠損・挫滅	4 東
4	2024/1/29	14:44	時間内	69	愛知県 東海市	愛知医科大学病院	フォークリフトに左大腿肢を踏まれ受傷	救急 整形外科・ 手外科	外傷性コンパートメント症候群	4 東
5	2024/2/24	0:16	深夜	35	海外在住	第四管区 海上保安本部	右背部痛(洋上救急要請)	救急泌尿器科	右尿管結石	

6. 緩和・化学療法センター（2023年4月1日～2024年3月31日）

1. 緩和ケアチーム 診療科/病棟別新規依頼患者のべ人数343人（2023年4月1日～2024年3月31日）

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器	6	4	11	9	8	5	7	8	5	5	9	7	84
外科	5	10	7	7	5	6	5	4	3	6	8	4	70
呼吸器	5	8	5	2	7	4	1	8	8	6	3	4	61
血液内科	0	3	3	3	3	5	4	3	5	5	5	3	42
循環器	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5
婦人科	0	1	1	4	3	1	0	1	2	3	2	1	19
緩和ケア内科	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
泌尿器	1	2	0	2	5	2	2	5	5	5	0	2	31
その他	1	4	3	1	2	1	4	0	2	4	1	3	26
合計	18	34	32	29	33	24	24	29	30	34	28	25	340

2. 緩和ケア病棟入棟患者データ（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 緩和ケア病棟患者の紹介元

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
入棟患者総数： (延べ249人)	院外	4	7	4	11	12	7	12	8	2	5	12	2	86
	院内	8	11	13	14	10	14	11	13	14	16	7	14	145
	総計	12	18	17	25	22	21	23	21	16	21	19	16	231

(2) 院外からの緩和ケア入棟患者の紹介元施設

中部ろうさい病院、名古屋大学医学部附属病院	5
桜花ホームクリニック	3
愛知県がんセンター あおなみクリニック 大同病院 瀧消化器科内科クリニック 田中外科 名古屋セントラル病院 名古屋共立病院 名古屋西病院 野村胃腸科 服部内科小児科医院 藤田医科大学ばんだね病院 まごころの杜クリニック 安井眼科医院 山本医院（海部郡蟹江町） 吉田クリニック	2
あおい在宅診療所 安保クリニック、閉院2023年3月 奥村内科 覚王山内科・在宅クリニック かとうホームクリニック 木の香往診クリニック中川 救命救急室 共愛病院 熊本労災病院 神戸大学医学部附属病院 古山医院 佐藤あつしクリニック 歯科院 南荒子の森 老健）松和苑 たいようファミリークリニック だいどうクリニック 中京病院 東洋病院）はなぶさ在宅診療所 林クリニック【中川区】 早瀬内科クリニック【港区】 春田駅前うめだクリニック 藤田医科大学病院 名鉄病院 名南診療所、もりかわクリニック、山中歯科医院、やまもと医院、臨港病院	1

(3) 院内からの緩和ケア病棟入棟患者数

病棟	2東	4F	4東	7南	2南	3南	6南	4南	3東	5南	6東	7東	5東	合計
件数	1	1	2	2	4	4	5	7	10	13	27	27	42	145

(4) 緊急受け入れ入棟患者（院内外比較）（小数点以下四捨五入）

	緊急	比率	至急	比率	通常	比率	総計
院外	16	7%			26	11%	42
院内	52	23%	2	1%	135	58%	189
総計	68	29%	2	1%	161	70%	231

(5) 入棟待ち日数(院内外比率)

	平均値	中央値
院外	2.7	0
院内	1.8	1
全体	2	1

(6) 入棟目的別患者数（内訳）

	看取り目的	症状コントロール目的	総計
院外	5	37	42
院内	12	177	189
総計	17	214	231

(7) がん原発部位別（内訳）

部位		女性	男性	総計
脳	脳原発腫瘍	1		1
胸部	乳癌	9		9
	肺癌	21	34	55
口腔・咽頭	咽喉頭癌	2	4	6
	口腔癌	2	1	3
子宮・付属器	子宮癌	7		7
	卵巣癌	3		3
消化器	胃癌	6	20	26
	肝臓癌	1	8	9
	十二指腸癌	2		2
	食道癌		7	7
	大腸癌	15	14	29
	胆管癌	4	4	8
	胆嚢癌	3	1	4
	膵臓癌	21	6	27
腎・泌尿器	腎癌		2	2
	前立腺癌		3	3
	尿路膀胱癌	3	3	6
血液	悪性リンパ腫	1	2	3
甲状腺	甲状腺癌	1	1	2
皮膚	皮膚癌	3	1	4
他	悪性中皮腫	1	1	2
	原発不明癌	1	1	2
	その他	4	7	7
総計		111	120	231

3. 緩和ケア病棟退棟患者データ（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 月別退棟患者数（内訳）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
退棟患者 (延べ245人)	死亡	21	17	26	19	19	16	27	17	16	14	13	18	226	
	退院	在宅	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	
		施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		転院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
計		総計	21	17	26	19	20	17	27	17	17	14	13	18	226

(2) 年齢別、性別（内訳）

	性別/ 年齢	≤40	41－50	51－60	61－70	71－80	81－90	91≤	合計		
退棟患者 のべ人数259名	女	3	5	6	16	30	38	8	106	平均年齢	77歳
	男	0	3	4	12	60	39	2	120	最年少	38歳
計		3	8	10	28	90	77	10	226	最高齢	100歳

(3) 緩和ケア病棟在棟日数

最小	0日
最大	126日
平均	20日
中央値	14日

がんの治療と緩和療法検討委員会

化学療法センター 科別延べ人数と平均人数（2023年4月～2024年3月）

診療科	年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外科		124	147	152	145	162	148	141	145	149	153	154	156	1,776
消化器		80	91	78	73	75	75	80	67	73	75	80	82	929
呼吸器		97	95	90	85	96	84	85	84	80	91	83	79	1,049
血液		147	141	124	175	176	128	143	182	182	179	185	189	1,951
産婦		19	18	16	15	21	31	24	17	16	22	29	30	258
泌尿器		19	30	30	22	30	25	23	29	32	29	34	41	344
整形＋リウマチ		29	35	42	37	39	33	28	36	27	32	26	31	395
神内		0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	5
その他		7	9	5	5	7	7	7	6	7	10	8	11	89
合計		522	567	537	558	607	531	532	566	567	591	599	619	6,796
稼働日数		20	20	22	20	22	20	21	20	20	18	19	20	
1日平均人数		26.1	28.4	24.4	27.9	27.6	26.6	25.3	28.3	28.4	32.8	31.5	31.0	28.1

7. 健康管理科 健診実績

(2023年4月1日～2024年3月31日)

健 診 項 目	2023年度 件数	2022年度 件数
半日ドック(契約会社等)	219	191
半日ドック(個人)	107	94
協 会 け ん ぽ		
一 般 ・ 付 加 健 診	100	100
一 般 健 診	1,541	1,509
子 宮 が ん 健 診	18	25
船 員 保 険		
中高年健診及び手帳健診	190	178
一 般 健 診	1,561	1,603
特 定 保 健 指 導	20	7
禁 煙 外 来	15	18
コ ン シ ェ ル ジ ュ 検 診	50	50
予防接種(新型コロナワクチン)		3,491
予 防 接 種 (そ の 他)	1,635	1,740
合 計	5,456	9,006

8. リハビリテーション科

2023年度リハビリテーション科部門別実績（件数）（2023年4月1日～2024年3月31日）

診療科 \ 部門	理学療法	心臓リハビリ	作業療法	手外科リハビリテーション	言語療法	総件数
外来	98	2,784		8,234		11,116
整形外科・手外科	49			8,234		8,283
循環器内科		2,736				2,736
心臓血管外科		48				48
外科	35					35
泌尿器科	9					9
脳神経外科	5					5
入院	43,400	4,448	22,658	2,462	14,456	87,424
脳神経内科	8,370	52	6,580		5,027	20,029
脳神経外科	8,412		5,886	5	2,379	16,682
整形外科・手外科	7,488		1,524	2,457	117	11,586
呼吸器内科	4,937	15	1,621		1,639	8,212
救急科	3,459	56	1,827		1,423	6,765
循環器内科	1,354	3,238	622		797	6,011
外科	2,686		1,423		866	4,975
血液内科	2,457	15	1,548		569	4,589
消化器内科	1,360	35	761		611	2,767
心臓血管外科	586	985	111		234	1,916
腎臓内科	418	32	211		245	906
泌尿器科	754		255		76	1,085
糖尿病・内分泌内科	430	19	124		212	785
緩和ケア内科	187		3			190
膠原病リウマチ内科	175		43		47	265
歯科・口腔外科	170		71		178	419
小児科	11					11
皮膚科	71		39		20	130
産婦人科	70		9		9	88
形成外科						0
耳鼻咽喉科					7	7
（空白）	5	1				6
総 計	43,498	7,232	22,658	10,696	14,456	98,540

義肢装具部門

項 目	件 数
総 計	1,277
ギ プ ス	1,054
採 寸	90
上 肢 装 具	16
体 幹 装 具	48
下 肢 装 具	57
義 肢	12

2023年度リハビリテーション科診療実績（件数）2023年4月1日～2024年3月31日

診療科 \ 部門	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3	当年度 合計	前年度 実績
理学療法	3,263	3,378	3,578	3,485	4,038	3,571	3,789	3,331	3,510	3,713	3,737	4,105	43,498	40,112
心臓リハビリ	664	648	634	581	542	536	595	498	652	631	600	651	7,232	7,541
作業療法	1,952	2,166	2,151	1,965	2,248	2,022	2,158	1,879	1,663	1,629	1,406	1,419	22,658	20,522
手外科リハビリテーション	897	790	903	841	905	776	952	1,042	1,032	845	870	843	10,696	15,304
言語療法	1,289	1,319	1,369	1,098	1,195	1,080	1,248	1,155	1,210	1,180	1,084	1,229	14,456	12,149
小計	8,065	8,301	8,635	7,970	8,928	7,985	8,742	7,905	8,067	7,998	7,697	8,247	98,540	95,628
義肢装具部門	102	119	101	111	130	103	120	116	76	99	106	94	1,277	1,481

9. 遺伝相談室

(毎月第一金曜日、遺伝カウンセリング枠 2枠/日) (2023年4月1日～2024年3月31日)

	相談総数	外科	産婦人科	消化器内科	泌尿器科	循環器内科	心臓血管外科	神経内科	その他
2019年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020年度	14	8	6	0	0	0	0	0	0
2021年度	11	2	6	0	0	1	2	0	0
2022年度	10	8	1	0	0	0	0	0	1
2023年度	20	7	4	0	0	2	0	5	2

※同一クライアントが複数回来談したケースも含む

10. 医療相談室（2023年4月1日～2024年3月31日）

I 医療活動に関する実績 相談依頼科別件数

相談依頼科別	新規件数			延件数			2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度	
	入院	外来	合計	割合	入院	外来	合計	割合	延件数	割合	延件数	割合	延件数	割合	延件数	割合
呼吸器内科	258	15	273	10.7%	1412	26	1,438	10.7%	1,220	9.6%	894	7.9%	1,257	11.7%	1,517	12.8%
消化器内科	211	10	221	8.6%	1083	27	1,110	8.2%	1,300	10.3%	1,299	11.4%	832	7.7%	1,029	8.7%
循環器内科	154	23	177	6.9%	991	35	1,026	7.6%	915	7.2%	946	8.3%	776	7.2%	1,149	9.7%
血液内科	73	6	79	3.1%	490	20	510	3.8%	305	2.4%	197	1.7%	329	3.1%	276	2.3%
腎臓内科	84	12	96	3.8%	505	16	521	3.9%	541	4.3%	403	3.5%	408	3.8%	371	3.1%
糖尿病・内分泌科	68	3	71	2.8%	430	4	434	3.2%	216	1.7%	152	1.3%	263	2.4%	223	1.9%
小児科	4	1	5	0.2%	5	3	8	0.1%	30	0.2%	13	0.1%	22	0.2%	13	0.1%
精神科	20	15	35	1.4%	63	23	86	0.6%	179	1.4%	103	0.9%	111	0.8%	105	0.8%
脳神経内科	450	21	471	18.4%	2,880	45	2,925	21.7%	2,630	20.7%	2,371	20.8%	2,236	20.7%	2,284	19.3%
外科・肛門科	86	19	105	4.1%	472	60	532	3.9%	463	3.7%	385	3.4%	378	3.5%	444	3.8%
整形外科・リウマチ科	405	39	444	17.4%	2,072	60	2,132	15.8%	2,112	16.7%	1,818	16.0%	1,738	16.1%	2,118	17.9%
形成外科	3	0	3	0.1%	8	0	8	0.1%	33	0.3%	8	0.1%	11	0.1%	2	0.0%
脳神経外科	348	15	363	14.2%	1,940	17	1,957	14.5%	1,967	15.5%	1,913	16.8%	1,716	15.9%	1,269	10.7%
心臓血管外科	22	1	23	0.9%	129	1	130	1.0%	159	1.3%	108	0.9%	67	0.5%	186	1.4%
呼吸器外科	8	0	8	0.3%	55	0	55	0.4%	13	0.1%	15	0.1%	9	0.1%	14	0.1%
産婦人科	7	7	14	0.5%	15	32	47	0.3%	28	0.2%	54	0.5%	27	0.3%	42	0.3%
眼科	1	5	6	0.2%	1	7	8	0.1%	6	0.0%	10	0.1%	21	0.2%	27	0.2%
耳鼻咽喉科	6	8	14	0.5%	20	10	30	0.2%	31	0.2%	96	0.8%	50	0.5%	53	0.4%
皮膚科	20	2	22	0.9%	119	10	129	1.0%	87	0.7%	79	0.7%	102	0.8%	108	0.8%
泌尿器科	48	7	55	2.1%	185	11	196	1.5%	310	2.4%	239	2.1%	176	1.6%	231	1.7%
歯科口腔外科	10	3	13	0.5%	49	3	52	0.4%	12	0.1%	20	0.2%	8	0.1%	26	0.2%
緩和医療科	8	1	9	0.4%	25	1	26	0.2%	78	0.6%	59	0.5%	59	0.4%	20	0.1%
その他（診療科なし含む）	22	30	52	2.0%	96	33	129	1.0%	45	0.4%	191	1.7%	184	1.7%	302	2.6%
合計	2,316	243	2,559	100.0%	13,045	444	13,489	100.0%	12,680	100.0%	11,373	100.0%	10,780	99.9%	11,809	99.8%

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）

配置状況 2022年度 10名

統計手法は公益社団法人 日本医療社会福祉協会
SWHS2010ソーシャルワークデータシステムによる

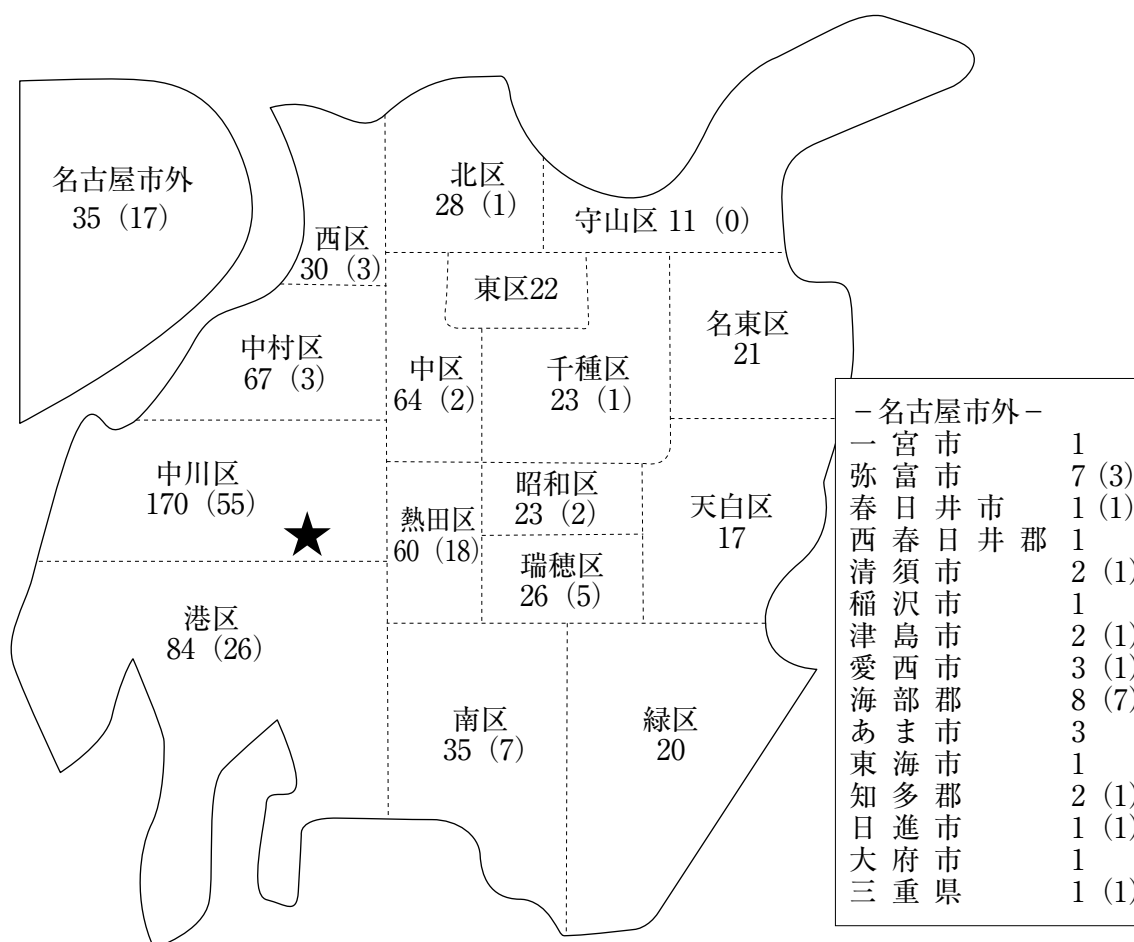
援助分類・援助内容（2023年度分）

援助分類	新規件数	延件数	援助内容	新規件数	延件数	割合
心理・社会的問題	36	91	在 宅 ケ ア	3	3	0.0%
			家事・育児・教育	1	1	0.0%
			心 理 的 問 題	6	10	0.0%
			情 報 提 供	23	54	0.2%
			そ の 他	5	31	0.1%
退 院 支 援	2,216	12,764	退 院 先 選 定	1,730	7,362	21.9%
			在 宅 ケ ア	122	691	2.1%
			転 院・転 施 設	1,482	8,607	25.6%
			情 報 提 供	2,087	11,766	35.0%
			そ の 他	17	214	0.6%
受 診 ・ 受 療	219	508	入 院 相 談	28	40	0.1%
			受 診 相 談	54	86	0.3%
			治 療	13	32	0.1%
			情 報 提 供	67	106	0.3%
			そ の 他	32	52	0.2%
			苦情クレーム相談	22	45	0.1%
			がんに関する相談	73	288	0.9%
経 済 的 問 題	1,101	1,800	経 済 的 な 問 題	326	716	2.1%
			情 報 提 供	1,031	1,524	4.5%
			そ の 他	17	72	0.2%
家 族 へ の 支 援	561	1,732	家 族 の 問 題	19	68	0.2%
			家 族 へ の 支 援	258	1,096	3.3%
			情 報 提 供	294	547	1.6%
			そ の 他	8	18	0.1%
社 会 復 帰 支 援	34	121	就 労・ 復 職	21	83	0.2%
			就 学・ 復 学	1	1	0.0%
			情 報 提 供	20	56	0.2%
			そ の 他	0	11	0.0%
合 計	4,167	17,016	合 計	7,760	33,580	100.0%

11. 医療連携室（2023年4月1日～2024年3月31日）

1) 名古屋掖済会病院 病診連携システム 地域別登録医数（2024年3月31日現在）

	医療機関数	エキサイネット 利用医療機関数
近隣3区（中川・港・熱田）	314	99
名古屋市内（3区除く）	454	27
名古屋市外	35	17
計	803	143



（ ）はエキサイネット利用施設数

2) 講演会・研修会・勉強会等

2023年度病診連携システムによる症例検討会等勉強会記録（2023年4月～2024年3月）

月日	曜日	開催時間	内容(演題・テーマ・演者等)	計	院内	院外
4月18日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
5月16日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	4	-	4
5月25日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	16	8	8
6月20日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
6月29日	木	15:00～	第1回 感染防止対策地域連携合同カンファレンス	76	12	64
7月11日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	5	-	5
7月27日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	14	8	6
8月22日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	8	-	8
9月12日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
9月28日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	18	9	9
10月5日	木	19:00～	各地区歯科医師会病診連携システム講演会 『在宅での食事の工夫について』 講師：名古屋掖済会病院 栄養科 栄養士長 角田 こころ 『口腔機能低下症と栄養評価について』 講師：名古屋掖済会病院 歯科口腔外科 部長 口腔機能管理センター長 阿部 厚	65	18	47
10月17日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
10月25日	水	19:00～	医療連携システムセミナー 『当院におけるロボット支援手術の実績』 講師：名古屋掖済会病院 外科 副院長 加藤 祐一郎 『認知症予防のためのフレイル対策 ～認知症的フレイルとは～』 講師：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典 先生	46	27	19
11月21日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	8	-	8
11月24日	金	19:00～	中部臨床脳波研究会	15	5	10
11月30日	木	15:00～	第2回 感染防止対策地域連携合同カンファレンス 「新興感染症BCP見直しのポイント」 株式会社ムトウ コンサルティング統括部 執行役員 部長 齋藤暁 先生	57	12	45
12月19日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
1月16日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	8	-	8
1月31日	水	15:00～	第4回 感染防止対策地域連携合同カンファレンス	61	10	51
2月10日	土	16:00～	医療連携システム総会・勉強会 『肺癌診療 - 早期発見を目指して -』 講師：名古屋掖済会病院 消化器内科 部長 川合 学 『パーキンソン病を疑うポイント』 講師：名鉄病院 脳神経内科 部長 内田 圭 先生	97	42	55
2月20日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6
2月22日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	15	5	10
3月19日	火	14:00～	胸部レントゲンを読む会 腹部レントゲン勉強会	6	-	6

2023年度病診連携に関わる各種会議記録（2023年4月～2024年3月）

年月日	曜日	開催時間	会議名	計	院内	院外
5月11日	木	14:00～	2023年度第1回 地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
5月11日	木	15:00～	2023年度 開放型病床運営委員会	16	7	9
9月14日	木	14:00～	2023年度第2回 地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
10月16日	月	14:00～	2023年度 病診連携システム連絡会	47	10	37
11月9日	木	14:00～	2023年度第3回 地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
2月8日	木	14:00～	2023年度第4回 地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
2月10日	土	15:00～	病診連携システム運営協議会	9	4	5

3) 科別紹介患者数及び逆紹介患者数 2023年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	紹介患者数	3	1	0	1	3	3	4	2	4	0	0	0	21
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	4	5	5	5	14	8	4	4	4	2	0	0	55
	逆紹介患者数	0	1	1	2	1	2	2	1	2	0	0	0	12
糖 尿 病 内 科	紹介患者数	53	34	39	44	50	28	38	34	43	27	55	40	485
	救急車件数	15	11	13	17	30	21	19	18	26	18	24	18	230
	初診患者数	37	36	38	35	44	30	29	41	41	23	55	34	443
	逆紹介患者数	44	41	27	26	44	26	40	36	50	43	39	36	452
血 液 内 科	紹介患者数	36	26	44	31	19	28	35	32	34	27	31	31	374
	救急車件数	8	18	10	9	8	13	13	19	11	15	15	15	154
	初診患者数	32	20	34	25	24	25	34	30	24	54	29	26	357
	逆紹介患者数	20	21	26	21	21	12	21	18	32	26	22	25	265
腎 臓 内 科	紹介患者数	29	25	24	34	42	35	29	27	30	25	30	33	363
	救急車件数	18	25	15	46	28	27	16	14	17	20	14	12	252
	初診患者数	20	33	16	76	59	42	27	22	21	33	18	23	390
	逆紹介患者数	57	44	36	43	55	28	50	34	38	44	31	38	498
精 神 科	紹介患者数	13	8	8	12	14	7	7	14	3	10	12	12	120
	救急車件数	27	34	31	46	30	34	31	46	22	36	35	46	418
	初診患者数	27	30	27	36	31	35	23	41	24	30	35	33	372
	逆紹介患者数	17	13	10	16	7	10	9	13	8	8	19	18	148
脳 神 経 内 科	紹介患者数	151	136	171	131	134	148	160	143	123	115	139	143	1,694
	救急車件数	96	93	80	107	100	97	91	106	91	92	100	92	1,145
	初診患者数	164	198	191	207	222	203	189	183	188	182	196	181	2,304
	逆紹介患者数	182	149	169	157	143	144	163	143	129	140	149	162	1,830
呼 吸 器 内 科	紹介患者数	109	106	118	127	99	102	110	124	134	154	130	127	1,440
	救急車件数	86	83	72	139	117	87	69	73	101	109	68	83	1,087
	初診患者数	148	181	188	235	267	204	144	163	198	271	170	161	2,330
	逆紹介患者数	74	86	71	72	70	77	75	57	73	62	90	79	886
循 環 器 内 科	紹介患者数	142	149	149	116	139	126	129	132	131	147	157	158	1,675
	救急車件数	96	87	83	92	98	88	86	95	102	137	113	108	1,185
	初診患者数	143	156	141	150	144	130	142	145	162	226	181	172	1,892
	逆紹介患者数	230	203	218	183	190	178	202	156	198	210	213	251	2,432
消 化 器 内 科	紹介患者数	217	215	258	252	226	210	225	226	242	204	251	252	2,778
	救急車件数	84	82	95	118	112	89	89	66	89	111	83	110	1,128
	初診患者数	296	317	319	349	310	270	302	270	316	347	368	368	3,832
	逆紹介患者数	155	136	179	132	131	129	149	144	126	125	141	178	1,725
膠 原 病 内 科 ウマ	紹介患者数	21	9	14	14	11	14	25	17	13	14	27	17	196
	救急車件数	0	4	1	3	5	3	1	2	1	3	2	3	28
	初診患者数	20	10	14	13	8	8	19	13	6	10	21	15	157
	逆紹介患者数	0	0	17	11	9	10	19	14	8	9	13	14	124
腫 瘍 内 科	紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	逆紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	紹介患者数	115	174	185	169	112	107	86	95	80	72	93	102	1,390
	救急車件数	66	64	113	124	72	55	64	58	60	74	59	65	874
	初診患者数	518	650	814	774	514	547	562	605	547	555	570	475	7,131
	逆紹介患者数	45	48	47	45	51	42	43	25	58	91	86	104	685
外 科	紹介患者数	74	78	80	70	74	71	69	78	78	96	72	83	923
	救急車件数	33	34	36	33	40	30	37	23	35	38	30	29	398
	初診患者数	84	84	90	76	90	83	103	85	90	100	88	85	1,058
	逆紹介患者数	44	38	41	33	35	37	47	42	41	43	28	58	487
整 形 外 科・ 手 外 科	紹介患者数	163	200	212	169	172	145	206	176	185	196	179	182	2,185
	救急車件数	96	90	92	105	101	99	111	124	96	97	88	97	1,196
	初診患者数	420	479	408	452	430	407	491	468	418	441	384	425	5,223
	逆紹介患者数	235	223	256	232	230	195	232	230	200	207	205	250	2,695

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
形成外科	紹介患者数	10	8	14	12	7	6	13	18	11	12	12	17	140
	救急車件数	14	21	15	9	16	13	10	20	16	11	9	16	170
	初診患者数	56	70	63	57	49	62	55	65	63	48	69	81	738
	逆紹介患者数	1	2	4	3	4	2	4	1	4	2	4	3	34
脳神経外科	紹介患者数	66	90	84	88	85	68	75	70	74	72	83	64	919
	救急車件数	111	111	102	105	122	77	115	114	123	107	104	103	1,294
	初診患者数	255	268	240	226	232	220	265	244	273	230	235	243	2,931
	逆紹介患者数	84	71	90	69	83	64	60	92	62	76	114	87	952
心血管外科	紹介患者数	15	11	20	9	18	17	17	15	19	10	15	10	176
	救急車件数	12	6	11	2	6	5	15	13	10	9	12	10	111
	初診患者数	17	12	12	8	8	11	22	15	14	12	15	13	159
	逆紹介患者数	32	12	13	13	17	24	18	19	14	7	22	13	204
皮膚科	紹介患者数	52	45	63	53	58	61	69	64	52	63	58	61	699
	救急車件数	7	12	6	18	18	9	8	11	12	10	8	8	127
	初診患者数	121	129	141	141	153	138	127	97	117	127	110	116	1,517
	逆紹介患者数	11	14	23	19	25	41	41	22	30	30	30	25	311
泌尿器科	紹介患者数	102	64	82	74	80	76	92	98	63	77	93	73	974
	救急車件数	23	26	24	31	37	25	28	36	32	22	26	24	334
	初診患者数	105	91	107	126	120	112	104	105	83	81	116	83	1,233
	逆紹介患者数	39	51	38	45	54	38	36	41	48	54	48	40	532
産婦人科	紹介患者数	63	87	70	58	61	73	64	56	88	67	69	71	827
	救急車件数	12	11	10	4	14	10	14	8	11	17	11	13	135
	初診患者数	57	65	59	56	68	59	76	56	73	81	75	78	803
	逆紹介患者数	25	23	24	11	32	22	15	24	12	15	24	16	243
眼科	紹介患者数	21	33	32	26	24	28	28	30	22	21	33	22	320
	救急車件数	0	0	1	1	5	2	3	1	2	0	1	0	16
	初診患者数	26	34	29	26	30	31	34	31	27	25	31	21	345
	逆紹介患者数	9	21	26	31	25	29	26	17	21	24	30	31	290
耳鼻咽喉科	紹介患者数	63	88	75	48	50	42	65	59	57	63	73	57	740
	救急車件数	34	40	26	41	47	32	35	44	46	29	27	26	427
	初診患者数	197	313	257	297	331	273	265	317	431	470	311	226	3,688
	逆紹介患者数	25	35	39	25	33	19	13	16	16	12	16	17	266
放射線科	紹介患者数	146	146	145	138	150	129	165	146	128	121	130	146	1,690
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	98	94	107	105	112	91	117	111	79	90	90	102	1,196
	逆紹介患者数	139	139	145	137	144	125	162	138	127	115	124	138	1,633
歯口腔外科	紹介患者数	142	156	211	173	174	171	193	201	132	160	185	168	2,066
	救急車件数	9	5	8	2	12	7	5	5	6	8	4	1	72
	初診患者数	269	282	303	288	328	288	330	320	272	299	286	318	3,583
	逆紹介患者数	108	102	114	128	155	147	168	146	132	139	164	164	1,667
緩和ケア科	紹介患者数	8	14	8	8	9	8	9	8	7	6	9	7	101
	救急車件数	1	4	5	2	1	1	3	2	0	0	1	0	20
	初診患者数	0	3	1	2	2	3	3	1	0	1	1	1	18
	逆紹介患者数	1	1	1	1	4	5	2	1	1	1	1	4	23
麻酔科	紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康管理科	紹介患者数	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	5
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	1	1	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	6
	逆紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	紹介患者数	1,815	1,903	2,106	1,859	1,811	1,703	1,913	1,865	1,754	1,759	1,936	1,877	22,301
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	3,115	3,561	3,604	3,767	3,595	3,280	3,467	3,432	3,471	3,739	3,454	3,280	41,765
	逆紹介患者数	1,577	1,474	1,615	1,455	1,563	1,406	1,597	1,430	1,430	1,483	1,613	1,751	18,394

12. 入退院支援室実績報告

1) 令和5年度入院支援室実績報告（4月～3月）

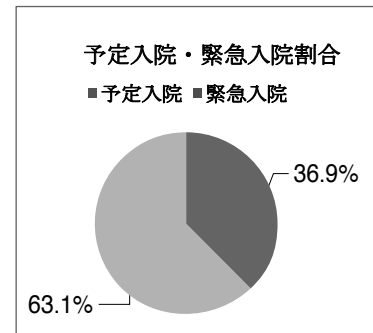
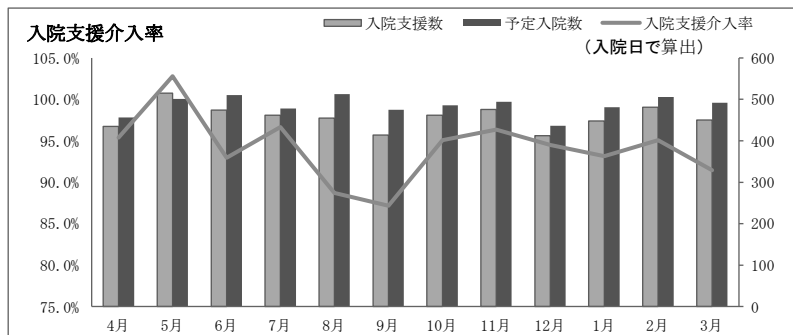
令和3年1月より、麻酔科外来設置され周術期の入院支援（歯科衛生士・手術室看護師）開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液内科	8	6	11	3	5	13	17	8	7	8	9	11	106
腎臓内科	2	8	4	6	7	3	2	2	3	5	1	3	46
内分泌科	2	2	4	3	3	1	4	3	2	2	7	1	34
神経内科	4	4	5	2	4	5	4	1	1	1	5	3	39
呼吸器科	35	43	35	34	22	28	32	42	34	34	28	37	404
消化器科	30	30	35	33	35	39	29	25	30	27	32	27	372
循環器科	82	88	69	74	74	70	68	70	68	69	74	75	881
膠原病科	0	1	3	1	1	0	0	0	0	0	2	1	9
小児科	14	27	13	18	15	16	14	18	14	10	17	10	186
外科	75	63	69	68	53	55	68	60	63	59	69	74	776
整形外科	53	77	62	62	67	66	82	87	63	69	67	68	823
脳外科	21	25	27	22	31	24	24	25	12	16	25	28	280
心臓外科	7	7	8	7	11	9	4	2	3	5	15	4	82
泌尿器科	46	56	55	47	46	42	48	57	40	52	43	33	565
産婦人科	13	27	20	26	20	14	26	21	25	28	27	18	265
耳鼻科	4	7	7	12	7	8	7	6	8	13	13	11	103
口腔外科	29	32	30	36	46	13	26	37	31	40	35	34	389
皮膚科	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	5
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科	6	9	13	4	5	6	7	11	8	8	10	12	99
形成外科	2	2	4	3	3	2	0	0	0	2	1	0	19
合計	435	515	474	462	455	414	462	476	412	448	481	450	5,484

入院患者に対する入院支援室介入率（入院支援室にて介入した実人数/DPC様式1の（予定入院）の数（入院日で抽出））

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院支援数	435	515	474	462	455	414	462	476	412	448	481	450	5,484
予定入院数	456	501	510	478	513	475	486	494	436	481	506	492	5,828
入院支援介入率	95.4%	102.8%	92.9%	96.7%	88.7%	87.2%	95.1%	96.4%	94.5%	93.1%	95.1%	91.5%	94.1%

入院支援数：入院支援室にて支援介入した実人数（入院日で抽出）



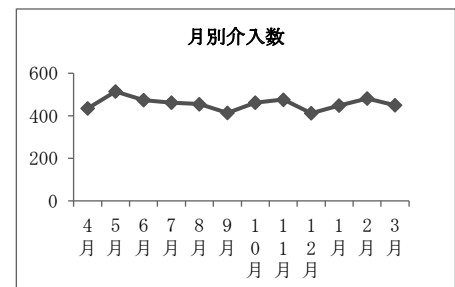
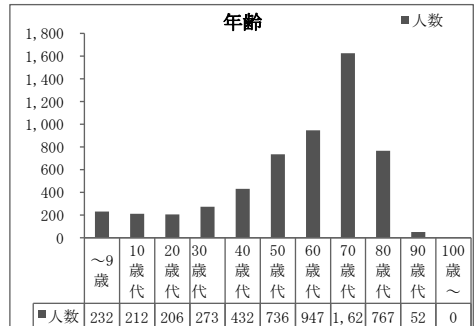
介入から入院までの日数

入院まで	件数		
1日	1		
2日	274		
3日	213		
4日	258		
5日	277		
6日	379		
7日	421	1,823	33%
8日	392		
9日	291		
10日	201		
11日	206		
12日	178		
13日	218		
14日	208	1,694	31%
15日	200		
16日	140		
17日	113		
18日	88		
19日	92		
20日	109		
21日	63	805	15%
22～30日	537		
31～60日	542		
61～日	83	1,162	21%
計	5,484		

麻酔科		
1		
54		
57		
57		
89		
122		
166	546	
192		
112		
67		
73		
42		
71		
59	616	
66		
34		
24		
27		
26		
31		
16	224	
90		
36		
4	130	
計	1,516	

入院まで3週以上の内訳	22日から30日	31日以上
消化器科	34	36
外科	45	18
整形外科	57	60
脳外科	6	8
泌尿器科	73	28
耳鼻科	8	5
口腔外科	45	47
眼科	5	1
呼吸器科	12	12
産婦人科	30	25
循環器科	120	314
心臓外科	1	10
内分泌科	0	1
形成外科	2	1
血液内科	5	0
神経内科	5	2
膠原病科	0	0
小児科	23	108
腎臓内科	9	5
皮膚科	1	0
精神科	0	0
緩和科	0	0
救急科	0	0
合計	481	681

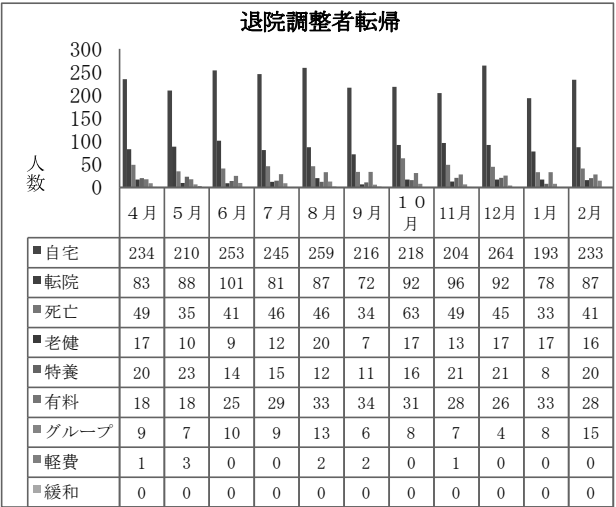
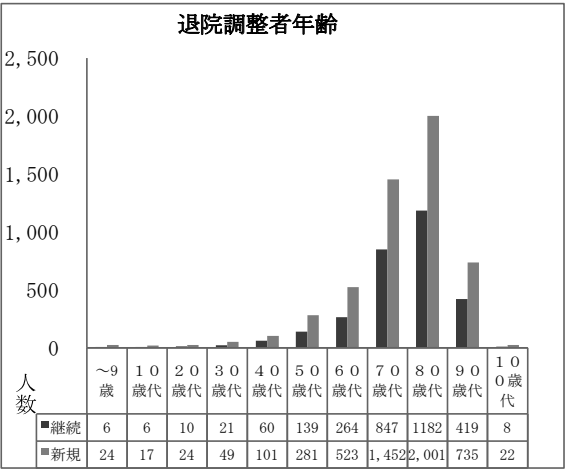
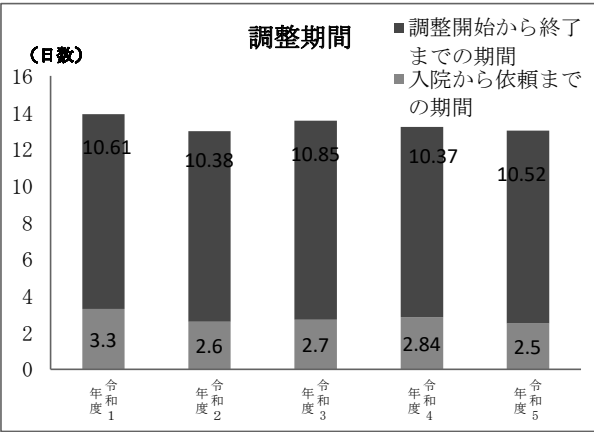
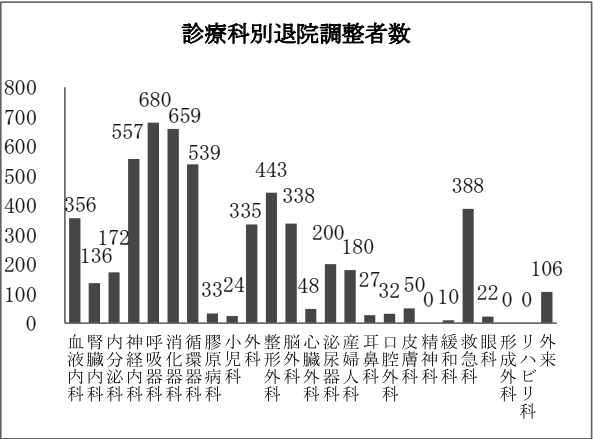
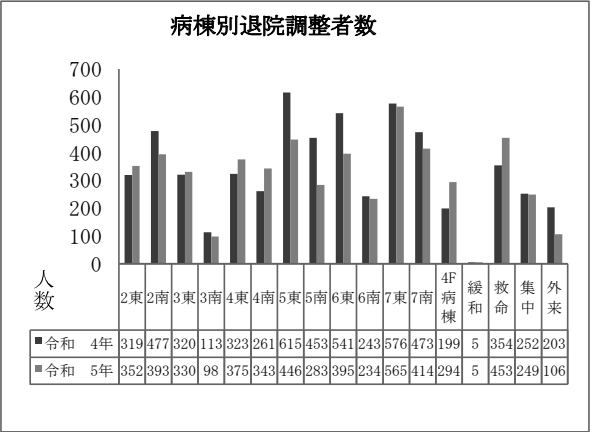
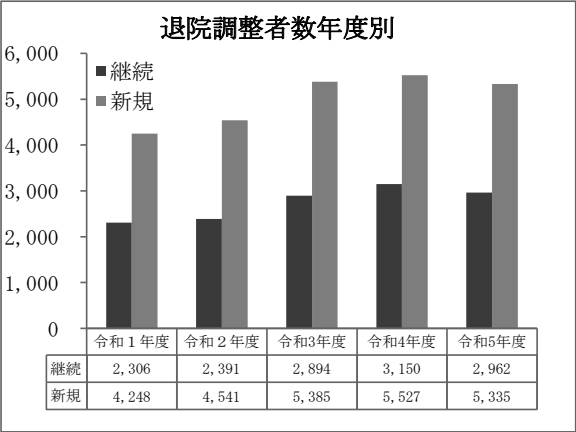
平均面談時間 分	
事務	8.2
薬剤師	5.2
看護師	19.8
計	33.3
記録・情報収集時間含まず	



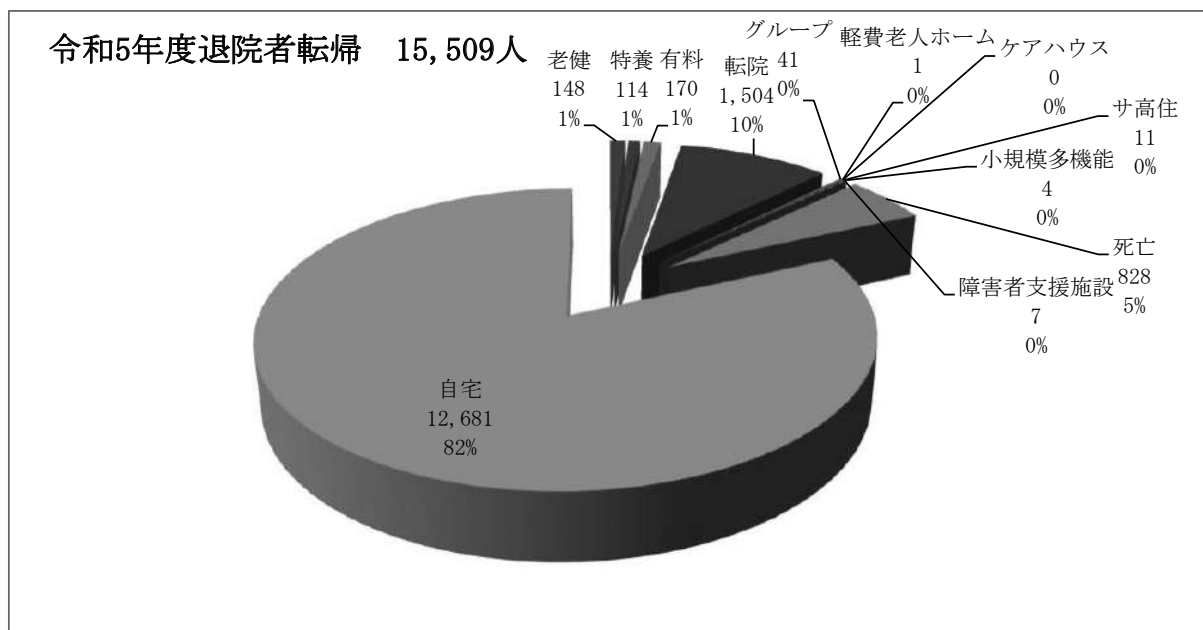
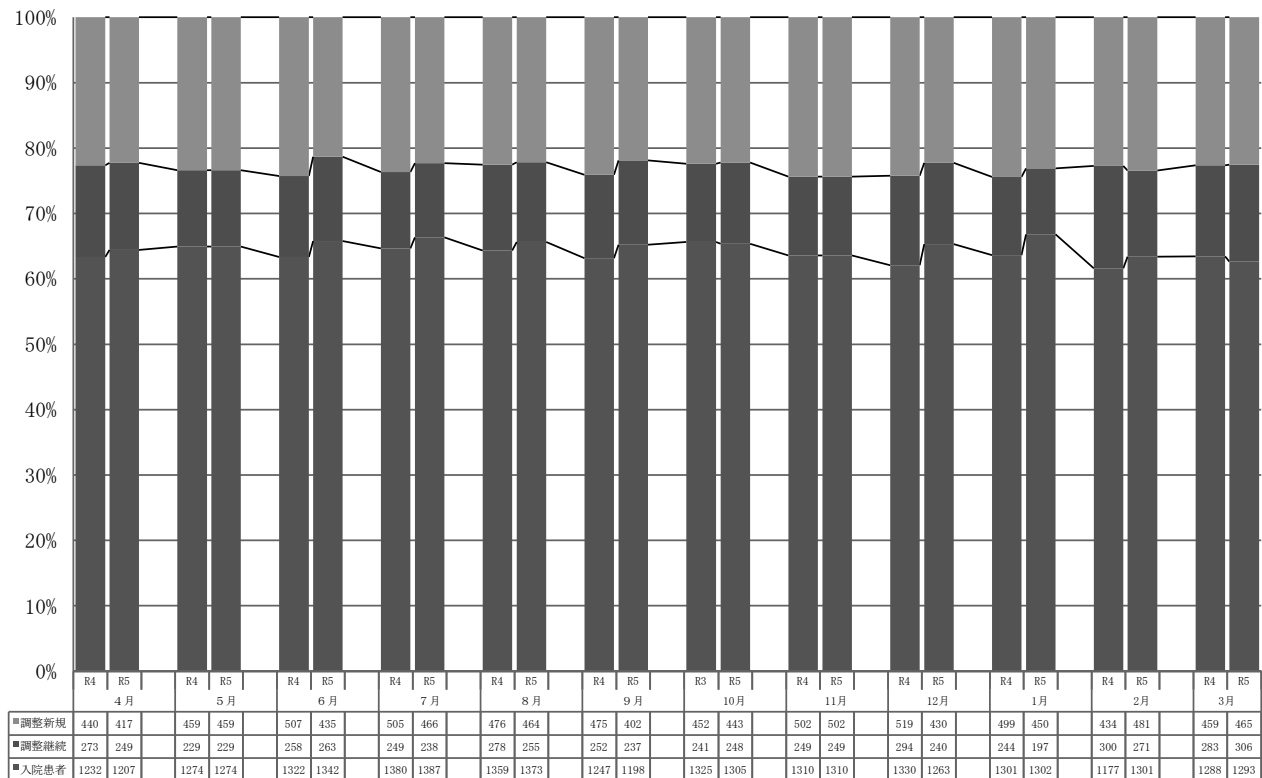
2) 令和5年度退院調整室実績報告

入院数に対する退院調整者数月別 (人)

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		R5年度 合計
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	
入院患者	1,232	1,207	1,274	1,314	1,322	1,345	1,380	1,387	1,359	1,373	1,247	1,198	1,325	1,305	1,310	1,310	1,330	1,263	1,301	1,302	1,177	1,301	1,288	1,293	15,598
調整継続	273	249	229	225	258	263	249	238	278	265	252	237	241	248	249	233	294	240	244	197	300	271	283	306	2,962
調整新規	440	417	459	444	507	435	505	466	476	464	475	402	452	443	502	438	519	430	499	450	434	481	459	465	5,335



入院数に対する退院調整者数月別



	自宅	転院	死亡	特養	有料	老健	グループ	サ高住	小規模多機能	障害者支援施設	軽費老人ホーム	ケアハウス	合計
件数	11,611	1,391	762	105	156	134	217	9	4	7	1	0	14,216
割合	81.7%	9.8%	5.4%	0.0%	1.1%	0.9%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

3) 地域連携と教育活動

1. 院内開催

1) 多職種連携交流会

開催日：令和5年11月22日（水） 15時～16時30分

内 容：地域で支える二次性骨折予防 薬剤管理について

対 象：中川区・港区・熱田区・訪問看護師・ケアマネージャー・障害者相談支援専門員・
医師・MSW・入退院支援看護師・病棟看護師・薬剤師等

講演者：名古屋掖済会病院病院 薬剤部 骨粗鬆症マネージャー 千馬 由季
急性期病院から地域まで継続的な治療を行うための支援と連携方法について

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター 4F 講堂（ZOOMで開催）

参加者：訪問看護6名 障害支援2名 居宅支援7名 薬剤師6名 リハビリ1名
医師1名 MSW2名 病棟看護師8名 入退院支援看護師6名

開催日：令和5年12月6日（水） 15時～16時30分

内 容：地域で支える二次性骨折予防 薬剤管理について

対 象：中川区・港区・熱田区・訪問看護師・ケアマネージャー・障害者相談支援専門員・
医師・MSW・入退院支援看護師・病棟看護師・薬剤師等

講演者：名古屋掖済会病院病院 薬剤部 骨粗鬆症マネージャー 千馬 由季
急性期病院から地域まで継続的な治療を行うための支援と連携方法について

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター 4F 講堂（ZOOMで開催）

参加者：訪問看護12名 居宅支援10名 相談員1名 薬剤師1名
医師3名 MSW3名 病棟看護師8名 リハビリ1名 入退院支援看護師8名

開催日：令和5年12月18日（月） 15時～16時30分

内 容：地域で支える二次性骨折予防 薬剤管理について

対 象：中川区・港区・熱田区・訪問看護師・ケアマネージャー・障害者相談支援専門員・
医師・MSW・入退院支援看護師・病棟看護師・薬剤師等

講演者：名古屋掖済会病院病院 薬剤部 骨粗鬆症マネージャー 千馬 由季
急性期病院から地域まで継続的な治療を行うための支援と連携方法について

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター 4F 講堂（ZOOMで開催）

参加者：訪問看護7名 相談員1名 居宅支援7名
医師4名 歯科医師1名 MSW2名 病棟看護師7名 入退院支援看護師5名
薬剤師1名

2) 看護部主催 入退院支援室企画 地域勉強会

開催日：令和5年10月31日（火） 16時～17時

内 容：スキンケア勉強会

対 象：中川区・港区・熱田区・訪問看護師・院内看護師

講演者：名古屋掖済会病院病院 皮膚排泄ケア認定看護師 特定行為看護師 櫻井 美智
在宅・施設におけるスキンケア

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター 4F 講堂（ZOOMで開催）

参加者 訪問看護師27名 院内看護師8名

開催日：令和6年2月7日（水） 16時～17時

内 容：食の支援 勉強会

対 象：中川区・港区・熱田区・訪問看護師・管理栄養士・医師

講演者：名古屋掖済会病院病院 管理栄養士 角田 こころ
名古屋掖済会病院病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 鈴木 加奈
在宅や施設での食の支援・食事介助法の実践

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター 4F 講堂（ZOOMで開催）

参加者 医師1名 訪問看護4名 院内看護師5名 管理栄養士8名 MSW1名
病棟看護師5名

2. 院外参加

1) 中川区在宅医療介護研究会（第30～32回）

主 催：中川区はち丸在宅支援センター

内 容：「在宅医療・介護連携に関すること」等について 現状把握と課題の抽出・対応策
の検討

日 時：第34回：令和5年6月8日 13時30分～14時30分

第35回：令和5年11月9日 13時30分～14時30分

第36回：令和6年3月14日 13時30分～14時30分

場 所：中川区休日急病診療所 3階会議室

参加者：入退院支援室看護師1名 MSW1名

13. 診療補助部門

1) 薬剤部 (2023年4月1日～2024年3月31日)

算定項目	その他	2022年度	2023年度	単位
外来処方箋	枚数	47,556	46,653	枚
入院処方箋	枚数	106,510	110,738	枚
院外処方箋	枚数	116,348	117,319	枚
院外処方箋	発行率	71.0	71.6	%
薬剤情報提供	件数	37,565	34,222	件
疑義照会件数(院外処方箋)		3,344	3,770	件
疑義照会件数(院内処方箋)		2,912	2,786	件

注射処方箋	枚数	134,313	132,431	枚
無菌製剤(TPN)	件数	548	824	件

薬剤管理指導	件数 (1,2合わせて)	29,473	30,915	件
病棟薬剤業務	件数 (1,2合わせて)	41,623	42,684	件
退院時管理指導加算	件数	11,017	12,089	件
薬剤総合調整加算	件数	218	228	件
麻薬指導加算	件数	699	675	件
退院時薬情連携加算	件数	246	133	件
薬剤調整加算	件数	102	95	件

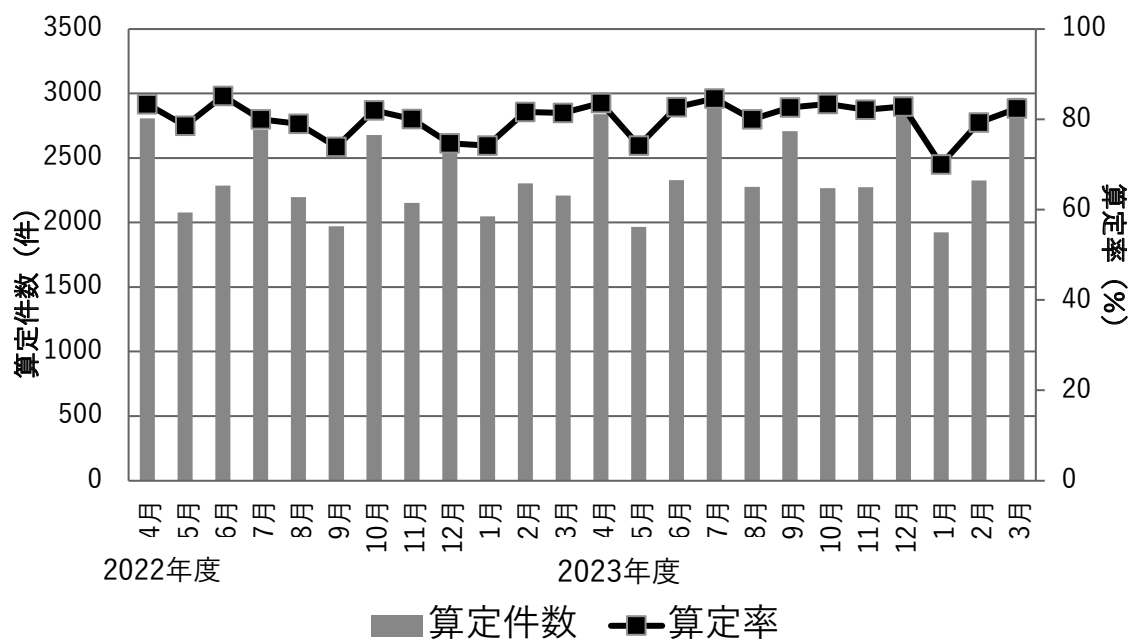
無菌製剤(抗がん剤)	件数	6,676	7,460	件
無菌製剤(抗がん剤閉鎖式)	件数	523	499	件

化療予約人数	6,872	7,685	人
外来調製実施人数(点滴、皮下、その他)	6,139	6,796	人
1日平均実施人数	25.3	28.1	人
入院予約人数	1,842	1,854	人
入院調製実施人数	1,765	1,780	人
入院1日平均実施人数	7.3	7.4	人
レジメン審査件数	19	20	件
連携充実加算 件数	1	4	件

入退院支援室対応件数	5,687	5,518	件
------------	-------	-------	---

実務実習受け入れ人数	3	2	人
------------	---	---	---

薬剤管理指導料 算定件数・率 推移



外来科別人数 (延べ合計人数)

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器	その他
2022	1691	808	1030	1869	189	208	344
2023	1776	929	1049	1951	258	344	489

※外来「その他」は整形の抗がん剤以外の分子標的薬レミケード等を含む。

※血内はビダーザ・ベルケイド・ダラキューロを含む。

入院科別人数 (延べ合計人数)

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器科	耳鼻科	その他
2022	93	202	408	744	88	206	3	21
2023	56	215	298	821	110	238	4	38

2) 中央検査部・輸血部・病理診断科 (2023年4月1日～2024年3月31日)

[] : 2022年4月1日～2023年3月31日

臨床検査件数

分 野	件 数
一 般 検 査	53,258 [54,736]
血 液 検 査	312,640 [315,622]
生化学検査Ⅰ	2,295,932 [2,286,242]
生化学検査Ⅱ	66,227 [61,984]
免 疫 学 検 査	154,771 [161,069]
輸 血 検 査	19,550 [19,358]
微 生 物 検 査	83,470 [70,832]
病 理 検 査	15,194 [12,717]
生 理 検 査	76,470 [76,792]
外 注 検 査	67,709 [65,595]
総 合 計	3,145,221 [3,124,947]

静脈採血件数

	件 数
外 来	77,503 [73,082]
外来 1 日平均	319 [301]
入 院	21,966 [23,203]
入院 1 日平均	91 [96]

各科別赤血球液使用状況

	外科	整形外科	脳外科	心臓外科	泌尿器科	消化器科	内科	産婦人科	その他	合計
交差単位数	822	1,170	386	1,634	224	1,421	3,682	244	122	9,705 [9,693]
返品単位数	131	204	150	585	25	36	120	66	10	1,327 [1,327]
C / T 比	1.2	1.2	1.6	1.6	1.1	1.0	1.0	1.4	1.1	1.2 [1.2]

[] : 2022年4月1日～2023年3月31日

血液製剤使用状況

	製剤別使用数	製剤別廃棄数
RBC L R - 1	2	0
RBC L R - 2	4,325	23
P C - 5	2	0
P C - 1 0	1,091	2
P C - 1 5	26	2
P C - 2 0	59	0
WPC - 1 0	40	0
PC-HLA - 1 0	0	0
PC-HLA - 1 5	0	0
FFPLR - 240	1,424	16
FFPLR - 480	95	4

病理診断科実績（2023年4月1日～2024年3月31日）

科 別	剖検件数		科 別	組織件数		細胞診件数	
	2023年度	2022年度		2023年度	2022年度	2023年度	2022年度
内 科	0	0	内 科	0	0	0	0
総合診療科	0	0	総合診療科	0	0	0	0
血 液 内 科	1	0	血 液 内 科	291	268	51	84
腎 臓 内 科	0	1	腎 臓 内 科	29	27	50	65
糖尿病・内 分 泌 内 科	1	0	糖尿病・内 分 泌 内 科	1	2	105	87
精 神 科	0	0	精 神 科	0	0	0	0
脳神経内科	4	3	脳神経内科	1	0	21	37
呼吸器内科	0	1	呼吸器内科	345	402	1,154	1,198
消化器内科	0	0	消化器内科	1,715	1,796	130	122
循環器内科	1	0	循環器内科	32	12	24	17
小 児 科	0	0	小 児 科	0	0	0	0
外科・消化器外科・ 乳腺外科・呼吸器 外科・肛門外科	0	0	外科・消化器外科・ 乳腺外科・呼吸器 外科・肛門外科	999	843	137	76
整形外科・手外科	1	0	整形外科・手外科	126	95	6	7
リウマチ科	0	0	膠原病リウ マ チ 内 科	0	0	1	2
形 成 外 科	0	0	形 成 外 科	71	76	1	1
脳神経外科	0	0	脳神経外科	44	47	5	0
心臓血管外科	1	1	心臓血管外科	5	0	0	0
皮 膚 科	0	0	皮 膚 科	407	344	0	0
泌 尿 器 科	0	0	泌 尿 器 科	367	331	1,269	1,014
産 婦 人 科	1	0	産 婦 人 科	600	634	2,669	2,732
眼 科	0	0	眼 科	0	4	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	耳鼻咽喉科	93	125	45	62
緩和ケア内科	0	0	緩和ケア内科	0	0	0	0
歯科・口腔 外 科	0	0	歯科・口腔外科	209	196	132	133
健康管理科	0	0	健康管理科	3	1	423	396
救 急 科	1	3	透 析 科	0	1	0	2
合 計	11	9	救 急 科	21	18	81	71
			合 計	5,359	5,222	6,304	6,106
			迅速標本件数	176	170	4	2

3) 栄養科 (2023年度)

栄養食事指導件数 (2023年4月1日～2024年3月31日)

個別栄養食事指導(入院)						
	糖尿病	糖尿病性 腎症	高脂血症 ・心疾患	腎臓病・ 透析	消化器疾患 ・その他	合 計
4月	12	0	29	4	22	67
5月	19	0	25	3	16	63
6月	16	0	19	4	31	70
7月	6	0	23	4	36	69
8月	17	0	24	0	26	67
9月	10	0	27	4	21	62
10月	11	0	32	0	28	71
11月	14	0	22	2	25	63
12月	15	0	27	3	27	72
1月	7	0	32	3	25	67
2月	12	0	31	0	18	61
3月	6	0	16	0	21	43
合計	145	0	307	27	296	775

個別栄養食事指導(外来)						
	糖尿病	糖尿病性 腎症	高脂血症 ・心疾患	腎臓病・ 透析	消化器疾患 ・その他	合 計
4月	41	0	17	34	4	96
5月	31	0	20	35	1	87
6月	33	0	11	32	9	85
7月	27	1	18	30	5	81
8月	25	0	21	33	5	84
9月	36	0	11	27	8	82
10月	38	0	15	27	10	90
11月	31	0	20	26	4	81
12月	37	0	18	29	3	87
1月	29	1	13	26	7	76
2月	29	0	11	27	6	73
3月	39	0	16	27	10	92
合計	396	2	191	353	72	1,014

集団栄養食事指導					
	糖尿病	糖尿病教室	糖尿病食 バイキング	減塩ランチ	合 計
4月	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	4	4
7月	0	0	0	5	5
8月	0	0	0	4	4
9月	0	0	0	3	3
10月	0	6	0	7	13
11月	0	3	0	4	7
12月	0	0	0	5	5
1月	0	2	0	6	8
2月	0	0	0	5	5
3月	0	4	0	8	12
合計	0	15	0	51	66

4) 中央放射線部

【一般撮影・外部画像・画像出力・Ai】(2023年4月1日～2024年3月31日)

A. 一般撮影

	外 来		入 院		救 命	
一般撮影						
部 位	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭 部	236	466	73	141	229	514
耳鼻科	196	458	16	34	226	424
頸 部	998	2,764	195	441	383	940
胸 部	29,607	34,043	6,672	7,378	13,187	14,181
胸 椎	317	623	60	117	59	118
腰 椎	1,825	4,804	394	812	455	956
上 肢	7,343	26,442	659	2,220	3,270	10,096
下 肢	4,858	15,516	1,046	3,383	2,442	6,988
腹 部	2,054	3,640	1,108	2,002	1,005	1,227
骨 盤	1,781	3,608	1,022	1,958	1,261	1,773
骨盤計測	11	13	0	0	0	0
合計	49,226	92,377	11,245	18,486	22,517	37,217

ポータブル						
撮影場所	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
一般病棟	7	7	7,918	7,948		
OPE室	85	254	4,040	7,041		
ICU	5	5	3,570	3,587		
初療					926	926
救命救急室					1,513	1,515
合 計	97	266	15,528	18,576	2,439	2,441

特殊撮影				
検査名	件数	撮影回数	件数	撮影回数
マンモグラフィ	1,648	4,933	25	38
オルソパ ントモ	2,275	2,276	187	187
セファロ	1	1	2	2
TMJ	0	0	0	0
職員健診	1,354	1,354	0	0
合 計	5,278	8,564	214	227

骨塩定量				
部位	件数		件数	
腰椎	277		33	
大腿骨	8		3	
前腕	4		0	
腰椎+大腿	1,236		287	
合 計	1,525		323	

一般撮影 総合計	外 来		入 院		救 命	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
	56,126	101,207	27,310	37,289	24,956	39,658

B. 外部画像・画像出力

外部画像	総件数	緊急
コピー(患者負担)	0	0
コピー(病院負担)	0	0
コピー & サーバー入力(患者負担)	0	0
コピー & サーバー入力(病院負担)	0	0
サーバー入力	3,501	378

画像出力	総件数	緊急
フィルム出力(患者負担)	4	4
フィルム出力(病院負担)	51	28
CD出力(患者負担)	578	100
CD出力(病院負担)	6,450	2,726
ペーパー出力	0	0
画像データ長期保存	19	0

C. ウイルスチェック

場所	正常	異常
南館	345	0
救命	861	0
合 計	1,206	0

D. Ai

	件数
CT	6

E. 検診(健康管理科)*他の集計にも含まれています。

	件数	撮影回数
胸部	2,969	3,000
腹部	78	78
骨塩定量	237	
マンモグラフィ	751	2,013
胃透視	1,665	27,983
注腸	9	187
頭部CT	10	
胸部CT	20	
腹部CT	14	
頭部MRI	32	

【CT】（2023年4月1日～2024年3月31日）

F. CT部門

部 位		CT1F-3			CT2F-1			CT2F-2			放射線棟CT総合計		
		外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数
頭 部	単純	118	35	153	1,944	1,284	3,228	409	49	458	2,471	1,368	3,839
	造影	250	104	354	0	0	0	21	5	26	271	109	380
頸 部	単純	22	1	23	410	122	532	247	13	260	679	136	815
	造影	80	48	128	0	1	1	186	17	203	266	66	332
胸 部	単純	477	48	525	5,016	1,170	6,186	2,491	284	2,775	7,984	1,502	9,486
	造影	110	5	115	6	3	9	2,554	390	2,944	2,670	398	3,068
心 臓	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	412	9	421	0	0	0	0	0	0	412	9	421
腹 部	単純	447	15	462	3,987	1,206	5,193	2,489	196	2,685	6,923	1,417	8,340
	造影	43	5	48	9	5	14	2,822	368	3,190	2,874	378	3,252
骨 盤	単純	406	19	425	4,537	1,473	6,010	2,556	200	2,756	7,499	1,692	9,191
	造影	25	5	30	8	3	11	2,715	346	3,061	2,748	354	3,102
上 肢	単純	8	1	9	733	122	855	22	2	24	763	125	888
	造影	3	8	11	0	0	0	2	2	4	5	10	15
下 肢	単純	11	4	15	473	177	650	35	6	41	519	187	706
	造影	6	2	8	0	0	0	12	3	15	18	5	23
その他	単純	0	0	0	2	2	4	0	0	0	2	2	4
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		2,418	309	2,727	17,125	5,568	22,693	16,561	1,881	18,442	36,104	7,758	43,862

部 位		救命センター CT			救命センター Hybrid-CT		
		外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数
頭 部	単純	7,301	872	8,173	412	12	
	造影	262	31	293	158	1	
頸 部	単純	1,092	47	1,139	246	0	
	造影	253	13	266	140	1	
胸 部	単純	6,996	342	7,338	311	22	
	造影	853	112	965	171	6	
心 臓	単純	0	0	0	0	0	
	造影	0	0	0	0	0	
腹 部	単純	8,547	314	8,861	298	5	
	造影	877	53	930	141	5	
骨 盤	単純	9,284	384	9,668	301	6	
	造影	878	54	932	141	5	
上 肢	単純	229	11	240	3	0	
	造影	6	1	7	0	0	
下 肢	単純	345	9	354	1	0	
	造影	16	2	18	0	0	
その他	単純	1	1	2	0	0	
	造影	0	0	0	0	0	
合 計		36,940	2,246	39,186	2,323	63	0

フィルム使用枚数

モダリティ	CT1F3	CT2F1	CT2F2	CT救命	合 計
枚 数	0	0	0	0	0

【MRI】（2023年4月1日～2024年3月31日）

G. MRI部門

部 位		MRI(1)					MRI(2)				
		外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数	外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数
頭 部	単純	203	40	15	0	243	592	148	2	0	740
	造影	94	8	0	0	102	234	62	0	0	296
頸 部	単純	681	119	122	0	800	74	37	0	0	111
	造影	7	9	1	0	16	1	0	0	0	1
胸 部	単純	182	51	23	0	233	57	1	1	0	58
	造影	9	2	0	0	11	56	1	0	0	57
心 臓	単純	13	14	0	0	27	0	0	0	0	0
	造影	13	14	0	0	27	0	0	0	0	0
腹 部	単純	502	56	0	0	558	29	0	0	0	29
	造影	22	1	0	0	23	21	0	0	0	21
骨 盤	単純	1,287	295	143	0	1,582	509	8	3	0	517
	造影	129	6	0	0	135	2	0	0	0	2
上 肢	単純	80	9	1	0	89	128	1	1	0	129
	造影	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
下 肢	単純	272	29	0	0	301	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	単純	6	2	0	0	8	1	1	0	0	2
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頭部血管	単純	234	54	18	0	288	1,931	596	36	0	2,527
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頭部緊急	単純	1,450	134	909	0	1,584	408	80	4	0	488
	造影	2	3	0	0	5	0	0	0	0	0
合 計		5,187	846	1,232	0	6,033	4,043	935	47	0	4,978

部 位		総合計				
		外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数
頭 部	単純	795	188	17	0	983
	造影	328	70	0	0	398
頸 部	単純	755	156	122	0	911
	造影	8	9	1	0	17
胸 部	単純	239	52	24	0	291
	造影	65	3	0	0	68
心 臓	単純	13	14	0	0	27
	造影	13	14	0	0	27
腹 部	単純	531	56	0	0	587
	造影	43	1	0	0	44
骨 盤	単純	1,796	303	146	0	2,099
	造影	131	6	0	0	137
上 肢	単純	208	10	2	0	218
	造影	1	0	0	0	1
下 肢	単純	272	29	0	0	301
	造影	0	0	0	0	0
その他	単純	7	3	0	0	10
	造影	0	0	0	0	0
頭部血管	単純	2,165	650	54	0	2,815
	造影	0	0	0	0	0
頭部緊急	単純	1,858	214	913	0	2,072
	造影	2	3	0	0	5
合 計		9,230	1,781	1,279	0	11,011

フィルム使用枚数

モダリティ	MRI 1	MRI 2	合 計
枚 数	0	0	0

【透視検査・血管撮影検査】（2023年4月1日～2024年3月31日）

H. 透視検査部門

部 位	中 央				救 命			
	外来		入院		外来		入院	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
胃	12	60	45	345	5	16	2	1
胃(ドック)	1,665	27,983	0	0				
胃精密	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸	40	683	11	145	1	4	0	0
大腸(ドック)	9	187	0	0				
肝胆脾	20	87	543	4,271	16	88	3	21
泌尿器	203	735	100	440	13	42	4	8
ヒステロ	3	9	0	0	0	0	0	0
整形領域	35	33	11	16	102	149	7	10
ミエロ	20	36	13	29	0	0	0	0
TBLB	7	0	294	15	0	0	0	0
ESWL	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	46	183	664	2,352	72	269	29	118
合計	2,060	29,996	1,681	7,613	209	568	45	158

I. 血管撮影部門

撮影室	検 査	予約 件数	緊急 件数	合計 件数
血管撮 影室19	心血管	333	66	399
	頭部血管	99	8	107
	アブレーション	1	0	1
	その他	96	14	110
	合 計	529	88	617
撮影室	部 位	予約 件数	緊急 件数	合計 件数
血管撮 影室20	心血管	291	154	445
	頭部血管	1	0	1
	アブレーション	250	1	251
	その他	28	14	42
	合 計	570	169	739

撮影室	部 位	予約 件数	緊急 件数	合計 件数
血管撮 影室22	心血管	29	15	44
	頭部血管	1	3	4
	腹部血管	20	2	22
	食道VTR	16	0	16
	その他	222	4	226
	合 計	288	24	312
撮影室	検 査	予約 件数	緊急 件数	合計 件数
救 命	PCPS	22	2	24
	IABP挿入	1	0	1
	頭部血管	39	10	49
	体幹部血管	59	7	66
	その他	22	2	24
	合 計	143	21	164
撮影室	検 査	予約 件数	緊急 件数	合計 件数
OPE室		4	1	0
	合 計			0

【治療・RI部門】（2023年4月1日～2024年3月31日）

J. 治療部門

照射

照射方法	照射件数 件数	管理料 件数
一門・対向二門	142	12
非対向二門・三門	456	26
四門・運動	2,778	200
強度変調	0	0
頭頸部定位		6
体幹部定位		32
全身照射	0	
合 計	3,376	276
固定器具	33	
リニアックグラフィ	282	
新患	193	

治療計画

部位	CT 件数
頭 部	22
頸 部	35
胸 部	111
腹 部	27
骨盤部	67
股関節	
肩関節	
上 腕	
前 腕	
大 腿	
下 腿	
上 肢	1
下 肢	0
合 計	266

K. RI部門

心筋シンチグラム

検査名	件数
心筋シンチ 運動負荷	TI
	マイオビュー
	BMIPP
	MIBG
心筋シンチ ペルサンチン負荷	TI
	マイオビュー
	BMIPP
	MIBG
心筋シンチ レスト	TI
	マイオビュー
	BMIPP
	MIBG
	MIBI
心筋シンチ 合計	
297	

各種シンチグラム

検査名	件数
脳血流シンチ	セレブロテック
	IMP
	ニューロライト
	ダットスキャン
骨シンチ	クリアボーン
	MDP
腫瘍シンチ	Ga
レノグラム	MAG3
	DTPA
腎シンチ	DMSA
心プールシンチ	プールシンチ注
甲状腺シンチ	TI
	Tc
	Iカプセル
肝胆道シンチ	アシアロシンチ
	ヘパティメージ
骨髄シンチ	InCl
唾液腺シンチ	Tc
肺血流シンチ	MAA
副腎シンチ	アドステロール
	フェオMIBG
	ミオMIBG
メッケル憩室	Tc
肺換気K r	Kr
蛋白漏出	プールシンチ注
消化管シンチ	Tc-アルブミン
脳槽シンチ	In-DTPA
副甲状腺	Tc-MIBI
睾丸シンチ	Tc
甲状腺内容療法効果判定	131 I
各種シンチグラム合計	
571	
心筋シンチ 合計	
297	
シンチグラム総合計	
868	

L. その他（放射性医薬品疼痛緩和薬剤など）

検査	件数
131I内用療法(甲状腺がん)	0
ゾーフィゴ投与	1
センチネルリンパ節シンチ	85
131I内用療法(バセドウ病)	6
合 計	92

M. PET

検査	件数
悪性腫瘍	650
心サルコイドーシス	4
てんかん	0
自由診療(検診)	55
合 計	709

【救命救急センター】（2023年4月1日～2024年3月31日）

一般撮影

部 位	時間内		時間外	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭 部	105	243	159	337
耳鼻科	23	43	206	387
頸 部	80	177	355	864
胸 部	3,911	4,167	9,437	10,188
胸 椎	35	70	28	56
腰 椎	148	300	368	778
上 肢	832	2,526	2,451	7,612
下 肢	620	1,673	1,853	5,392
腹 部	199	246	811	988
骨 盤	420	612	866	1,197
ポータブル	443	443	2,047	2,049
合 計	6,816	10,500	18,581	29,848

C T 撮影

部 位	時間内		時間外	
	単純	造影	単純	造影
頭 部	2,542	140	6,112	312
頸 部	447	114	948	293
胸 部	2,456	350	5,270	798
腹 部	2,551	239	6,679	842
骨 盤	2,747	240	7,300	843
心 臓	0	0	0	0
その他	178	7	425	18
合 計	10,921	1,090	26,734	3,106
総合計	12,011		29,840	

緊急血管撮影件数

撮影室	部位	件数
血管撮影室19	心血管	43
	頭部血管	1
	その他	7
血管撮影室20	心血管	136
	頭部血管	0
	その他	5
血管撮影室22	心血管	11
	頭部血管	0
	その他	2
合計		205

救命透視室

透視検査	件数	血管撮影	件数
胃	7	IABP挿入	1
大腸	1	PCPS挿入	24
肝胆膵	19	頭部血管	49
泌尿器	17	体幹血管	87
整形領域	109	四肢血管	3
その他	101		
合 計	254	合 計	164

5) 臨床工学部 (2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 血液浄化業務

	2022年度	2023年度	前年度比
通院透析	4,503	4,207	93%
入院透析	1,873	1,872	100%
アフエレシス	41	23	56%
血液浄化 ICU・救命	147	110	75%
CHDF症例数	120	130	108%
CHDF延べ日数	151	248	164%
シャントエコー	42	20	48%

2. 呼吸関連業務

	2022年度	2023年度	前年度比
人工呼吸器使用中点検 ICU・救命	2,012	2,502	124%
人工呼吸器使用中点検 病棟	875	1,044	119%
人工呼吸器使用後点検	541	886	164%
HFT使用中点検	770	550	71%
HFT使用後点検	183	150	82%
RTX/カフアシスト症例数	33	13	39%
呼吸器移動介助、検査治療立会い業務	106	103	97%
呼吸器転院/在宅搬送、訪問 同乗介助(外勤)	14	11	79%
Trilogy呼吸器データ解析	8	3	38%
在宅C P A P遠隔	322	1,100	342%

3. 補助循環業務

	2022年度	2023年度	前年度比
IABP 症例数	2,012	63	3%
IABP 延べ日数	875	199	23%
IABP 使用後点検	541	63	12%
VA ECMO 症例数	770	30	4%
VA ECMO 延べ日数	183	114	62%
VA ECMO 使用後点検	33	28	85%
VV ECMO 症例数	106	3	3%
VV ECMO 延べ日数	14	15	107%
VV ECMO 使用後点検	8	3	38%

4. 手術室関連業務

	2022年度	2023年度	前年度比
人工心肺	53	59	111%
自己血回収装置	57	77	135%
耳鼻科ナビゲーション	5	9	180%
Davinci(泌尿器)	48	59	123%
Davinci(外科)	75	121	161%
Davinci(産婦人科)	8	13	163%

5. 心臓／頭部血管撮影室業務

		2022年度	2023年度	前年度比
心臓カテーテル検査	予定	329	254	77%
	緊急	55	86	156%
冠動脈形成術	予定	406	286	70%
	緊急	163	165	101%
EVT		193	207	107%
BAV		2	2	1

6. 不整脈治療業務

	2022年度	2023年度	前年度比
ABL（カテーテルアブレーション）	133	107	80%
EPS（電気生理検査）	7	4	57%
ペースメーカー 植え込み	51	62	122%
ペースメーカー 電池交換	14	28	200%
ペースメーカー 外来	381	538	141%
ペースメーカー 手術/CT/MRI/心リハ立ち会い	54	83	154%
ペースメーカー 作動点検	105	110	105%
遠隔モニタリング 新規導入	44	63	143%
遠隔モニタリング フォロー	1,220	2,465	202%
テンポラリーペースメーカー挿入介助	53	25	47%
テンポラリーペースメーカー使用中点検	269	487	181%

7. その他

	2022年度	2023年度	前年度比
腹水处理	9	9	100%
PBSCH（末梢血幹細胞採取）	2	1	50%
NIROモニタリング（心外/脳外）	54	7	13%
臓器移植関連業務	1	0	0%
NO吸入療法 症例数	9	7	78%
NO吸入療法 延べ日数	27	50	185%

8. 機器管理

部署別	点検			修理		
	2022年度	2023年度	前年度比	2022年度	2023年度	前年度比
透析室	4,961	4,432	89%	136	125	92%
集中治療室	1,238	1,823	147%	8	26	325%
救急救命室 ER	898	932	104%	1	5	500%
血管造影室	24	11	46%	2	4	200%
手術室	8,645	13,335	154%	29	26	90%
臨床工学部	11,037	14,233	129%	43	55	128%
一般病棟	80	85	106%	2	2	100%

14. 託児所（2023年4月1日～2024年3月31日）

主な活動

月	保育者数	託児数	子供の生活・発達の様子など
4	7	16	少人数になり、保育者と一緒にじっくり遊びを楽しむ。 戸外に出て草花や虫に触れ、春の自然を感じる。 子どもの日に向けて、こいのぼり製作をする。
5	7	11	戸外遊びで、探索活動を楽しむ。 絵本の読み聞かせに興味を持ち、集中して聞く。 室内でも広く遊べるように仕切りのサークルを外し、手押し車でのびのびと遊ぶ。
6	7	11	手遊びやリズム体操を通し、音に親しみ、身体を動かしながらコミュニケーションをとる。 友達に興味を持ち始めて、関わりたいという気持ちが芽生える。 七夕製作でビー玉転がしをして、画用紙に模様がつく不思議さや面白さを味わう。
7	7	14	いろいろな種類の玩具を手の届きやすい場所に配置して、玩具を自由に選んで遊べる環境づくりをする。 遊びを通して、順番を守るなど簡単なルールを学ぶ。 水遊び開始。水に触れる心地よさを感じながら遊ぶ。
8	7	14	噴水マットから出る水に触ったり、水たまりの水が跳ねるのを見て喜ぶ。 水風船遊びで、膨らむ様子や形状の変化、感触を楽しむ。 友達と物のやり取りや取り合いで、トラブルになることがある。
9	7	15	寒天遊びで、普段味わうことのできない感触を体験する。 お絵描きやシール貼りで、手先を使った遊びに取り組む。 種類が違う玩具を組み合わせて、想像しながら工夫して遊ぶ。
10	7	18	人数が増えて発達に差があるため、保育室を分けて安全に過ごす。 人形のお世話遊びをする。 ハロウィン行事で衣装を着たり、ゲームをして季節のイベントを楽しむ。
11	7	21	新聞紙遊びから、栗拾い遊びへと展開した遊びを楽しむ。 言葉で気持ちを伝えようとする姿がみられる。 庭に簡易的な滑り台を設置して、遊びの幅が広がる。
12	7	21	室内で粗大運動遊びをして、全身を使う遊びをする。 クリスマスツリーの飾りつけやクリスマス会で、サンタクロースにプレゼントをもらう。 個々に合わせてトイレトレーニングを行い、着脱の練習も自分でやろうとする。
1	7	24	友達の名前を呼んだり、簡単な言葉のやりとりを遊びの中でする。 小麦粉粘土の感触を知り、手指を使う遊びを楽しむ。 砂場で型抜きをした砂に葉っぱを並べて飾りつけをする。
2	7	22	節分行事では製作した鬼のお面をつけて、鬼の口にボールを入れる遊びをする。 気の合う友達と一緒に遊び、喜びや楽しさを共有する。 チューリングを腕に通したり、食べ物に見立ててままごと遊びをする。
3	7	21	野菜スタンプで、野菜の断面や触った感触に興味を持つ。 すずらんテープトンネルをくぐったり、音や風になびく様子を楽しむ。 お別れ会の特別な雰囲気味わう。

《1年間を通して》

- ・ 戸外遊びを好む子どもが多かったため、主活動は戸外遊びを中心に安全面を考慮しながら遊んだ。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったが、感染拡大を防ぐ為引き続き発熱後は、検査をし陰性確認後の登所とした。
- ・ 5月 BLS研修
- ・ 10月 名古屋市巡回訪問
- ・ 12月 名古屋市通例の監査
- ・ 6、12月 小児科医による健康診断実施

令和5年度 病児・病後児保育室 キッズポートえきさい 事業報告

- R 5. 4月 通信キッズポートえきさいだより春号発行
第10回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
- 5月 新型コロナウイルス感染症を受入れ可とする
- 6月 第11回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
- 7月 通信キッズポートえきさいだより夏号発行
保育士1名休職
- 8月 第12回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
保育士1名退職
保育士減のため土曜保育を隔週開室へ
- 10月 通信キッズポートえきさいだより秋号発行
第13回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
- 12月 保育助手1名応援勤務
第14回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
- R 6. 1月 通信キッズポートえきさいだより冬号発行
- 2月 第15回病児・病後児保育室キッズポートえきさい運営会開催
- 3月 職員住宅へ移転し仮設運営を開始

○ 令和5年度利用児童数

総数 871人（うち当院職員 312人）

○ 登録児童数

総数 799人（うち令和5年度登録者数 295人）

※年末、年度末の繁忙期やインフルエンザ流行に伴う1～3月の新規登録が多かった。

○ 月別利用児童数

月	全利用人数	職員利用人数	キャンセル数
4	84	15	30
5	86	24	49
6	165	43	103
7	103	31	101
8	66	17	46
9	63	37	61
10	52	32	58
11	56	26	38
12	51	16	40
1	38	20	27
2	67	29	37
3	40	22	22

※利用児童数の多い6月と7月はRSウイルス、ヘルパンギーナの流行が要因と思われる。

※キャンセル理由としては、『家族・友人が看てくれる』『仕事を休んでケアする』『他の病児保育を利用する』が多かった。

※秋頃よりアデノウイルス、溶連菌、インフルエンザ等の流行で隔離保育の割合が多かった。

15. 図書室（2023年4月1日～2024年3月31日）

1. 購入資料数

資料種別	購入・契約数	合計
和書	150冊	162冊
洋書	12冊	
和雑誌	35誌	71誌
洋雑誌（EJ）	36誌	
オンラインデータベース	8種	-

※和・洋書と和雑誌は冊子体の冊数、洋雑誌（EJ）は単体で購読中のタイトルのみカウント

※上記に加えて和・洋EJ、EBOOKをデータベースで契約中

※2024年1月～「医書.jpオールアクセス」契約開始

2. 図書貸出冊数

・長期貸出（科・部署保管）

科・部署	冊数
薬剤部	28
病理診断科	15
整形外科	11
小児科	9
歯科口腔外科	8
第二医事課	8
泌尿器科	6
遺伝相談室	6
3南病棟	4
産婦人科	3
救命センター管理課	3
眼科	2
放射線科	2
救急科	2
中央検査部	2
中央放射線部	2
緩和ケア病棟	2
病歴管理課	1
感染対策室	1
広報部	1
人事課	1
庶務課	1
第一医事課	1
合計	119

・個人貸出

職種	冊数
医師	2
看護師	14
事務	3
合計	19

3. 他機関相互利用（ILL）数

ILL種別	件数
文献複写依頼	131
文献複写受付	12

16. 洋上救急、訪船診療

1) 洋上救急の概要

○概 要

洋上の船舶上で傷病者が発生し、医師による緊急の加療が必要な場合に、医師等を海上保安庁の巡視船・航空機により現場に急送するとともに、患者を巡視船等に引取り、医師の救急措置を加えつつ、陸上の病院にできるだけ早く搬送する制度です。

○体制整備の経緯

(社)日本水難救済会は、昭和60年10月1日から洋上救急事業を開始しました。医師の洋上における往診は、海を職場とする人々の長年の念願でありましたが、人命救助と船員福祉という人道的観点に立脚して、昭和59年12月3日に行われた運輸大臣に対する海上安全船員教育審議会会長からの建議に基づき、海上保安庁を始め社会保険庁及び関係官庁、医療機関、関係公益法人並びに関係民間団体が協力して整備したものです。

○仕 組

- ① 洋上の船舶上で傷病者が発生した場合、通常、医療通信で医師の指示を受けていますが、医師の加療が必要な場合、船主、代理店等（以下「船主等」という。）を通じ、あるいは直接、海上保安機関または洋上救急センターに医師の洋上往診を要請します。
- ② 要請を受けた海上保安機関または洋上救急センターは、協力医療機関と協議し、医師の洋上往診が必要であると判断された場合には、洋上救急センターは、直ちに協力医療機関に医師および看護師の派遣を要請します。この要請は、海上保安機関が代行することがあります。
- ③ 協力医療機関が医師等の派遣を決定した場合、海上保安機関は、医師等を巡視船・航空機に乗せ、現場に急送します。同時に傷病者発生船舶は海上保安機関の指示に従い会合地点に向かいます。
- ④ 巡視船は、ヘリコプター等により傷病者発生船舶から傷病者を収容し、医師の応急措置を行いつつ、できるだけ早く陸上の医療機関に搬送します。
- ⑤ 洋上救急センターは、協力医療機関に出動協力費を支払います。また、船主等から負担金を徴収するなど必要な事後処理を行います。
- ⑥ 洋上救急支援協議会は、以上の事業を支援します。

以上について図示すると次のとおりです。

2) 令和5年度 洋上救急慣熟訓練

実施日時	令和5年12月19日（火）	
実施地区	東海地区	
出動人員	医師	3名
	看護師	1名
	その他	1名

3) 令和5年度 無線医療相談件数

延相談件数 13件

医療無線内容について

4月	22日	中国人	不明	不明	指切断（疑）
4月	30日	日本人	男性	19歳	コロナ（疑）
5月	8日	フィリピン人	男性	45歳	悪性リンパ腫（疑）
5月	29日	不明	不明	不明	脱腸（疑）
6月	25日	日本人	男性	3歳	熱性けいれん（疑）
7月	29日	不明	男性	34歳	あたま切創（疑）
8月	5日	日本人	男性	74歳	感染性粉瘤（疑）
8月	24日	不明	不明	不明	緑内障（疑）
9月	3日	不明	女性	不明	急性上気道炎（疑）
12月	20日	不明	男性	72歳	めまい症（疑）
令和6年					
2月	7日	日本人	男性	56歳	不明
2月	23日	ウクライナ	男性	35歳	尿管結石（疑）
3月	18日	インドネシア	男性	38歳	右腕皮下膿瘍（疑）

17. 情報管理センター（2023年4月1日～2024年3月31日）

1) システム・運用稼働・セキュリティ対策実績 2023年4月1日～2024年3月31日

No	種 別	新	内 容
1	重要課題	○	電子カルテメインサーバ更新
2	重要課題	○	電子カルテクライアント大規模更新 年間500台リース
3	重要課題	○	全日本病院協会 医療DX人材育成プログラムの受講
4	重要課題	○	ランサムウェア対策 セキュリティ教育Moodle配信
5	重要課題	○	システム障害時における職員患者への院内アナウンス運用構築
6	重要課題	○	病院システム全般 外部接続メンテナンス回線調査
7	重要課題	○	病院システム全般 セキュリティ開示書(SDS)取得
8	重要課題	○	急性期充実体制加算要件に伴う部署移動インフラ整備
9	重要課題	○	ランサムウェア脅威に備えるためのサイバーリスク保険契約更新
10	重要課題		データセンターを利用した世代バックアップサービス運用管理
11	重要課題		愛知県サイバーテロ対策協議会加盟による最新情報収集
12	重要課題		病院旧資産を用いたプラベートサーバ構築
13	重要課題		医療DX推進部会発足・運営支援
14	重要課題		システム障害対策部会運営支援
15	企画運営・導入支援	○	電子処方せん管理システム導入運用支援
16	企画運営・導入支援	○	自動精算機導入運用支援
17	企画運営・導入支援	○	インターネットメールIJJからkagoyaWEBメールへリプレイス対応
18	企画運営・導入支援	○	レセプト院内審査支援システム導入運用支援
19	企画運営・導入支援	○	オンライン資格確認 医療扶助機能追加対応
20	企画運営・導入支援		オンライン資格確認システム運用支援
21	企画運営・導入支援		所見既読管理システム導入運用支援
22	企画運営・導入支援		入院棟ネットワーク監視
23	企画運営・導入支援		ナースコールシステム運用支援
24	企画運営・導入支援		外来待合システム構成運用支援
25	企画運営・導入支援		EkisaiMoodleサーバネットワーク構成運用支援
26	企画運営・導入支援		手術動画録画システム運用支援
27	企画運営・導入支援		エキサイネット／エキサイネット2運営支援(R6～連携システム推進室へ業務移管)
28	企画運営・導入支援		オンライン診療システム運用支援
29	企画運営・導入支援		ネットワーク定期メンテナンス計画立案実施
30	企画運営・導入支援		Web会議・Webカンファレンスシステム開発・導入・運用支援
31	企画運営・導入支援		ライブ配信システム開発・運用支援
32	企画運営・導入支援		医師書類代行システムメディパピルス更新に伴う運用支援
33	企画運営・導入支援		今日の診療更新に伴う運用支援
34	企画運営・導入支援		セキュリティ対策ソフトESETシステム運用管理
35	企画運営・導入支援		外来棟改修ネットワーク、システム運用支援
36	システム変更・強化	○	評価管理システム(医療安全用具管理)リプレイス
37	システム変更・強化	○	評価管理システム(がん患者指導管理)
38	システム変更・強化	○	評価管理システム(ニーチャムスケール)
39	定期システム運営管理		点数改正プログラム導入・マスタ更新
40	定期システム運営管理		不許可Wi-Fiルータ検知システム運用
41	定期システム運営管理		コンピュータセキュリティ啓蒙活動
42	定期システム運営管理		名札・入退室カード作成支援
43	定期システム運営管理		SKYSEA クライアント管理システムによる不正PC監視

2) 電子カルテシステム関連プログラム修正・追加件数

(2023年4月1日-2024年3月31日)

依頼部署/項目	件数	依頼部署/項目	件数	依頼部署/項目	件数
医 事 課	46	救命救急センター	7	放 射 線 部	10
医療連携・相談室	6	健 康 管 理 課	10	麻 酔 科	1
栄 養 科	8	検 査 部	48	薬 剤 部	3
会 計 課	4	歯 科 口 腔 外 科	1	情報管理センター	208
看 護 部	56	病 歴 管 理 課	8	機能改善・機能追加	196
合 計					612

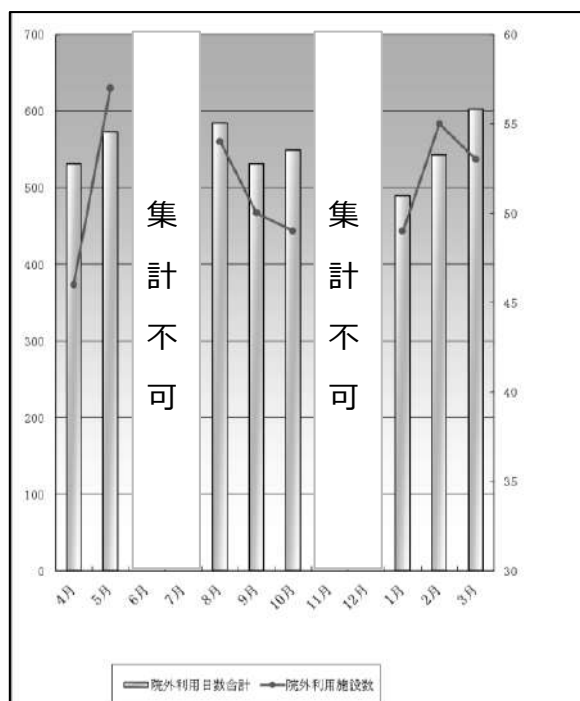
3) 医療情報連携システム（エキサイネット）について

エキサイネット利用状況（2023年4月1日-2024年3月31日）

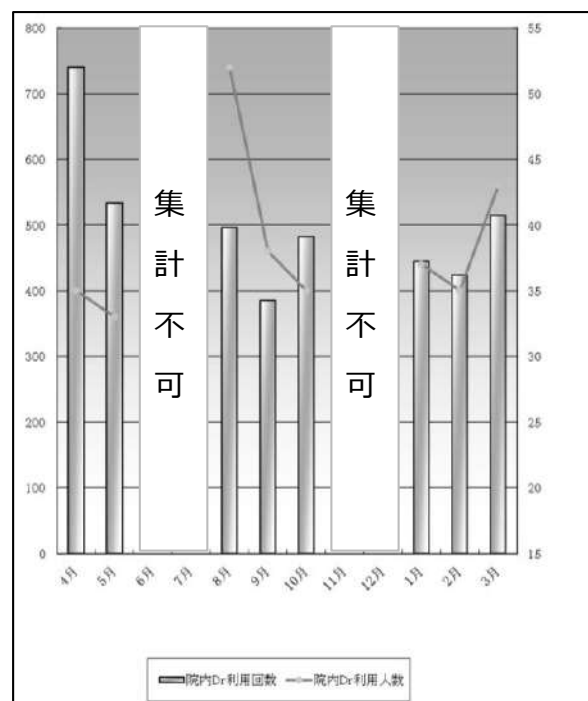
院外利用施設	ユーザー数
病院	23
リハビリ病院	6
歯科医院	2
診療所	124
地域支援センター	1
在宅クリニック	2
薬局	0
訪問看護ステーション	4
介護老人保健施設	7
その他	4
合 計	173

院内利用者	ユーザー数
内 科 系	40
外 科 系	59
そ の 他	29
合 計	128

エキサイネット院外利用日数・利用施設数



エキサイネット 院内Dr利用回数・利用人数



※2023年6～7月分及び11～12月分 <注意・補足>

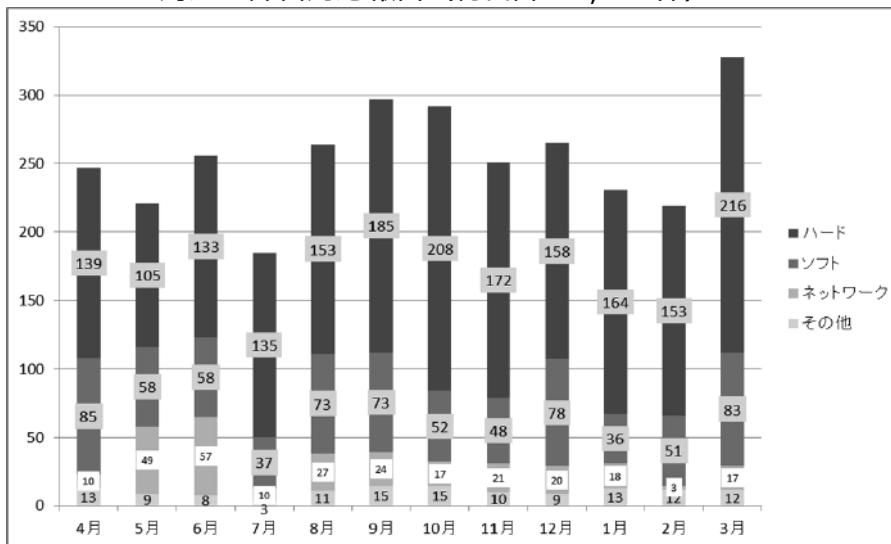
エキサイネット通信用の機器のファームアップ更新(院内セキュリティの為)
に伴いログが不正確なため、該当月分は集計不可となります。

4) 電子カルテシステム管理状況 2023年4月1日～2024年3月31日

部門別障害報告

診療部門・安全管理部・診療補助部門				病棟・看護部門		事務部門・その他	
部門名	件数	部門名	件数		件数		件数
血液内科	6	緩和ケア内科	13	2 東	83	人事課	27
腎臓内科	15	歯科・歯科口腔外科	40	2 南	62	会計課	11
糖尿病・内分泌内科	22	麻酔科	21	3 東	83	庶務課(防/施/図/託/住/秘)	45
精神科	7	健康管理科	8	3 南	88	用度課	5
脳神経内科	35	救急救命科	2	4 東	92	第一医事課	17
腫瘍内科	0	化学療法センター	50	4 南	51	第二医事課	52
呼吸器内科	53	臨床研修センター	22	5 東	127	診療支援室	3
消化器内科	44	院内教育・研修センター	4	5 南	117	救命救急センター管理課	5
循環器内科	43	医療安全対策室	23	6 東	61	医療連携室・渉外室	20
膠原病リウマチ内科	5	感染対策室	4	6 南	58	医療相談室	27
小児科	30	薬剤部	65	7 東	81	連携システム推進室	0
外科(消/乳/呼/肛)	48	中央検査部	26	7 南	107	治験事務局	6
整形外科・手外科	54	検査部系	14	4 F	88	経営企画部	0
形成外科	11	輸血部	3	集中治療室	129	広報部	3
脳神経外科	42	中央放射線部	36	救命救急室	76	えきさい看護専門学校	0
心臓血管外科	12	リハビリテーション部	33	初療室	97	個室系	61
皮膚科	13	臨床工学部	10	緩和ケア病棟	71	講堂・会議室	21
泌尿器科	31	救急救命士部	0	中央放射線看護部	7	その他	26
産婦人科	29	栄養科	33	看護部	25	全体・複数部署	9
眼科	22	中央手術部	141	外来看護部	27		
耳鼻咽喉科	40	中央材料部	0	透析室	44		
リハビリテーション科	0	情報管理センター	24	入退院支援室	59		
放射線科	12	開発管理室	0				
病理診断科	0	病歴管理課	34				
小計			1,180	小計	1,633	小計	338
						合計	3,151

月別・障害対応報告（総合計 3,151件）



故障・交換物品

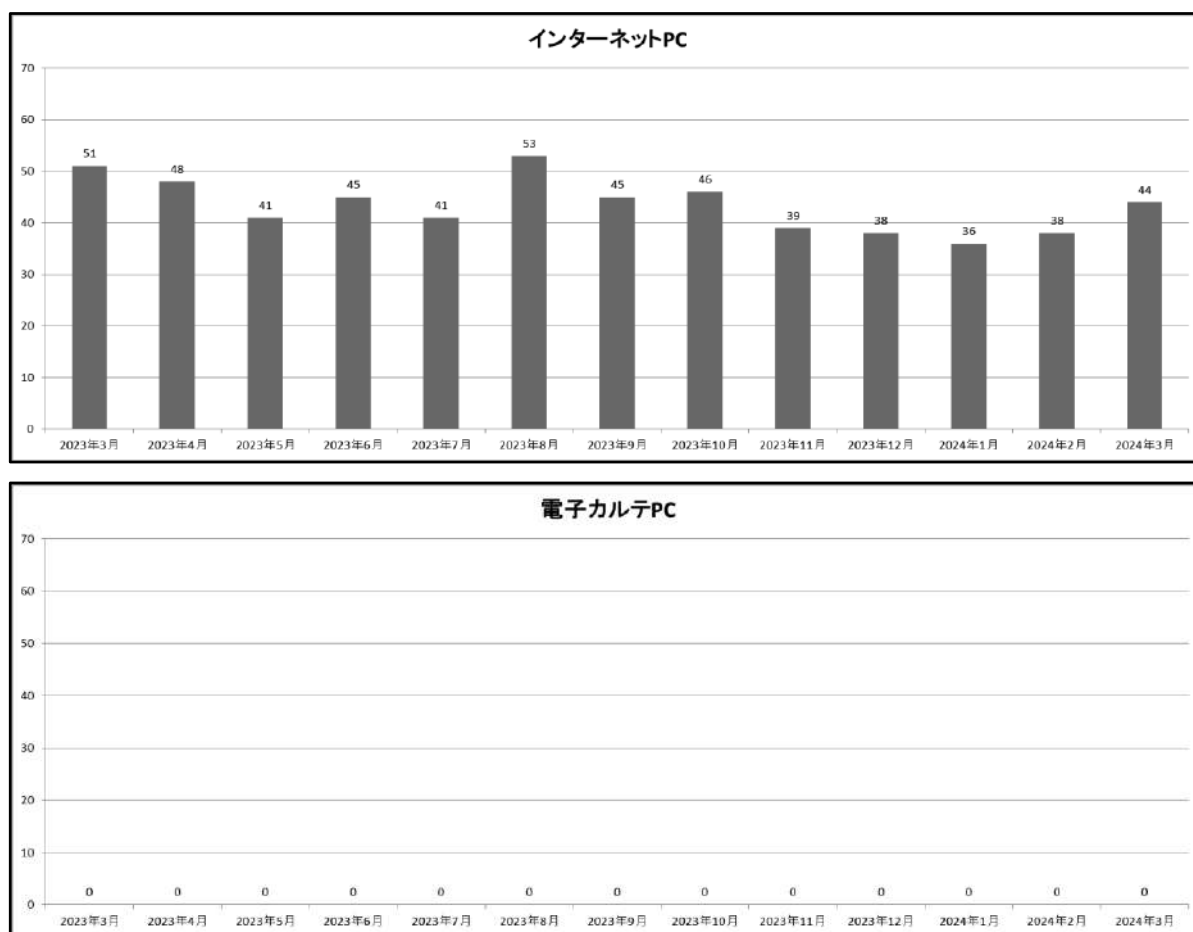
物品	件数
デスクトップPC	98
ノートPC	113
プリンタ	71
モニタ	27
スキャナ	19
ハンディターミナル	67

ネットワーク・サーバ管理状況 2022年4月1日～2023年3月31日

	計画停止 (メンテナンス)	計画外停止 (障害)	NW瞬停 (瞬間的無応答)
サーバー	2	0	65
ネットワーク	4	7	

5) セキュリティ管理状況 2023年4月1日～2024年3月31日

ウイルス検知・削除数



6) Web会議、Webカンファレンス実績 2023年4月1日～2024年3月31日

Web会議サポート実績

実施部署/担当	実施回数
医 療 安 全 対 策 室	2
医 療 相 談 室	9
会 計 課	1
眼 科	1
看 護 部	2
感 染 対 策 室	3
緩 和 ケ ア 病 棟	1
救命救急センター管理課	56
外 科	1
血 液 内 科	1
庶 務 課	1
治 験 事 務 局	1
中 央 検 査 部	1
薬 剤 部	1
リハビリテーション部	2
臨 床 研 修 セ ン タ ー	5
合 計	88

Webカンファレンス開催実績

病棟	開催回数
2 東 病 棟	63
7 東 病 棟	58
5 東 病 棟	53
2 南 病 棟	53
7 南 病 棟	47
5 南 病 棟	39
4 東 病 棟	28
6 東 病 棟	24
6 南 病 棟	24
4 南 病 棟	22
4 F 病 棟	20
3 東 病 棟	11
3 南 病 棟	6
救 命 救 急 室	2
合 計	450

18.医療用・その他器械購入備品（2023年4月1日～2024年3月31日）

〔 〕:2022年4月1日～2023年3月31日（購入価格:100万円以上）

	設置年月	部 署	品 名	規 格	メーカー名	数量
1	2023年4月	6 東 病 棟	医用テレメータ	WEP-1450	日本光電工業株式会社	1
2	2023年4月	中 央 検 査 部	多機能心電計	FCP-9800	フクダ電子株式会社	1
3	2023年5月	臨 床 工 学 部	白内障手術装置 CENTURION VISION SYSTEM		日本アルコン株式会社	1
4	2023年5月	手 術 室	キラ クリーン350スターラップ	KYRA3200	ガデリウス・メディカル株式会社	1
5	2023年5月	中 央 材 料 室	エチレンオキサイドガス滅菌器	EQ-240W	三浦工業株式会社	1
6	2023年5月	手 術 室	セントラルモニタ	CNS-2101	日本光電工業株式会社	1
7	2023年5月	手 術 室	ベッドサイドモニタ	CSM-1502	日本光電工業株式会社	8
8	2023年5月	手 術 室	ベッドサイドモニタ	CSM-1702	日本光電工業株式会社	1
9	2023年6月	中 央 材 料 室	高圧蒸気滅菌器	RX-32FNW	三浦工業株式会社	1
10	2023年6月	病 理 診 断 科	全自動液状化検体細胞診標本作製装置 ThinPrep5000 プロセッサ	71362-001	ホロジックジャパン株式会社	1
11	2023年6月	病 理 診 断 科	パススライドプリンタ エスポ	ESP001B	松浪硝子工業株式会社	3
12	2023年7月	用 度 課	複合機 imageRUNNER ADVANCE 13台		キヤノン株式会社	1
13	2023年7月	情報管理センター	サーバーリプレイス（WinHCI構成） ソフトウェア		株式会社ソフトウェア・サービス	1
14	2023年7月	情報管理センター	サーバーリプレイス（WinHCI構成）		株式会社ソフトウェア・サービス	1
15	2023年7月	初 療 室	EEGヘッドセット	AE-120A	日本光電工業株式会社	1
16	2023年7月	手 術 室	穿刺・術中プローブ	S31KP	富士フイルムヘルスケア株式会社	1
17	2023年7月	眼 科	オートレンズアナライザー	SOLOS	株式会社トプコンメディカルジャパン	1
18	2023年7月	手 術 室	ホフマンLRF創外固定システム		日本ストライカー株式会社	1
19	2023年8月	歯 科 口 腔 外 科	歯科用ユニット オサダスマイリーNプラス	NP3-RL2101	長田電機工業株式会社	2
20	2023年9月	呼 吸 器 内 科	ザイオステーション2 PLUS CT気管支ナビゲーション		アミン株式会社	1
21	2023年9月	初 療 室	診療費支払機	FFH-700	グローリー株式会社	1
22	2023年9月	会 計 課	診療費支払機	FFH-700	グローリー株式会社	3
23	2023年9月	中 央 検 査 部	総合診断支援ネットワークシステム Hi-MEDION		フクダ電子株式会社	1
24	2023年9月	泌 尿 器 科	超音波診断装置 ARIETTA 65LELV	ARIETTA 65LELV	富士フイルムヘルスケア株式会社	1
25	2023年9月	救 急 科	MONNAL T60ベンフレタ(人工呼吸器)		アイ・エム・アイ株式会社	1
26	2023年9月	中 央 放 射 線 部	一般X線撮影 間接変換FPD装置 CALNEO Smart		富士フイルムメディカル株式会社	2
27	2023年9月	中 央 放 射 線 部	一般X線撮影 間接変換FPD装置 CALNEO Smart モバイルシステム		富士フイルムメディカル株式会社	2
28	2023年10月	救 急 科	LUCAS3 心臓マッサージシステム	99576-000067	日本ストライカー株式会社	1
29	2023年10月	救 急 科	超音波診断装置 Viamo sv7	Viamo sv7	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	1
30	2023年10月	救 急 科	汎用超音波画像診断装置 Vscan Air CL	Vscan Air CL	G E ヘ ル ス ケ ア ・ ジャパン株式会社	1
31	2023年10月	救 急 科	ベッドサイドモニタ	CSM-1701	日本光電工業株式会社	1
32	2023年10月	救 急 科	デフィブリレータ	EMS-1052	日本光電工業株式会社	1

	設置年月	部 署	品 名	規 格	メーカー名	数量
33	2023年11月	血 管 撮 影 室	大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE		ゲディンググループ・ジャパン株式会社	1
34	2023年11月	呼 吸 器 内 科	ERBECRYO 2 汎用冷凍手術ユニット	ERBECRYO 2	株式会社アムコ	1
35	2023年12月	救 急 科	ハリアー PHEV	AXUP85-ANXSB	トヨタ自動車株式会社	1
36	2023年12月	手 術 室	マルチガスユニット	GF-310R	日本光電工業株式会社	1
37	2024年2月	産 婦 人 科	産婦人科検診台	DG-7300-F	タカラベルモント株式会社	1
38	2024年2月	臨 床 工 学 部	ヘモスフィア	HEM1	エドワーズライフサイエンス株式会社	2
39	2024年2月	初 療 室	汎用超音波画像診断装置 Venue Go R4	Venue Go R4	G E ヘ ル ス ケ ア ・ ジャパン株式会社	1
40	2024年3月	手 術 室	超音波画像診断装置 EPIQ CVx	EPIQ CVx	株式会社フィリップス・ジャパン	1
41	2024年3月	手 術 室	手術用顕微鏡 KINEVO 900	KINEVO 900	カールツァイスメデイトック株式会社	1
42	2024年3月	手 術 室	外科用手術台 下肢牽引装置装着仕様	DR-8800N-K1	タカラベルモント株式会社	1
43	2024年3月	病 理 診 断 科	システム顕微鏡	BX53LED-55	株式会社エビデント	1
44	2024年3月	薬 剤 部	A3カラーレーザープリンター RICOH SP C840ME	SPC840ME	株式会社リコー	2

計 60 [34]

19. 開発管理室（2023年4月1日～2024年3月31日）

○業務概要

- 1) 診療科と部門の目標達成に係わる支援活動
- 2) データの二次利用に関するシステム開発
- 3) 院内ITリテラシーの向上を目的とした、IT人材の育成および輩出

○業務分掌

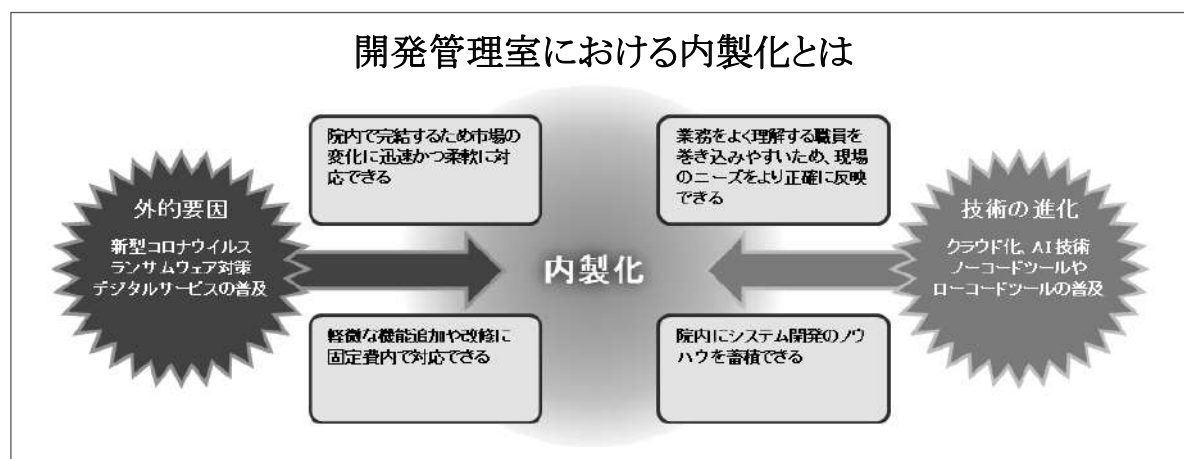
- ☐ 業務効率化を目的としたシステム開発
- ☐ 各種医療情報を収集したのち変換をし2次利用する。
- ☐ 各部門システムの導入支援業務
- ☐ IT人材（分析ジェネラリスト）の育成・輩出
- ☐ 輩出した人材との交流、情報共有により潜在する課題の発見・対応

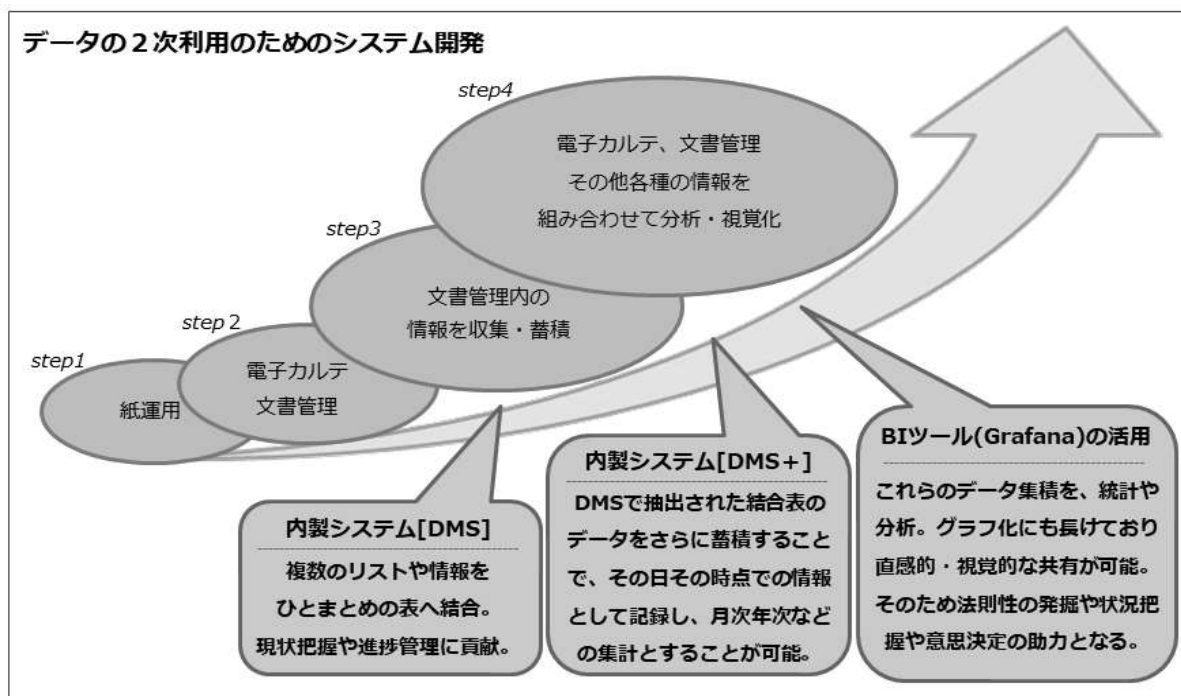
○体制整備の経緯

病院経営の課題が多岐にわたるようになったことがあり、情報管理センターが対処すべき課題は、昔と比べものにならないほど増加した。その中でもシステム開発に関する事項が増加傾向にあるため情報管理部内に開発管理室を設立。

○業務理念、目標

従来の電子カルテ保守中心の業務から一步前進し、院内の抱える問題へより耳を傾け、その解決を図る。開発管理室スタッフが医療現場と対話し医療現場の実情や悩みを知ることで、医師やコメディカルのコンセンサスを得て適切な外部システムの検討ないし院内システム開発を推進するベンダーコントロールの役割を果たす。





○システム開発内製化の沿革

- 2002年 エキサイネット稼働
- 2003年 エキサイネット版DICOMビューワ稼働
- 2004年 ベッドコントロールシステム稼働
- 2005年 初期臨床研修評価システム稼働
- 2006年 救命棟IT基盤の設計管理システム稼働
外来待合表示・呼び出しシステム稼働
- 2009年 地域連携クリティカルパスシステム稼働
- 2010年 看護学校IT基盤の設計・管理システム稼働
リスクマネジメントシステム稼働
- 2011年 手術動画管理システム稼働
- 2012年 神戸掖済会病院に災害対策用サーバ設置
- 2015年 データマネジメントシステムDMS稼働
- 2017年 新リスクマネジメントシステム稼働
- 2018年 患者・職員向けHotSpotシステム稼働
新手術動画管理システム稼働
- 2019年 患者持ち込み画像管理システム稼働
- 2020年 Web会議・講演会ライブ配信稼働
- 2021年 開発管理室発足
- 2022年 [DMS+]稼働
- 2022年 エキサイMoodleシステム稼働
- 2023年 新初期臨床研修評価システム稼働

○2023年度 取り組み実績

1) 診療科と部門の目標達成に係わる支援活動

- ☐ Web連携検査進捗管理システム(カルナコネクト運用支援)
- ☐ 死亡診断書入力支援 (誤入力抑制)
- ☐ 搬送記録用紙長期署名対応 (ドクターカー運用支援)
- ☐ 栄養必要量NST入力支援
- ☐ 二次性骨折予防管理料算定 運用支援 (紹介状自動発行)
- ☐ がん患者説明同意書 運用支援 (院内のIC実施証明)
- ☐ PCI術後地域連携パス 運用支援 (循環器・医療連携)
- ☐ 自動精算機 導入支援 (会計 患者待ち時間)
- ☐ 輸血製剤管理簿の運用改善支援
- ☐ 電子カルテサーバリプレイスに伴う開発アプリ修正

2) データの二次利用に関するシステム開発

- ☐ 感染対策 禁忌一覧 抽出用DMS
- ☐ 病歴 DPC入院調査票作成用DMS 追加改修
- ☐ 地域医療連携センター 事務連絡返書管理DMS 死亡区分対応
- ☐ 医療相談 医療相談室日報DMS 文書管理連携機能追加
- ☐ 広報部 入院予約期間集計用DMS
- ☐ 広報部 DPC統計情報と紹介情報の紐付けDMS
- ☐ 看護 高齢者総合評価集計 抽出用DMS
- ☐ リハビリ リハビリ総合計画評価料算定率チェックDMS
- ☐ 連携室 診療情報提供料1の算定患者と提供先情報の紐付けDMS
- ☐ 薬剤部 採用医薬品集の作成支援DMS
- ☐ 庶務課 患者住所分布作成Grafana(バス誘致資料)

3) 院内ITリテラシーの向上を目的とした、IT人材の育成および輩出

- ☐ 情報部障害対応 (システムおよび機器トラブルへの対応、院内コミュニケーション)
 - ☐ Excel関数学習 (集計、グラフ等スキル向上)
 - ☐ SQL基礎学習 (データ抽出、集計スキル向上)
 - ☐ 文書管理開発 (データ抽出、集計スキル向上)
 - ☐ DMS開発 (データ抽出、集計スキル向上)
 - ☐ 生涯教育 (IT基礎、人体基礎、疾患) 実施
- 輩出
- ☐ 分析ジェネラリスト1名教育修了

4) 内製システム継続保守

- ☐ 長期署名システム運用支援
- ☐ EkisaiMoodle運用保守
- ☐ 文書管理データ変換機能(aspouse)更新対応
- ☐ 新初期臨床研修評価システムのデータ更新・運用保守

20. 広報部 メディア掲載実績（2023年4月1日～2024年3月31日）

	掲載・放映日	掲載・放映媒体	テーマ・コーナー名	対応部署
1	2023年4月7日	東海テレビ	働き方改革	長谷川副院長・循環器内科 谷村医師・集中治療室 樋看護師・(株)ソラスト 大石様
2	2023年4月7日	読売新聞	病院の実力 胃がん	病歴管理科
3	2023年4月28日	映画TOKYO MER	エンドロール	救命救急センター
4	2023年5月2日	読売新聞	病院の実力 骨折治療	病歴管理科
5	2023年5月8日	東海テレビ	コロナ5類	後藤センター長・横井師長
6	2023年6月21日	読売新聞	病院の実力 膀胱がん	病歴管理科
7	2023年7月5日	東海テレビ	手洗い動画作成	感染対策室
8	2023年7月3日	読売新聞	病院の実力 白内障	病歴管理科
9	2023年7月17日	NHK	熱中症	北川院長
10	2023年7月20日	九州医事新報	北川院長就任インタビュー	北川院長
11	2023年7月31日	現代ビジネス	若者のOD	救急科 須網医師
12	2023年9月5日	CBC	ERの現状(重症外傷・熱中症・ コロナ)	後藤センター長・ 救急科 小川医師
13	2023年9月11日	M3.com	災害拠点病院	北川院長・山田看護師・ 阿部医師
14	2023年9月28日	名古屋フリモ	中川フリモ13周年特集	北川院長・広報部
15	2023年10月11日	CBC	大規模防災訓練	北川院長
16	2023年11月27日	中日新聞	大規模防災訓練	北川院長
17	2023年11月17日	中日新聞	子ども食堂へ非常食を寄付	北川院長・整形外科 熊谷医師・荒川事務部長
18	2023年12月16日	中日新聞	コメディカル 診療報酬改定	中央検査部
19	2023年12月23日	CBC	年末コロナ特集	北川院長
20	2024年1月11日	毎日新聞	能登半島地震	北川院長
21	2024年1月11日	中日新聞	能登半島地震	北川院長
22	2024年1月11日	中日新聞	能登半島地震	北川院長
23	2024年1月12日	中日新聞	能登半島地震 広域搬送	後藤センター長

	掲載・放映日	掲載・放映媒体	テーマ・コーナー名	対応部署
24	2024年1月12日	CBC	能登半島地震 広域搬送	病院名のみ
25	2024年1月12日	東海テレビ	膠原病(八代亜紀さんご逝去に関連して)	膠原病リウマチ内科 田口医師
26	2024年1月13日	中日新聞	能登半島地震 DMORT	新田救命士
27	2024年1月19日	NHK	能登半島地震 広域搬送	入退院支援室 中條師長・ 4F病棟 田中師長
28	2024年1月31日	NHK	能登半島地震 広域搬送	患者様
29	2024年2月1日	東海テレビ	能登半島地震 井戸水設備	整形外科 熊谷医師
30	2024年2月2日	読売新聞	能登半島地震 JRAT	リハビリテーション部 森理学療法士
31	2024年2月3日	朝日新聞	能登半島地震 災害支援ナース	中央手術室 中島看護師・ 透析室 中村看護師
32	2024年2月27日	CBC	子どもの誤嚥	救急科 府川医師
33	2024年3月2日	朝日新聞	能登半島地震 井戸水設備	整形外科 熊谷医師・ 施設管理科 前田課長補佐
34	2024年3月8日	読売新聞	病院の実力 大動脈瘤	病歴管理科
35	2024年3月21日	CBC	能登半島地震 入院棟地下の免振設備	北川院長

映画「その鼓動に耳をあてよ」

音楽：和田貴史 音楽プロデューサー：岡田こずえ 撮影：村田敦崇
 音声：栗栖睦巳 TK：清水雅子 音響効果：宿野祐 編集：高見順
 プロデューサー：阿武野勝彦 土方宏史
 監督：足立拓朗
 製作・配給：東海テレビ放送 配給協力：東風
 2023年 | 日本 | 95分 | (C) 東海テレビ放送

観客動員数

ポレポレ東中野

東京都中野区東中野 4-4-1 ポレポレ坐ビル地下

公開期間：1月27日(土)～3月1日(金)

動員数：1340人

ナゴヤキネマ・ノイ

愛知県名古屋市中区今池 1丁目6-13

今池スタービル 2F

公開期間：3月16日(土)～4月12日(金)

動員数：1351人

Ⅱ 研究活動，院内研修活動，広報・対外活動 に関する実績

1. 研 究 活 動

(2023年1月1日～12月31日)

1. 対象となる業績

- ① 著者、講演者などのうち少なくとも1人が、名古屋掖済会病院の常勤職員であること。職員が職員向けに行なう講演は含まない。
- ② 期間は2023年1月1日から2023年12月31日まで

2. 業績の分類－下記のようにわけて指定された書式に従って記載する。

- ① 著書 ② 論文 ③ 学会、研究会 ④ 講演会、講習会、研修会など ⑤ 学会長
- ⑥ その他（①から⑤以外）

3. 書 式

- ① 共著者、共同発表者は可能ならすべて記載する。筆頭者を最初に記載する。他施設に所属する人名にはアンダーラインを引く。
- ② 各部署の業績のうち、著者、演者が複数の部署に所属場合は、各部署以外に所属する人名の後に括弧付きでその部署名を記載する。
- ③ 初期および後期臨床研修医は人名の後にそれぞれ（初研）、（後研）と記載する。
- ④ 書き方（下記参照）

- ①著 書：題名（分担執筆の有無）、著者・編者名、著書名、発行所：頁－頁、発行年月
- ②論 文：題名、著者名、雑誌名、巻：頁－頁、発表年月
- ③学 会・研究会：演題名、学会・研究会名、発表年月
- ④講演会・講習会・研修会など：演題名、演者名、講演会・講習会名など、発表年月
- ⑤学会長：学会名、学会長名、開催年月
- ⑥その他：演題名、発表者名、発表誌など、発表年月

目 次

血 液 内 科	107
腎 臓 内 科	107
糖尿病・内分泌内科	108
呼吸器内科	109
循環器内科	110
脳神経内科	120
健康管理科	121
精 神 科	121
消化器内科	122
小 児 科	123
放 射 線 科	123
救 急 科	124
外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科	131
整 形 外 科	134
形 成 外 科	136
脳神経外科	136
心臓血管外科	138
産 婦 人 科	138
歯科・口腔外科	139
薬 剤 部	140
中央検査部・輸血部・病理診断科	142
中央放射線部	143
リハビリテーション部	144
臨床工学部	146
栄 養 科	148
看 護 部	148
医療相談室	150
臨床研修センター	151
院内教育シミュレーションセンター	155
遺伝相談室	156

血液内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月日
1	SARS-CoV-2感染とアセトアミノフェンで溶血発作を起し、診断に至ったG6PD欠損症の一例	小川磨育子、尾関榛菜、家田美保、早川正哉、小島由美	第12回日本血液学会 東海地方会	2023.5
2	骨髄増殖性腫瘍に合併した超高齢の後天性血友病Aの一例	尾関榛菜、小川磨育子、家田美保、早川正哉、小島由美	第12回日本血液学会 東海地方会	2023.5
3	同一株のSARS-CoV-2によりCOVID-19感染症を繰り返した悪性リンパ腫の1例	小川磨育子、尾関榛菜、家田美保、早川正哉、小島由美	第251回内科学会 東海地方会	2023.10
4	後縦隔傍脊柱部に発生した髄外造血巣より診断に至った骨髄異形成症候群の1例	浅野大希、家田美保、尾関榛菜、小川磨育子、早川正哉、小島由美	第251回内科学会 東海地方会	2023.10

講演会等

No.	演 題 名	演 者 名	講 演 会 名	年月日
1	抗菌薬の使用方法について	小島由美	大須病院感染講演会	2023.9

腎臓内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月	開催地
1	縦隔膿瘍からMSSA菌血症をきたした血液透析患者の一例	常世田智明、稲垣高広、青木夕紀、岡本岳史、中嶋貴、三輪真幹、瀬寄良三	第68回日本透析医学会学術集会・総会	2023.6	神戸
2	MRSA腸炎を契機に急性尿細管壊死によるAKIを来した1例	常世田智明、岡本岳史、中嶋貴	第53回日本腎臓学会西部学術大会	2023.10	岡山

その他

No.	題 名	名 前	学会・研究会名など	年月日	開催地
1	CKD治療におけるSGLT2阻害剤の適正使用について	演者：中嶋貴	SGLT2阻害剤を再考する ～薬理から臨床まで～	2023.3.3	web

No.	題 名	名 前	学会・研究会名など	年月日	開催地
2	進化する慢性腎臓病治療とカリウム管理	座長：中嶋貴	CKD & HK Management For Nephrologists	2023.9.22	web

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月日
1	Minimal change nephrotic syndrome diagnosed with acute femoral thromboembolism and successfully salvaged limb	Tomoaki Tokoyoda, Takahiro Inagaki, Yuki Aoki, Takeshi Okamoto, Takashi Nakajima, Daisuke Yano	CEN Case Rep	2023 Nov

糖尿病・内分泌内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月日
1	エボロクマブ(レパラーサR) 133例の臨床成績から得れた知見	高橋典男	健康寿命延伸を動脈硬化から考える ー動脈硬化GL改定後の脳心血管 病克服を目指した治療ー	2023.2.9 名古屋掖済会病院 Web ハイブリッド開催
2	低血糖性右片麻痺を繰り返した1型糖尿病の19歳女性	高橋典男、安部佑香(初期)、 馬淵直紀(神内)、鈴木浩二、 栗田研人、大屋有夏	第96回 日本内分泌学会 学術総会	2023.6.2 名古屋国 際会議場
3	SGLT2阻害薬内服中に気腫性腎盂腎炎・化膿性脊椎炎を合併した1例	栗田研人、大屋有夏、高橋典男	第250回 日本内科学会 東海地方会	2023.6.25 柿安シテ ィホール (桑名市 民会館)

その他

No.	題 名	名 前	学会・研究会名など	年月日
1	エキサイ健康教室 糖尿病について	高橋典男	名古屋掖済会病院 Web配信	2023.4
2	糖尿病・内分泌内科	大屋有夏	名古屋掖済会病院 創立75周年記念誌	2023.10
3	SGLT2阻害薬から考える 糖尿病診療の過去・現在・未来	座長：高橋典男	デベルザ WEBカンファレンス	2023.11.24 Web開催

呼吸器内科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名
1	診断に苦慮した節外性NK/T細胞リンパ腫の1例	浅野俊明、小川磨育子、家田美保、伊藤利泰、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、島浩一郎	気管支学. 2023;45:25-30

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催年月
1	関節リウマチ患者に発症したニューモシスチス肺炎の検討	西尾朋子、伊藤利泰、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、浅野俊明、島浩一郎	第63回 日本呼吸器学会 学術講演会	2023.4
2	子宮体癌術後フォロー中に左舌区結節影が増大して最終的に非定型カルチノイドと診断した1例	鈴木稜、伊藤利泰、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、浅野俊明、島浩一郎	第123回 日本呼吸器学会 東海地方学会	2023.6
3	多発肺腫瘍を認めたLemierre症候群の1例	伊藤利泰、鈴木稜、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、浅野俊明、島浩一郎	第123回 日本呼吸器学会 東海地方学会	2023.6
4	Legionella属菌による院内感染を経験し実施した給水給湯設備における感染対策の検討	横井博子、井口光孝、二神諒子、佐々木梨恵、浅野俊明、石黒由美、小島由美	第38回 日本環境感染学会 総会・学術集会	2023.7
5	シンクを介した伝播が疑われたカルバペネマーゼ産生Klebsiella pneumoniaeに対する感染対策	二神諒子、井口光孝、横井博子、伊藤秀明、佐々木梨恵、浅野俊明、宮脇夏生、山崎祐太、馬場翔太、小島由美	第38回 日本環境感染学会 総会・学術集会	2023.7
6	胸痛、縦隔拡大を契機に判明したCCR4陽性成人T細胞白血病/リンパ腫の1例	浅野俊明、鈴木稜、伊藤利泰、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、島浩一郎	第64回 日本肺癌学会 学術集会	2023.11
7	小細胞肺癌に対してDurvalumab維持療法中に多発関節痛が出現して免疫関連有害事象による対称性関節炎と診断した1例	浅野俊明、鈴木稜、伊藤利泰、町井春花、岩間真由子、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、島浩一郎、田口雄一郎	第124回 日本呼吸器学会 東海地方学会	2023.11

循環器内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
1	「Entrainment様式によって頻拍回路を推定し得たATP感受性ATの一例」	前田宗一郎	abbott medical japan/ 日本光電主催 EP大学プレゼンテーションの極意	Web	2023.1.14
2	RCA-CTO 症例	津田卓真	Dr. Okada's conference	Web	2023.1.17
3	Live コメンテーター	津田卓真	J Calc 2023	大阪	2023.1.20
4	冠動脈石灰化に対するデバルキングなしでの治療法 ～ AngioSclupt Evo ～	津田卓真	J Calc 2023	大阪	2023.1.20
5	石灰化のchallenging with J-CalC	津田卓真	J Calc 2023	大阪	2023.1.21
6	誰でもできるDCA ―実践と課題―	津田卓真	第7回 NEXT in cardiovascular disease ～Nara Expert Seminar For the Next Generation～	大阪	2023.1.21
7	オペレーター	津田卓真	名古屋掖済会病院 院内ライブ	名古屋	2023.1.27
8	Double Guide EVT	津田卓真	Dr. Okada's conference	Web	2023.1.30
9	座長	津田卓真	第4回 PCI community 2023	Web	2023.1.31
10	循環器診療の中の腎性貧血治療	加藤俊昭	腎性貧血UPTODATE ～これからの腎性貧血治療について～	Web	2023.1.31
11	ACS患者救命CCS患者再発抑制のために循環器内科医としてできること ― 脂質管理を含めたチーム医療 ―	津田卓真	第17回 PCI 症例カンファレンス	東京	2023.2.1
12	ライブコメンテーター	津田卓真	東海ライブ研究会	Web	2023.2.4
13	エリアと一体となって取り組むべき脂質管理のポイント	伊藤正則	健康寿命延伸を動脈硬化から考える(中川区医師会、中川薬剤師会)	名古屋掖済会病院	2023.2.9
14	ACS・CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のために地域で診る取り組み ― 脂質管理を含めた地域医療 ―	津田卓真	Lipid Management 連携セミナー	静岡	2023.2.10
15	ACSにおける流星、バイオフリーダムultraの有用性について	津田卓真	ACS Conference	東京	2023.2.14

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
16	ACS・CCS患者再発抑制のために循環器内科としてできること — 脂質管理を含めたチーム医療 —	津田卓真	NEXT GENERATIONS ACS Conference	京都	2023.2.17
17	Better preparation for DCB	津田卓真	Dr. Okada's conference	Web	2023.2.20
18	座長	津田卓真	SECONDの会	Web	2023.2.21
19	名古屋大学と連携して診断・治療に至った肺高血圧症の自験例	加藤俊昭	肺高血圧症連携WEBセミナー 日本新薬株式会社・ヤンセンファーマ株式会社主催	Web	2023.2.23
20	朝日EVT MCの圧倒的強み - A Case of Aorta CTO-	津田卓真	EVT Conference	Web	2023.2.28
21	How to deal with everyday CTO lesions	津田卓真	MIS Korea2023	韓国	2023.3.3
22	What are the options for cracking coronary calcium ?	津田卓真	MIS Korea2023	韓国	2023.3.3
23	What are the strengths of different imaging modalities ?	津田卓真	MIS Korea2023	韓国	2023.3.3
24	当院における心不全治療とデバイス治療の現状	加藤俊昭	日本光電工業株式会社 社内講演	名古屋	2023.3.7
25	Case of Aorta-CTO	津田卓真	Dr.Okada's conference	Web	2023.3.15
26	Live コメンテーター	津田卓真	KCC 2023	金沢	2023.3.17
27	Midnight Conference "stent拡張不良で難渋した反省症例"	水野飛鳥	KCC 2023	金沢	2023.3.18
28	OAS operator への道	津田卓真	KCC 2023	金沢	2023.3.18
29	Live コメンテーター	津田卓真	KCC 2023	金沢	2023.3.18
30	Staged CTO-PCIs for lesions with anatomical difficulty after CABG	津田卓真	EDGE	名古屋	2023.3.22
31	Staged CTO-PCIs for lesions with anatomical difficulty after CABG	津田卓真	Dr.Okada's conference	Web	2023.3.23

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
32	Very aged MDS patient	津田卓真	OAS補完計画	名古屋	2023.3.24
33	「左右下肺静脈共通管への肺静脈隔離術後遠隔期に肺静脈狭窄を繰り返した一例」	前田宗一郎	第3回 日本不整脈学会心電学会 東海・北陸支部地方会	名古屋	2023.3.25
34	OASとRotablatorについて	津田卓真	興和社内講演会	名古屋	2023.3.27
35	レトロの御作法 ~2~	津田卓真	津田塾	名古屋	2023.4.10
36	石灰化病変を克服する ~左主幹部分岐部の石灰化結節に対する治療の一例~	津田卓真	KCJL 2023	大阪	2023.4.14
37	Live コメンテーター	津田卓真	KCJL 2023	Web	2023.4.15
38	循環器内科医師としてACS患者救命・CCS患者再発抑制にできること — 脂質管理を含めた健康寿命延伸への取り組み —	津田卓真	Cardiologist ~optimal treatment strategy forum~	Web	2023.4.18
39	ACSにおける流星、 バイオフィードバックultraの有用性について	津田卓真	ACS Conference	Web	2023.4.19
40	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.4.20
41	合併症管理に苦慮した一例	水野飛鳥	24th Nagoya Intervention Forum 名古屋	名古屋	2023.4.21
42	Live コメンテーター	津田卓真	横浜5回 ライブデモン ストレーション	品川	2023.4.22
43	ACSにおける流星、 バイオフィードバックultraの有用性について	津田卓真	ACS 研究会	東京	2023.4.25
44	オペレーター	津田卓真	津島市民病院 ワークショップ	津島	2023.4.26
45	ACS・CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のための取り組み — 脂質治療の全身管理を含めた地域医療 —	津田卓真	循環器 病診連携の会 ~~厳格な脂質管理の必要性について考える~~	Web	2023.4.26
46	Staged CTO-PCIs for lesions with anatomical difficulty after CABG	津田卓真	第7回東海北陸WEB検討会	Web	2023.4.27
47	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.4.28
48	New Strategy for ACS with Perfusion balloon	津田卓真	TCTAP 2023	韓国	2023.5.6

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
49	Optimize the vessel preparation for a wide range of lesions treatment with DCB	津田卓真	TCTAP 2023	Web	2023.5.7
50	Very early vascular healing of BioFreedom ULTRA in ACS lesion ~OCT study~	津田卓真	TCTAP 2023	Web	2023.5.8
51	Live コメンテーター	津田卓真	TCTAP 2023	Web	2023.5.9
52	ACS-CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のための取り組み — 脂質治療の全身管理を含めた地域医療 —	津田卓真	冠動脈疾患の脂質治療を考える in 倉敷	Web	2023.5.9
53	オペレーター	津田卓真	金沢循環器病院 WS	Web	2023.5.11
54	NEW deviceを最大限に活かす、OCTの可能性	津田卓真	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第46回東海北陸地方会	Web	2023.5.12
55	SeQuent Please をより活かすには	津田卓真	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第46回東海北陸地方会	Web	2023.5.12
56	Drug Coated STENT Bio Freedom Ultraの可能性	津田卓真	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第46回東海北陸地方会	Web	2023.5.12
57	Live コメンテーター	津田卓真	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第46回東海北陸地方会	Web	2023.5.13
58	コーヒープレークセミナー 臨床研究によるFFR、dPRの相関	小嶋弘毅	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第46回東海北陸地方会	Web	2023.5.13
59	A case of LCx	津田卓真	この1例に刮目せよ	Web	2023.5.15
60	ACS-CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のための取り組み — 脂質治療の全身管理を含めた地域医療 —	津田卓真	ACS Management Seminar in Yamagata - Stent Save A Life & After Heart Attack -	山形	2023.5.17
61	ACS/CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のための取り組み — 脂質治療の全身管理を含めた地域医療 —	津田卓真	Lipid Management 地域連携セミナー - 厳格な脂質管理の必要性について考える -	浜松	2023.5.22
62	この症例どうする??	津田卓真	ACS治療戦略検討会 ~ 血栓との決戦 ~	Web	2023.5.23
63	ACS/CCS患者さんの救命と再発予防、健康寿命延伸のための取り組み ~ 脂質治療を含めた地域医療 ~	津田卓真	Lipid Management Seminar — 地域で取り組む脂質管理 —	Web	2023.5.24
64	循環器内科医師としてACS患者救命・CCS患者再発抑制にできること ~ 脂質治療を含めた健康寿命延伸への取り組み ~	津田卓真	PCIと脂質管理の治療戦略	Web	2023.6.2

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
65	「治療に難渋した再発性His束近傍心室性期外収縮の一例」	前田宗一郎	日本循環器学会第161回 東海地方会	名古屋	2023.6.3
66	「治療後にdelayed split potentialを認めたverapamil感受性心室頻拍の一例」	前田宗一郎	日本循環器学会第161回 東海地方会	名古屋	2023.6.3
67	My stent-less strategy	津田卓真	第2回 Stent-Less研究会	Web	2023.6.5
68	ACSにおけるRyuseiの有用性	津田卓真	Ultra Conference Ryusei Night	東京	2023.6.6
69	初めてのBTK intervention	水野飛鳥	CV Network confernece	名古屋	2023.6.8
70	Multiple CTOs after CABG	津田卓真	CTO club	Web	2023.6.10
71	A case of LCx	津田卓真	Dr. Okada's conference	Web	2023.6.12
72	「不整脈のタメになる話 えきさいかいのリアル」	前田宗一郎	中川区医師会/第一三共 共催 中川区医師会 循環器勉強会	中川医師会館	2023.6.15
73	角辻教室 コメンテーター	津田卓真	第13回 豊橋ライブデモン ストレーション	Web	2023.6.15
74	Live コメンテーター	津田卓真	第13回 豊橋ライブデモン ストレーション	Web	2023.6.16
75	虚血性心疾患の救命再発予防にできること ～ 脂質治療を含めたチーム医療 ～	津田卓真	神明台ハートセミナー	Web	2023.6.16
76	Live コメンテーター	津田卓真	第13回 豊橋ライブデモン ストレーション	Web	2023.6.17
77	Live コメンテーター	津田卓真	第13回 豊橋ライブデモン ストレーション	Web	2023.6.17
78	LCx-CTOの1例	津田卓真	Terumo Web seminar	Web	2023.6.19
79	循環器内科医としてACS患者救命・ CCS再発予防にできること ～ 脂質管理を含めた健康寿命延伸への取り組み ～	津田卓真	CVD Frontier Forum	京都	2023.6.20
80	LCx-CTO	津田卓真	Terumo Web seminar C ROOM 12	Web	2023.6.21
81	ACS救命、CCS再発抑制のために循環 器 内 科 医 師 と し て で き る こ と ～ 脂質治療における全身管理を含めたチーム医療 ～	津田卓真	第 2 回 循環器セミナー from 県北	広島	2023.6.22

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
82	CTO lesionでのDual Lumen Catheter の有効な使用方法	津田卓真	KENKO live	岐阜	2023.6.23
83	Live コメンテーター	津田卓真	KENKO live	岐阜	2023.6.23
84	側枝保護に苦慮した一例	水野飛鳥	KENKO live	岐阜	2023.6.24
85	オペレーター	津田卓真	中部労災病院 WS	名古屋	2023.6.27
86	循環器内科医師としてACS患者救命・ CCS患者再発抑制にできること ～脂質管理を含めた健康寿命延伸への取り組み～	津田卓真	Cardiologist optimal treatment strategy forum	名古屋	2023.6.28
87	A case of LCx	津田卓真	九州×東海 研究会	Web	2023.7.3
88	第69回日本不整脈心電学会学術大会	前田宗一郎	「The localization of slow conduction zone of adenosine- sensitive atrial tachycardia」	北海道	2023.7.6
89	若手医師によるディスカッション コメンテーター	水野飛鳥	第43回PICASSO	名古屋	2023.7.8
90	SFA-CTOの治療戦略	津田卓真	第43回 PICASSO	名古屋	2023.7.8
91	心不全治療の現状	加藤俊昭	トーアエイヨー株式会社 社内講演	名古屋	2023.7.11
92	Staged CTO-PCIs for lesions with anatomical difficulty after CABG	津田卓真	TOPIC 2023	東京	2023.7.13
93	コメンテーター	加藤俊昭	日本ライフライン社主催 S-ICDセミナー	WEB	2023.7.13
94	ガイドライン改定に伴う脂質管理のポ イントと当院における取り組み	伊藤正則	アムジェン社内講演会	名古屋	2023.7.14
95	コメンテーター	津田卓真	Terumo Web seminar C ROOM 12	Web	2023.7.18
96	コメンテーター	加藤俊昭	興和株式会社社内研修会	名古屋	2023.7.18
97	オペレーター	津田卓真	院内ライブワークショップ	Web	2023.7.20
98	オペレーター	津田卓真	院内ライブワークショップ	Web	2023.7.21

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
99	座長 ウェットラボ	加藤俊昭	"不整脈に役立つ心臓解剖" 循環器関連セミナー in 愛知 日本光電株式会社主催	ウインク あいち	2023.7.23
100	A case of LCx-CTO	津田卓真	EDGE	名古屋	2023.7.28
101	PCIの合併症	津田卓真	興和社内講演会	名古屋	2023.7.31
102	The Assessment of Factors Relating DCA Procedure	津田卓真	第31回 CVIT総会	福岡	2023.8.4
103	Successful PCI for Calcified Lesion in Patient with Cadiogenic Shockk Due to ST Elevation Myocardial Infarction	水野飛鳥	第31回 CVIT総会	福岡	2023.8.5
104	Comlications of Rotablator: ~ Prediction, Prevention and Bail-out ~	津田卓真	第31回 CVIT総会	福岡	2023.8.5
105	PCI Final Deviceの適正使用	津田卓真	DET club	Web	2023.8.8
106	座長	加藤俊昭	いま全ての循環器医に求 められるSHDの基礎知識 セミナー	Web	2023.8.10
107	座長	津田卓真	半田市民病院 WS	半田	2023.8.16
108	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.8.25
109	コメンテーター	津田卓真	Terumo Web seminar C ROOM 12	Web	2023.8.29
110	LCx-ACSの一例	津田卓真	Dr.Okada's conference	Web	2023.8.30
111	ACSにおけるRYUSEI、バイオフリー ダムultraの有用性について	津田卓真	ACS Conference	Web	2023.8.31
112	ACS・CCS治 療 に お ける 薬 物 インターベンション ~ 脂質管理のthe lower the better, ther earlier the better ~	津田卓真	Mikawa Cardiac Conference	Web	2023.9.4
113	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.9.5
114	CCS治 療 に お ける 薬 物 インターベンションの意義 ~ 脂質管理を含めた二次予防の重要性 ~	津田卓真	PCSK9 Premium Forum 2023	東京	2023.9.9
115	分岐部病変におけるOASとイメージ ングの活用	津田卓真	TERUMO PCI Seminar ~東海北陸WEB検討会~	Wdb	2023.9.13

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
116	ACSに対する津田式治療戦略	津田卓真	PCI レベルアップ症例検討会	浜松	2023.9.15
117	薬物インターベンションによるパラダイムシフト 不安定プラークへの挑戦 ～ CCS患者への脂質治療介入 ～	津田卓真	PCSK9 Premium Forum 2023	Web	2023.9.21
118	Live コメンテーター	津田卓真	横浜ライブ	Web	2023.9.21
119	冠動脈疾患へのクリニカルアプローチ ー抗血栓療法を含めてー	津田卓真	循環器疾患連携セミナー ～地域で考えるASと血栓 マネジメント～	名古屋	2023.9.22
120	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.9.26
121	ACS・CCS治療における薬物 インターベンション ～ 脂質管理のthe lower the better, the earlier the better ～	津田卓真	西三河北部病診連携セミナー	Web	2023.9.27
122	A case of LAD-CTO	津田卓真	この1例に刮目せよ！	Web	2023.9.27
123	わたしの考える臨床とエビデンスの GAP	水野飛鳥	循環器内科医がミエ(診得 る/見得る)未来会議 名古屋	名古屋	2023.9.27
124	NEW DCB/ AGENTへの期待	津田卓真	POPAI 2023	Web	2023.10.6
125	Live コメンテーター	津田卓真	POPAI 2023	Web	2023.10.7
126	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.10.13
127	Very Early Healing of Biofreedom Ultra in ACS patients	津田卓真	Biosensors CCT Dinner Symposium	神戸	2023.10.19
128	"Challenging case of side branch protection" Best case	水野飛鳥	Complex Cardiovascular Therapeutics 2023	神戸	2023.10.20
129	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.10.26
130	RCA lesion with calcification	津田卓真	Dr.Okada's conference	浜松	2023.10.31
131	How is better for ACS patients ??	津田卓真	東海HBR summit	Web	2023.11.1

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
132	Young ACS & LAD-CTO case	津田卓真	PCI community 2023	Web	2023.11.6
133	LCx-os with calcified nodule	津田卓真	高度石灰化最前線	Web	2023.11.7
134	Live コメンテーター	津田卓真	第49回CVIT 東海北陸地方会	名古屋	2023.11.10
135	石灰化病変に対する至適治療	津田卓真	第49回CVIT 東海北陸地方会	名古屋	2023.11.11
136	IVLにより稀な合併症を呈した一例	水野飛鳥	第49回CVIT 東海北陸地方会	名古屋	2023.11.11
137	STRAW法により冠動脈血腫を治療した一例	小嶋弘毅	第49回CVIT 東海北陸地方会	名古屋	2023.11.11
138	ACSに お け るRyuseiとBioFreedom ULTRAの有用性	津田卓真	ACS Conference	Web	2023.11.13
139	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.11.14
140	オペレーター	津田卓真	豊田厚生病院 ワークショップ	豊田	2023.11.15
141	DCBで仕上げるLesion Prepとは ～ DCA編 ～	津田卓真	豊田厚生病院 ワークショップ	豊田	2023.11.15
142	心サルコイドーシスとの出会い方	伊藤正則	二次性心筋症web	Web	2023.11.15
143	Angiosculpt Evo編	津田卓真	DCBのための至適 scoring balloon とは	Web	2023.11.16
144	「治療後にdelayed spilit potentialを認めたverapamil感受性心室頻拍の一例」	前田宗一郎	カテーテルアブレーション 関連秋季大会2023	福岡	2023.11.17
145	「必須緩徐伝導路が明瞭に記録できた 陳旧性心筋梗塞伴う室頻拍の1例」	鶴見尚樹	カテーテルアブレーション 関連秋季大会2023	福岡	2023.11.17
146	Complication and Bail-Out Case of SHOCKWAVE in Calcified Lesion	津田卓真	Complex PCI 2023	韓国	2023.11.24
147	コメンテーター	津田卓真	アテレクトミー研究会	Web	2023.11.27

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
148	ACS・CCS治療における薬物インターベンション ～ 脂質管理のthe lower the better, the earlier the better ～	津田卓真	NEXT Seminar Repatha Web Symposium	Web	2023.11.28
149	起死回生のガイドワイヤーセクション ～ Antegrade編 ～	津田卓真	津田塾 meets ARIA 2022	名古屋	2023.11.28
150	アステラス社内講演	津田卓真	アステラス社内講演	名古屋	2023.11.29
151	オペレーター	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.12.1
152	Optimize the vessel preparation for a wide range of lesions treatment with DCB	津田卓真	院内ワークショップ	名古屋	2023.12.1
153	Tips of OAS for safety use	津田卓真	Tokai Debulking Club 2023	名古屋	2023.12.5
154	オペレーター	津田卓真	半田市民病院 ワークショップ	半田	2023.12.6
155	オペレーター	津田卓真	院内 ワークショップ	名古屋	2023.12.8
156	ビデオライブオペレーター	津田卓真	PICASSO 2023	名古屋	2023.12.9
157	オペレーター	津田卓真	院内 ワークショップ	名古屋	2023.12.12
158	新時代の脂質低下SiRNA製剤 インクリシランはどのように使用すべきか	津田卓真	Novartis 社内講演会	名古屋	2023.12.13
159	新時代の脂質低下 siRNA治療薬 “レクビオ”はどのように使用すべきか??	津田卓真	レクビオ発売記念講演会 in 尾張	名古屋	2023.12.18
160	オペレーター	津田卓真	院内 ワークショップ	名古屋	2023.12.19
161	ACS・CCS治療における薬物 インターベンション ～ 脂質管理のthe lower the better, the earlier the better ～	津田卓真	NEXT Seminar Repatha Web Symposium	名古屋	2023.12.20
162	新時代の脂質低下 SiRNA製剤 インクリシランはどのように使用すべきか??	津田卓真	レクビオ発売記念 3Days WEB Symposium	Web	2023.12.21
163	ACSにおけるslow flowを克服する	津田卓真	なぜPerfusion balloonなの かACSを再考する	Web	2023.12.21
164	A case of LCx	津田卓真	EDGE	名古屋	2023.12.22

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	開催地	年月日
165	パネリスト・世話人	加藤俊昭	NAGOYA南部病院連携の会	名古屋	2023.12.22
166	オペレーター	津田卓真	院内 ワークショップ	名古屋	2023.12.26

論文発表

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名
1	Omentin Modulates Chronic Cardiac Remodeling After Myocardial Infarction	伊藤正則	Circ Rep 2023 Feb; 5: 46-54

脳神経内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月日
1	持続的髄液糖低下を呈した抗MOG抗体陽性脳脊髄炎の一例	柴野莉香、竹村直見、細山幸子、加賀友継、馬淵直紀、落合淳、丹羽淳一、竹内有子	第165回日本神経学会 東海北陸地方会	2023.3.11
2	COVID-19発症契機に不随意運動や見当識障害が出現した脳炎の一例	竹村直見、林佳絵、細山幸子、加賀友継、馬淵直紀、馬淵千之、吉田有佑、落合淳、丹羽淳一、竹内有子	第165回日本神経学会 東海北陸地方会	2023.3.11
3	早期治療介入により両国な回復を得た抗NXP-2抗体陽性皮膚筋炎の一例	尾関榛菜、勝野雅央、柴野莉香、竹村直見、林佳絵、吉田有佑、本田大祐、細山幸子、加賀友継、馬淵直紀、田口雄一郎、小林奈津希、平野聡子	第166回日本神経学会 東海北陸地方会	2023.6
4	COVID-19後に不随意運動を来とし、IVIGが著効した一例	川瀬崇広、柴野莉香、竹村直見、林佳絵、吉田有佑、本田大祐、細山幸子、加賀友継、馬淵直紀	第166回日本神経学会 東海北陸地方会	2023.6
5	診断後も維持透析を継続したCreutzfeldt-Jacob病の一例	布施絢史郎、細山幸子、落合淳、竹内有子、近藤千華、赤城明生、岩崎靖、吉田眞理	第68回日本透析医学会 総会	2023.6.16
6	診断後も維持血液透析を継続したCreutzfeldt-Jacob病 MV2K型の1例	布施絢史郎、細山幸子、落合淳、竹内有子、近藤千華、赤城明生、岩崎靖、吉田眞理	第41回日本神経治療学会 総会	2023.11.4
7	抗NMDA抗体が陽性であったMOGADの症例	近藤光、安井健友、吉田賢治、竹村直見、細山幸子、加賀友継、馬淵直紀、丹羽淳一、竹内有子	第167回日本神経学会 東海北陸地方会	2023.11

論文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名
1	脳生検後に白質病変を呈し、 未治療で病変が改善した 脳アミロイドアンギオパチーの2例	浅野剛平、細山幸子、竹内有子	臨床神経2024：64：23-27
2	小脳・両側大脳ニ多発する微小な脳梗塞 を来たし、脳生検でアミロイドアンギオパチー と診断した1例	川瀬崇広、竹内有子、本田大祐、馬渕直紀	臨床神経2023：63：d456-460
3	Central Pontine and Extrapontine Myelinolysis with Severe Hyponatremia	Hikari, Kondo, Kasuya, Suami, Natsumi, Nakashima, Naoki, Mabuchi	Intern Med 2024 Jna2 doi:10.2169/internalmedicine 2932-23

健康管理科

研究活動

No.	活動内容	年月日
1	職員保健指導の研究を実施	2023年11月 ～2024年3月

精神科

論文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	自閉症スペクトラム症にみられる解 離性同一性障害の病理と治療	若山和樹、篠崎志美、杉山登志郎、 山田智子	小児の精神と神経 63(2) 129-137.	2023.2

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	解離の働きの臨床的理解について：離 人症から回復した20代男性の事例から	若山和樹、福井亜由美	日本心理臨床学会 第42回大会	2023.9
2	多様な自己を生きる過程について	児嶋しほり	日本精神分析学会 第69回大会	2023.11
3	トラウマと解離の文脈：ジャネの再発見	若山和樹、白川美也子	日本催眠医学心理学会 第69回大会 (シンポジウム話題提供)	2023.12

消化器内科

学会発表

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	発表年月
1	腹痛にて受診し結核性胸腹膜炎と診断した1例	山口智大、大橋 暁、岩田浩史、河合 学、佐橋 学、押谷由衣、競 祐也、小島匡貴、高橋直也、朝倉千晴	第249回日本内科学会 東海地方会	2023.2.19
2	術後14年で腹膜播種再発を来した早期胃癌の1例	早瀬太貴、大橋 暁、岩田浩史、河合 学、佐橋 学、押谷由衣、競 祐也、高橋直也、小島匡貴、朝倉千晴	第249回日本内科学会 東海地方会	2023.2.19
3	胃悪性リンパ腫と胃癌を同時に認めた1例	早瀬太貴、大橋 暁、岩田浩史、河合 学、佐橋 学、競 祐也、小島匡貴、高橋直也、今岡千晴	第251回日本内科学会 東海地方会	2023.10.15
4	ニボルマブが奏効しCRが得られた進行胃癌の1例	浅野太希、大橋 暁、岩田浩史、河合 学、佐橋 学、競 祐也、小島匡貴、高橋直也、今岡千晴、早瀬太貴	第251回日本内科学会 東海地方会	2023.10.15
5	選択的コイル塞栓術にて止血が得られた小腸出血の1例	稲垣友広、早瀬太貴、朝倉千晴、高橋直也、小島匡貴、競 祐也、佐橋 学、河合 学、岩田浩史、大橋 暁	第251回日本内科学会 東海地方会	2023.10.15

講演会

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	潰瘍性大腸炎をどう治療するか？	大橋 暁	瑞穂薬剤師会学術講演会	2023.4.18
2	潰瘍性大腸炎をどう治療するか？	大橋 暁	持田製薬社内講演会	2023.5.26
3	学会には出せない症例提示part2	河合 学	第2回名古屋胆膵研究会	2023.11.17

小 児 科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	グアンファシン内服後に血圧変動を呈した2例	青木良成	第287回 日本小児科学会東海地方会	2023.2.5
2	消化管出血で上部消化管内視鏡を施行した3例	中島菜都美	第126回 日本小児科学会総会、 学術集会	2023.4.14
3	甲状腺機能低下症の1例	星野伸	第25回 愛知小児内分泌カンファレンス	2023.5.27
4	パキスタンからの帰国後にパラチフスを発症した1例	小出健三郎	第288回 日本小児科学会東海地方会	2023.7.2
5	鉄入りサプリメントを多量摂取した3歳女兒の一例	伊藤友香	第58回 中部日本小児科学会	2023.8.20
6	乳幼児期発症の急性膀胱炎の3例	安部佑香	第50回 日本小児栄養消化器肝臓学会学術集会	2023.10.21
7	代謝性アシドーシスからケトン体利用障害と診断した6歳男児	岩越智恭	第289回 日本小児科学会東海地方会	2023.10.29
8	1歳6か月健診で陰核肥大を指摘された女兒	森大介	第26回 愛知小児内分泌カンファレンス	2023.11.18
9	菌血症を来した生後3か月未満のRSV感染症の3例	星野伸	第55回 日本小児感染症学会総会、 学術集会	2023.11.26

放射線科

学会・研究会

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月日
1	Biological effects of prostaglandin E2-EP4 antagonist (AAT-008) in murine colon cancer in vivo: enhancement of immune response to radiotherapy and potential as a radiosensitizer	Yoshihiko Manabe, Yutaka Takahashi, Chikao Sugie, Zhen Wang, Shohei Katsuki, Takuhito Kondo, Taro Murai, Masahiro Nakashima, Taiki Takaoka, Kazuhiko Ogawa, Yuta Shibamoto	Translational Cancer Research 12(2):351-358	2023.2.28
2	Optimal timing of a γ H2AX analysis to predict cellular lethal damage in cultured tumor cell lines after exposure to diagnostic and therapeutic radiation doses	Seiya Takano, Yuta Shibamoto, Zhen Wang, Takuhito Kondo, Shingo Hashimoto, Tatsuya Kawai, Akio Hiwatashi	Journal of Radiation Research 64(2):317-327	2023.3.23

学会発表

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	発表年月
1	転移性脳腫瘍に対する定位照射の連日照射法と間隔を空けた 照射法のランダム化比較：多施設共同第II相試験	富田夏夫、高岡大樹、鳥居暁、樋渡昭雄、石山博條、川上正悟、牧田智誉子、大島幸彦、阿部壮一郎、永井愛子、馬場二三八、杉江愛生、久野まゆ、近藤拓人、大塚信哉、河合辰哉	日本放射線腫瘍学会 第36回学術大会	2023.12.1
2	腫瘍の最低線量を保証する個別化処方肺定位放射線治療	鳥居暁、石倉聡、橋爪知紗、久野まゆ、綾川志保、宮川聡史、杉江愛生、大塚信哉、馬場二三八、近藤拓人、喜多望海、丹羽正成、岡崎大、高岡大樹、富田夏夫、樋渡昭雄	日本放射線腫瘍学会 第36回学術大会	2023.12.1
3	食道癌術後領域再発に対する救済放射線治療	鳥居暁、富田夏夫、近藤拓人、綾川志保、杉江愛生、永井愛子、宮川聡史、久野まゆ、内山薫、山田裕樹、大塚信哉、小川靖貴、高野聖矢、喜多望海、高岡大樹、樋渡昭雄	日本放射線腫瘍学会 第36回学術大会	2023.12.1

救 急 科

論 文・雑 誌

No.	題 名	著 者 名	著 書 名	年月
1	Burnout among Japanese emergency medicine physicians: A multicentric questionnaire study	<u>Miki Morikawa, Takahiro Uechi,</u> <u>Nao Hanaki, Yukari Goto,</u> <u>Hiraku Funakoshi, Shinya Takeuchi,</u> <u>Michiko Mizobe, Tsukasa Yajima,</u> <u>Yutaka Kondo, Hiroshi Tanaka</u>	Acute Medicine & Surgery. 2023;10(1):e848.	2023.5
2	浮腫と脱水 輸液必要性和輸液反応性	後藤 緑	内科臨床誌メディチーナ Vol.60 No.8	2023.7
3	セルトラリンの大量内服により急性薬剤性肺障害を生じた1例	柳内愛 後藤 緑 田中太郎(呼吸器内科) 北川喜己	日本救急医学会雑誌. Vol.34 Issue 8, 324-330.	2023.8
4	心不全 「っぽい」の核心をとらえて、 しっかり対応する！ 3. 急性心不全とわかれば原因検索！	後藤 緑	BeyondER Vol.2 No.2	2023.9
5	Physical function and mental health trajectories in COVID-19 patients following invasive mechanical ventilation: a prospective observational study	<u>Hiromasa Yamamoto, Shinya Tanaka,</u> <u>Daisuke Kasugai, Miho Shimizu,</u> <u>Yohei Tsuchikawa, Yuto Hori, Yuki Fugane,</u> <u>Takayuki Inoue, Motoki Nagaya,</u> <u>Norihito Omote, Michiko Higashi,</u> <u>Takanori Yamamoto, Naruhiro Jingushi,</u> <u>Atsushi Numaguchi, Yukari Goto, Yoshihiro Nishida</u>	Scientific Reports. 2023;13(1):14529.	2023.9
6	Ⅱ型呼吸不全に対して脂肪除去術と気管皮膚縫合術を併用した気管切開術を行うことで救命した高度肥満患者の1例	渡邊敬祐、伊藤裕介、福田将啓、 橘高弘忠、林靖之、後藤 緑、澤野宏隆	日本救急医学会雑誌. Vol.34 Issue 10, 411-416.	2023.10

No.	題 名	著 者 名	著 書 名	年月
7	マイナーエマージェンシー原著第4版 (日本語版翻訳)	後藤縁、森岡慎也、小川健一朗、 水谷裕之、鷺崎智行	Philip M. BUTTARAVOLI 他・総監訳 渡瀬剛人／ マイナーエマージェンシー 原著第4版／ ELSEVIER	2023.11

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	市中病院Open ICUにおける臓器提供 の現状と取り組み	小川健一朗、萩原康友、須網和也、 山田真生、後藤縁、北川喜己	第50回 日本集中治療医学会学術集会	2023.3
2	VA-ECMO管理を要したCOVID-19お よびCOVID-19ワクチン関連劇症型心 筋炎5例の検討	後藤縁、春日井大介、田中卓、 成田伸伍、東倫子、山本尚範、 神宮司成弘、沼口敦	第50回 日本集中治療医学会学術集会	2023.3
3	経鼻胃管に磁石を装着して摘出した磁 石誤飲の一例	小川健一朗、渡邊敬祐、水谷真也、 萩原康友、水谷文俊、北川喜己	第59回 日本腹部救急医学会総会	2023.3
4	愛知県における医療体制緊急確保チー ム設置で得られたもの	北川喜己	第28回 日本災害医学会総会・学 術集会	2023.3
5	過去の災害から学ぶ愛知県臨海部の 災害拠点病院での防災・減災	北川喜己	第28回 日本災害医学会総会・学 術集会	2023.3
6	ミャンマーの今を探る	森岡慎也	人道支援コンgres東京 2023	2023.4
7	臓器提供の立場から 臓器提供への名 古屋掖済会病院の取り組み	萩原康友、小川健一朗、山田真生、 渡辺紀博、後藤縁、北川喜己	第45回 日本呼吸療法医学会学術 集会	2023.7
8	身体所見から頭蓋内病変が疑われ、 脳動静脈奇形の出血を認めた小児意識 障害患者の1例	植島翔(初研)、小川健一朗、萩原康友、 須網和也、蜂矢康二、柳内愛、 森岡慎也、山田真生、後藤縁、 北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学 術集会	2023.11
9	G6PD欠損症を背景として薬剤性溶血 性貧血とメトヘモグロビン血症を呈し たCOVID-19肺炎患者の一例	小川健一朗、小川磨育子(血液内科)、 鷺崎智行、櫻木佑、須網和也、柳内愛、 森岡慎也、萩原康友、山田真生、 後藤縁、北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学 術集会	2023.11
10	心肺蘇生を望まない心肺停止傷病者へ の救急隊の活動ガイドラインが適応さ れた症例の検討	後藤縁、須網和也、蜂矢康二、 小川健一朗、柳内愛、森岡慎也、 萩原康友、山田真生、北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学 術集会	2023.11
11	腹部単純CTが診断の助けとなり得た 急性プロム中毒の2例	櫻木佑、後藤縁、山田真生、須網和也、 蜂矢康二、小川健一朗、柳内愛、 森岡慎也、萩原康友、北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学 術集会	2023.11
12	腹部単純CTを肺野条件で読影するこ とによって詳細を把握し得た直腸異物 の一例	柳内愛、後藤縁、秦豪宏、中島隆秀、 須網和也、蜂矢康二、小川健一朗、 森岡慎也、萩原康友、山田真生、北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学 術集会	2023.11

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
13	造影CT検査の動脈相で肺静脈が造影されないことから心内右左シャントを指摘し得た一例	山田真生、後藤緑、府川心壱郎、須網和也、小川健一朗、北川喜己	第51回 日本救急医学会総会・学術集会	2023.11
14	医療へのアクセス - 危険にさらされる患者と医療者	森岡慎也	グローバルヘルス合同大会2023	2023.11
15	愛知県外傷センター選定で当院に搬送された3例の検討	小川健一朗、蜂矢康二、萩原康友、後藤緑、北川喜己	第26回 救急医学会中部地方会	2023.12

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
1	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (AMAT) 隊員養成研修会	2023.1
2	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	北川喜己、後藤緑、柳内愛	掖済会J-MELSコース	2023.1
3	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (DMAT) 隊員養成研修会	2023.1
4	多数傷病者対応の原則について	北川喜己	多数傷病者への医療対応 標準化トレーニングコース MCLS(愛知医大)	2023.1
5	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、柳内愛	名古屋掖済会 トレーニングサイトBLSコース	2023.1
6	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	災害医療コーディネート 研修	2023.1
7	災害時の傷病者対応の原則について	後藤緑、萩原康友、北川喜己	災害医療コーディネート 研修	2023.1
8	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	名古屋市医師会 トリアージ研修会	2023.1
9	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (DMAT) 隊員養成研修会	2023.1
10	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、山田真生、中島隆秀、山下大輝(救命士)	掖済会ICLSコース	2023.2
11	心肺蘇生法の知識と実践	後藤緑	名古屋大学病院ICLSコース	2023.2
12	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラム JPTEC(豊川市)	2023.2

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
13	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	東海市災害支援看護職活動員研修会(日本福祉大)	2023.2
14	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSインストラクターコース(豊川市)	2023.2
15	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	放射線取扱事業者被ばく医療研修(名古屋大)	2023.2
16	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース(蒲郡市)	2023.2
17	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)新興感染症研修会	2023.2
18	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、萩原康友、森岡慎也、柳内愛、蜂矢康二、須網和也、中島隆秀、秦豪宏、府川心壱朗、林清文、水谷真也、河合康亮	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2023.2
19	患者の意思と救命対応に 関するこれまでの流れ (ACPについて)	北川喜己	愛知県医師会救急災害シンポジウム	2023.3
20	学校現場での救急対応に ついて	北川喜己	愛知県医師会学校保健シンポジウム	2023.3
21	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁、森岡慎也	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース	2023.3
22	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、後藤縁、萩原康友	愛知県災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会	2023.3
23	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(高松市)	2023.3
24	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラムJPTEC(知多外傷)	2023.3
25	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラムJPTEC(あま外傷)更新コース	2023.3
26	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友、小川健一朗、蜂矢康二、府川心壱朗、中島隆秀、水谷裕之、秦豪宏、水谷真也、林清文、瀧瀬美帆、河合康亮、鷺崎智行、櫻木佑	掖済会ICLSコース	2023.4
27	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、森岡慎也、萩原康友、柳内愛、蜂矢康二、中島隆秀、水谷裕之、秦豪宏	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2023.4
28	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	北川喜己、後藤縁、蜂矢康二	掖済会J-MELSコース	2023.4

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
29	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)都道府県担当者研修会	2023.4
30	多数傷病者対応の原則について	北川喜己	多数傷病者への医療対応標準化トレーニングコースMCLS(安城更生病院)	2023.5
31	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2023.5
32	多発外傷初期診療の知識と実践	森岡慎也	JATEC東京(昭和大学)	2023.5
33	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(立川市)	2023.5
34	テロにおける多数傷病者対応の原則について	北川喜己	多数傷病者への医療対応標準化トレーニングテロ病院対応コースMCLS(豊田更生病院)	2023.5
35	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラムJPTEC(中村外傷)	2023.6
36	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラムJPTEC(愛知医大)	2023.6
37	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラムJPTEC(豊橋市民病院)	2023.6
38	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、後藤緑、小川健一郎	掖済会救急道場症例検討会	2023.6
39	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(立川市)	2023.6
40	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	愛知県医師会トリアージ研修会	2023.6
41	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)統括DMAT研修会(東京)	2023.6
42	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤緑、萩原康友、須網和也、山下大輝(救命士)	掖済会ICLSコース	2023.6
43	てんかん発作！？救急搬送時の当院救急科の役割	後藤緑	神経救急Web Conference in 名古屋－救急現場におけるてんかん診療連携－	2023.6
44	災害死亡者の家族対応について	北川喜己	災害死亡者家族支援チーム(DMORT)講演会(第四管区海保)	2023.6
45	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、後藤緑、山田真生、萩原康友、柳内愛、小川健一郎、蜂矢康二、中島隆秀、府川心壱朗、林清文、水谷真也、河合康亮、鷺崎智行、櫻木佑、瀬瀬美帆	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2023.7

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
46	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	一宮市医師会 トリアージ研修会	2023.7
47	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	津島市民病院ICLSコース	2023.7
48	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会 トレーニングサイト BLSコース	2023.7
49	災害死亡者の家族対応について	北川喜己、萩原康友	災害死亡者家族支援チーム (DMORT)養成研修会(掖済会)	2023.7
50	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、後藤緑、小川健一郎	掖済会CPA症例検討会	2023.8
51	心肺蘇生法の知識と実践	後藤緑	災害派遣医療チーム (DMAT)技能維持研修会 (名古屋市)	2023.8
52	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	災害医療コーディネート研修	2023.8
53	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	災害派遣医療チーム (DMAT)技能維持研修会 (名古屋市)	2023.8
54	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、蜂矢康二	名古屋掖済会 トレーニングサイト BLSコース	2023.8
55	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	北川喜己、後藤緑	掖済会J-MELSコース	2023.8
56	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (AMAT)隊員養成研修会	2023.8
57	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラム JPTEC(掖済会病院)	2023.9
58	多発外傷初期診療の知識と実践	森岡慎也	Primary Trauma Care, Gezira Training Center, Sudan	2023.9
59	動脈瘤が併存し血栓回収に苦慮した 2症例からの考察	河合康亮	脳卒中診療連携セミナー in 名古屋南部	2023.9
60	心肺蘇生法の知識と実践	後藤緑	名古屋大学病院ICLSコース	2023.9
61	多数傷病者対応の原則について	北川喜己	多数傷病者への医療対応標 準化トレーニングコース MCLS(豊川市民病院)	2023.9
62	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	災害派遣医療チーム (DMAT)隊員養成研修会 (高崎市)	2023.9

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
63	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会 トレーニングサイト BLSコース	2023.9
64	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	愛知県病院前外傷講習 Aコース	2023.9
65	災害時の対応の原則について	北川喜己	蒲郡市民病院災害研修会	2023.9
66	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	名古屋大学病院ICLSコース	2023.10
67	心肺蘇生法の指導について	後藤縁	名古屋大学病院ICLS指導 者ワークショップ	2023.10
68	テロにおける多数傷病者対応の原則について	北川喜己	多数傷病者への医療対応標準 化トレーニングテロ病院対応 コースMCLS(掖済会病院)	2023.10
69	ハイブリッドERについて	北川喜己	愛知県病院協会 救急医療講演会	2023.10
70	救急災害医療の基礎知識	北川喜己	愛知県耳鼻咽喉科医会 救急医療研修会	2023.10
71	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	津島市民病院ICLSコース	2023.10
72	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、後藤縁、小川健一郎	掖済会救急道場症例検討会	2023.10
73	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニング サイトBLSコース	2023.10
74	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (AMAT)隊員養成研修会	2023.10
75	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	愛知県病院前外傷講習 Bコース(MCLS)	2023.11
76	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム (DMAT)新興感染症研修会	2023.11
77	災害死亡者の家族対応について	北川喜己	災害死亡者家族支援チーム (DMORT)研修会(福井県大 野市)	2023.11
78	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、萩原康友	掖済会BLSコース	2023.11
79	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、萩原康友	病院前外傷教育プログラム JPTEC(海南病院)	2023.11

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
80	「突然やってくる脳卒中」脳梗塞カテーテル治療を中心に	小川健一朗	愛知県診療放射線技師会 第16回県民公開講座	2023.11
81	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友	掖済会ICLSコース	2023.11
82	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	東海市潜在看護師研修会	2023.12
83	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、後藤縁、小川健一朗	掖済会CPA症例検討会	2023.12
84	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラム JPTEC(豊川市民病院)	2023.12
85	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	北川喜己、後藤縁、蜂矢康二	掖済会J-MELSコース	2023.12
86	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	災害派遣医療チーム(DMAT) 隊員養成研修会(仙台市)	2023.12
87	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、萩原康友	愛知県医師会多発外傷初期 診療講習会(PTLSコース)	2023.12
88	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	病院前外傷教育プログラム JPTEC(尾張春日井外傷セ ミナー)	2023.12
89	救急医のドナーコーディネーターの活動	萩原康友	2023年度第9回 臓器提供施設連携体制構 築事業定例会	2023.12

外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	Safety and short-term outcomes of robotic-assisted transabdominal preperitoneal repair for inguinal hernia in pioneering hospitals in Japan: A nationwide retrospective cohort study	Okamoto N, Mizutani F, Misawa T, Takiguchi S, Takemasa I, Fujii T, Wakabayashi G, Shimada G, Matsubara T, Tanida T, Hayakawa S.	Asian Journal of Endoscopic Surgery	2024
2	心血管疾患のあるHER2陽性乳がん患者に対する薬物療法－抗HER2薬の投与は有用か？	柴田雅央、澤木正孝	医学のあゆみ	2023
3	横行結腸原発未分化多形肉腫の1例	茂野佐弓、山口直哉、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、河野弘、佐竹立成	日本臨床外科学会雑誌	2023

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Abdominal trauma and prevention	Fumitoshi Mizutani	The 6th Annual Congress of World Trauma Congress	2023.8
2	当科におけるロボット支援下鼠径ヘルニア修復術について	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、寺境宏介、岡本和弘、市野平之伸、杉田洋之、寺本圭佑、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美	日本ロボット外科学会学術集会	2023.2.2
3	当科におけるロボット支援下鼠径ヘルニア修復術のコスト削減のための工夫	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、寺境宏介、岡本和弘、市野平之伸、杉田洋之、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美	日本ヘルニア学会学術集会	2023.5.26
4	当科における下腹部術後や再発例に対するロボット支援下鼠径ヘルニア修復術について	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、寺境宏介、岡本和弘、市野平之伸、杉田洋之、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美	日本消化器外科学会総会	2023.7.12
5	腹横筋リリースを用いて閉腹し得た心臓血管外科術後の特発性結腸壊死の1例	水谷真也、水谷文俊(以下外科)河野弘、加藤裕一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、柴田雅央、寺境宏介、杉田洋之、市野平之伸、茂野佐弓、鳥居剛、宇都宮有美、中原裕基	第15回日本Acute Care Surgery学会学術集会	2023.10
6	当科におけるAcute care surgeonの育成とSpeciality確立のための問題点	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美、中原裕基	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
7	市中病院におけるロボット支援鼠径部ヘルニア修復術の現状	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美、中原裕基	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
8	当科における再発鼠径部ヘルニアに対するロボット支援鼠径部ヘルニア修復術について	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、米山文彦、木村桂子、山口直哉、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、鳥居剛、宇都宮有美、中原裕基	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
11	乳腺・内分泌外科外来における漢方薬の使用状況と有用性に関する検討	柴田雅央、中原裕基、鳥居剛、宇都宮有美、水谷真也、川合毅、茂野佐弓、市野平之伸、杉田洋之、寺境宏介、水谷文俊、山口直哉、木村桂子、米山文彦、加藤祐一郎、河野弘	日本東洋医学会学術総会	2023.6.16
12	術後アロマターゼ阻害剤内服中の骨粗鬆症患者に対するデノスマブの骨密度改善効果と尿中NTX値の推移	柴田雅央、野田裕俊、豊田千裕、水野豊	日本乳癌学会学術総会	2023.6.29

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
13	総合病院で乳がん検診を行う意義を考 える～検診から診断そして治療までシ ームレスな診療を目指して～	原ゆかり、柴田雅央、木村桂子、 川口範洋	日本乳癌検診学会総会	2023.11.24
14	1st line治療としてペバシズマブ＋パ クリタキセル療法を施行した癌性胸膜 炎・食道転移を伴うホルモン受容体陽 性転移性乳癌の1例	桐原遥河、柴田雅央、中原裕基、 鳥居剛、宇都宮有美、後藤亮太郎、 川合毅、茂野佐弓、杉田洋之、 山東雅紀、水谷文俊、山口直哉、 木村桂子、米山文彦、加藤祐一郎、 河野弘	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
15	開胸開腹手術を施行し救命し得た特発 性食道破裂の1例	茂野佐弓、米山文彦、木村桂子、 加藤祐一郎、山口直哉、水谷文俊、 寺境宏介、市野平之伸、杉田洋之、 川合毅、中原裕基、鳥居剛、河野弘	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
16	一般市中病院におけるロボット支援下 胃切除術リンパ節郭清個数に関する検 討	茂野佐弓、寺境宏介、山口直哉、 水谷文俊、市野平之伸、川合毅、 中原裕基、加藤祐一郎	日本内視鏡外科学会総会	2023.12.7
17	特発性大網捻転症に対して腹腔鏡補助 下手術を施行した1例	中原裕基、水谷文俊、米山文彦、 木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、 寺境宏介、市野平之伸、杉田洋之、 茂野佐弓、川合毅、後藤亮太郎、 宇都宮有美、鳥居剛、河野弘	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
18	小腸癌による腸重積の一例	宇都宮有美、水谷文俊、米山文彦、 木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、 寺境宏介、市野平之伸、杉田洋之、 茂野佐弓、川合毅、後藤亮太郎、鳥 居剛、中原裕基、河野弘	日本臨床外科学会総会	2023.11.16
19	右閉鎖行ヘルニア嵌頓に対して超音波 ガイド下整復後、局所麻酔下で修復術 を施行した一例	宇都宮有美、水谷文俊、米山文彦、 木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、 柴田雅央、山東雅紀、杉田洋之、 茂野佐弓、川合毅、後藤亮太郎、 鳥居剛、中原裕基、河野弘	日本ヘルニア学会東海地方会	2023.2.1
20	胆管走行異常を有する胆石性胆嚢炎に 対して、インドシアニンググリーン蛍光 胆道造影を併用し、腹腔鏡下胆嚢摘出 術を施行した1例	後藤亮太郎、水谷文俊、北川喜己、 加藤祐一郎、米山文彦、山口直哉、 寺境宏介、市野平之伸、杉田洋之、 茂野佐弓、川合毅、宇都宮有美、鳥居剛、 中原裕基、萩原康友、小川健一郎、河野弘	日本Acute Care Surgery学会	2023.10.6
21	de Garengeot herniaで再発した右鼠 径部ヘルニアに対してロボット支援鼠 径部ヘルニア修復術を施行した1例	後藤亮太郎、水谷文俊、米山文彦、木村桂子、 加藤祐一郎、山口直哉、寺境宏介、 市野平之伸、杉田洋之、茂野佐弓、川合毅、 後藤亮太郎、鳥居剛、中原裕基、河野弘	愛知県内視鏡外科研究会	2024.2.24
22	A Case report of transverse colon cancer invading the abdominal wall and skin directly	鳥居剛、寺境宏介、米山文彦、 加藤祐一郎、山口直哉、水谷文俊、 市野平之伸、茂野佐弓	日本消化器外科学会総会	2023.7.12
23	両側性良性葉状腫瘍に併存した同時性 両側性浸潤性乳管癌の1例	木村桂子	第31回日本乳癌学会学術総会	2023.6.30

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
24	術前診断し得た副脾茎捻転の1例	鳥居剛、寺境宏介、米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、水谷文俊、柴田雅央、山東雅紀、杉田洋之、茂野佐弓、川合毅、後藤亮太郎、水谷真也、中原裕基、宇都宮有美	日本内視鏡外科学会総会	2023.12.7

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	肝臓のがんについてもっと知ろう！	加藤祐一郎	第968回 愛知県医師会健康教育講座	2023.11
2	ロボット支援手術も含めた鼠径部ヘルニア治療の現状	水谷文俊	海津医師会学術講演会	2023.11
3	ロボット支援手術も含めた鼠径部ヘルニア治療の現状	水谷文俊	瑞穂区医師会学術講演会	2023.12
4	ガイドライン作成に携わって気づいた腫瘍循環器学的重要性	柴田雅央	HER2治療&Onco-Cardiology Breast Cancer agora in 県央	2023.1
5	がん患者さんの“倦怠感”に対する漢方薬～十全大補湯～	柴田雅央	短時間で学ぶ漢方WEB セミナー	2023.12

整形外科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	大腿骨頭骨折を伴う股関節脱臼の整復操作にて大腿骨頸部骨折を合併した1例	森公一、日高慧貴、加納寛之、熊谷寛明	中部整災誌, 2023 ; 66 : 125-126	2023
2	骨幹端に骨折が及ぶ橈骨遠位端骨折の合併症発生率と術後成績 － Matched Case-Control Study －	藤原祐樹、太田英之、丹羽智史、酒井愛	日手会誌, 第39巻第6号 : 787-789,2023	2023
3	上肢固定を必要としない橈骨遠位端骨折症例におけるバランス機能の経時的推移	稲垣慶之、飯塚照史、車谷洋、太田英之、長谷川龍一	作業療法(0289-4920)42巻6号 Page763-771	2023

学会・研究会発表会

No.	題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	外観上軽微に見える創傷が重篤な組織損傷と判明した3例	武藤聡志、佐々木宏、熊谷寛明、太田英之、佐々木梨恵、藤原祐樹、森公一、丹智史、加納寛之、日高慧貴、酒井愛、鈴木誠人、高見英臣	第69回 東海外傷研究会	2023.3
2	橈骨の急性塑性変形によって生じた尺骨頭脱臼に対し橈骨の矯正骨切りを要した1例	丹羽智史、藤原祐樹、太田英之	第66回 日本手外科学会学術集会	2023.4
3	スマートフォンのカメラ機能を用いた手指関節可動域自動計測アプリによる計測精度及びその有用性の検証	酒井愛、藤原祐樹、太田英之、丹羽智史	第66回 日本手外科学会学術集会	2023.4
4	市販のスマートフォンで利用可能な手指関節可動域自動計測アプリの計測精度およびその有用性の検証	藤原祐樹、太田英之、丹羽智史、酒井愛	第66回 日本手外科学会学術集会	2023.4
5	思春期小児前腕骨骨幹部骨折に対する髓内釘とPlateでの治療成績の比較	石原典子(静岡済生会総合病院)、熊谷寛明、太田英之	第66回 日本手外科学会学術集会	2023.4
6	掌側転位型橈骨遠位端骨折術後掌側亜脱臼症例の特徴と治療経過	徳武克浩(名古屋大学 大学院医学系研究科四肢外傷学寄付講座)、太田英之、丹羽智史、藤原祐樹	第66回 日本手外科学会学術集会	2023.4
7	手指基節骨骨折に対する鋼線刺入部位による関節可動域への影響	鈴木誠人、熊谷寛明、太田英之、藤原祐樹、丹羽智史、加藤三保子	第49回 日本骨折治療学会	2023.6
8	人工関節周囲大腿骨骨折のVancouver type Bの治療成績-多施設共同後ろ向き研究(TRON Study)-	高見英臣、竹上靖彦	第96回 日本整形外科学会学術総会	2023.5
9	大腿骨転子部骨折の後外側骨片が術後の臨床的所見に与える影響についての検討	加藤三保子、丹羽智史、熊谷寛明、太田英之、藤原祐樹、鈴木誠人	第49回 日本骨折治療学会	2023.6
10	スリット入り人工神経で治療した部分神経損傷の3例	高見英臣、太田英之	第34回 日本末梢神経学会学術総会	2023.9
11	若年男性の前十字靱帯再検後同肢における大腿骨遠位端骨折に対する治療後に偽関節となった一例	武藤聡志	第4回 鶴舞骨折治療研究会	2023.11

講演会・講習会・研修会発表

No.	演 題 名	演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	基本から学ぶ！！大腿骨近位部骨折	森公一	第2回 大腿骨頸部骨折セミナー	2023.1
2	外傷性神経損傷の治療	太田英之	第2回 神経障害性疼痛研究会	2023.3
3	神経再生誘導術の実際 人工神経の使い方	太田英之	第66回 日本手外科学会学術集会 ニプロハンズオンセミナー	2023.4

No.	演 題 名	演 者 名	講演会・講習会名	年月
4	手外科医とハンドセラピストのつながりでつなく手外傷治療	太田英之	第35回 日本ハンドセラピー研究会	2023.4
5	二次骨折予防に対する骨粗鬆症治療の取り組み	森公一	第6回 Asahi Osteoporosis Forum	2023.6
6	手外傷におけるspare parts surgery	太田英之	第182回 東海手外科研究会	2023.9
7	肘周辺骨折の治療と管理	太田英之	Striker'S trauma symposium	2023.9
8	橈骨遠位端骨折から始めた骨粗しょう症治療 ～ FLSのこれまでとこれから～	太田英之	名古屋市南西部懇話会	2023.9
9	Terrible triad injuryの治療戦略と課題	太田英之	第141回 中部日本整形外科災害外 科学術集会	2023.10
10	Fernandez IV	太田英之	外傷整形外科WEBシンポ ジウム	2023.10
11	二次性骨折予防に対する骨粗鬆症治療の現状と課題	森公一	大腿骨近位部骨折Web セミナー	2023.12

形成外科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	前腕電撃傷に対し腹部有茎皮弁を用いた1例	足立真実	東海マイクロ研究会	2023.11.18

脳神経外科

論 文

No.	分類1 (和文、英文)	分類2 (原著、総説、 その他)	著者名	タイトル	雑誌名	volume	page (ex.123-456)	year (ex.2010)	month (ex.4月)	査読 (ex.査読有、 査読無)
1	和文	原著	鈴木宰、 福岡俊樹、 栗屋堯之、 松尾衛、 中島拓真	頸動脈ステント後の慢性期再狭窄の特徴とその要因の検討	脳卒中 の外科	51	13-19	2023		査読有

発表表

No.	発表区分 (国際学会、 全国、地方、 その他)	発表形式 (シンポジウム、基調・招待 講演、一般演題(口頭)、 一般演題(ポスター)、 その他)	タイトル	発表者名	学会名	年月	開催地	開催国
1	その他	その他	脳梗塞急性期治療の最近の話題とHybrid-ERを用いた当院での取り組みについて	鈴木宰	名古屋掖済会 病院 病診連携システム総会	2023.2.11	名古屋	日本
2	全国	一般演題 (ポスター)	従来の椎体形成術とステント留置型椎体形成術の相違点と使い分け	福岡俊樹、栗屋亮之、 太田佑資、脇坂瞳子、 坂本悠介、鈴木宰	第38回 日本脊髄外科学会	2023.6.15	Nagoya	JPN
3	全国	一般演題 (口頭)	圧壊進行が懸念される 圧迫骨折に対する fenestrated screw 初期 使用経験	栗屋亮之、福岡俊樹、 脇坂瞳子、太田佑資、 坂本悠介、鈴木宰	日本脊髄外科学会	2023 6.15-16	名古屋	日本
4	全国	一般演題 (口頭)	骨折椎体に挿入する short pedicle screwは OVF手術に有効か	福岡俊樹、栗屋亮之、 太田佑資、脇坂瞳子、 坂本悠介、鈴木宰	第38回 日本脊髄外科学会	2023.6.16	Nagoya	JPN
5	国際学会	一般演題 (口頭)	Indication and implications of Anterior spine reconstruction for osteoporotic delayed vertebral body collapse	Takayuki awaya, Toshiki Fukuoka, Shoko Wakisaka, Yusuke Ota, Yusuke Sakamoto, Osamu Suzuki	Asia spine	2023 6.16-17	名古屋	日本
6	国際学会	一般演題 (口頭)	Indications and Implications of anterior spine reconstruction for osteoporotic delayed vertebral body collapse	Takayuki Awaya, Yusuke Nishimura	NSSA spine 2024	2023 9.15-17	Delhi	India
7	国際学会	その他	panelist of case discussion, degenerative spine	Takayuki Awaya	NSSA spine 2024	2023 9.15-17	Delhi	India
8	全国	一般演題 (ポスター)	頸椎PVFSの特徴と使用法およびその限界	栗屋亮之、福岡俊樹、 脇坂瞳子、太田佑資、 坂本悠介、鈴木宰	日本脳神経外 科学会	2023 10.25-27	横浜	日本
9	全国	一般演題 (ポスター)	再発した椎骨動脈血栓化 動脈瘤に対しinternal trappingとpartial thrombectomyにより良好な経過がえられた一例	宇田憲司、荒木芳生、 金森史哲、横山欣也、 西堀正洋、泉孝嗣、 齋藤竜太	日本脳神経外 科学会 第82回学術総会	2023 10.25-27	横浜	日本
10	全国	一般演題 (口頭)	骨折椎体に挿入する short pedicle screwは 有効か	福岡俊樹、栗屋亮之、 太田佑資、脇坂瞳子、 宇田憲司、鈴木宰	第82回 脳神経外科総会	2023.10.27	Yokohama	JPN
11	全国	一般演題 (口頭)	圧壊進行が懸念される圧迫骨折に対する経皮的椎体形成術併用fenestrated screwの所期使用成績	栗屋亮之、福岡俊樹	日本脊髄障害 医学会	2023 11.16-17	埼玉	日本

心臓血管外科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Maze手術後にカテーテルアブレーションを施行した症例の電気生理学的検討	矢野大介 他	第53回 日本心臓血管外科学会学術総会	2023.3.23

産婦人科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	当院におけるLNG-IUS滑脱症例の検討	秋田寛文、浅野智美、伊藤ゆりか、競 悦子、杉原 穂乃花、姜 真衣乃、篠田真実、安藤万恵、藤掛佳代、高橋典子、清水 顕	東海産科婦人科学会雑誌 59巻	2023.3
2	診断に難渋した悪性腹膜中皮腫の1例	競 悦子、藤掛佳代、浅野智美、伊藤ゆりか、秋田寛文、杉原 穂乃花、姜 真衣乃、篠田真実、安藤万恵、高橋典子、佐藤朋子、佐竹立成、清水 顕	東海産科婦人科学会雑誌 59巻	2023.3
3	エストロゲン産生を伴う右卵巢の中腎様 癌 (Mesonephric-like adenocarcinoma) と濾胞性リンパ腫、甲状腺乳頭癌を併発した1例	杉原 穂乃花、高橋典子、浅野智美、伊藤ゆりか、秋田寛文、姜 真衣乃、篠田真実、安藤万恵、藤掛佳代、佐藤朋子、佐竹立成、清水 顕	東海産科婦人科学会雑誌 59巻	2023.3

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	当院の近況報告	清水 顕	第12回 中川区産婦人科臨床懇話会	2023.3.9
2	常位胎盤早期剥離に対しrapid sequence spiralで麻酔導入し緊急帝王切開術を行った1例	岡見ゆりか、橋本悠平、浅野智美、姜 真衣乃、中村侑美、安藤万恵、村上真由子、高橋典子、清水 顕	第143回 東海産科婦人科学会	2023.3.11
3	婦人科ホルモン療法について	清水 顕	あすか製薬社内研修会	2023.5.30
4	癒着防止剤について	清水 顕	科研製薬社内研修会	2023.7.27

歯科・口腔外科

論文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名
1	診断に苦慮した非結核性抗酸菌症による 頸部リンパ節炎の1例(原著論文)	石濱 嵩統、阿部 厚、桃北 萌子、 林 宏紀、助川 信太郎、三宅 実	日本口腔外科学会雑誌(0021- 5163)69巻12号 Page543- 547(2023.12)
2	急性期病院における一般病棟に勤務する 看護師の口腔ケアへの意識調査 (原著論文)	貝川 詠梨、阿部 厚、谷口 真一、 松井 義人、林 宏紀	
3	頬骨骨折の治療中の副鼻腔停止後に診断 された副鼻腔炎症候群：症例報告	林 宏紀、阿部 厚、小熊 哲史、 伊東 優、中山 敦史	BMC oral Health.2023 Sep 19;23(1):676.pii:676.
4	胃がんにおける術前の口腔機能低下と予 後の栄養指標との関係：症例対照調査及研 究。	阿部 厚、中山 敦史、大塚 悠矢、 柴田 佳苗、松井 義人、伊東 優、 林 宏紀、桃北 萌子、谷口 真一	PloS one.2023;18(6):e0283911. pii:e0283911
5	化学療法を受けている胃癌患者における 口腔機能と栄養の関係。	桃北 萌子、阿部 厚、柴田 佳苗、 林 宏紀、石濱 嵩統、井上 博貴、 阿知波 基信、谷口 真一、 中山 敦史	
6	口腔扁平上皮癌における術前の老年栄養 リスク指数の予後への影響。	伊東 優、阿部 厚、林 宏紀、 桃北 萌子、古田 浩史	Oral diseases.2023;7;29(5):2076-2085. doi:10.1111/odi.14255.

学会発表

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	舌下腺に発生した多形腺腫の1例	大塚 悠矢、阿部 厚、林 宏紀、 松井 義人、谷口 真一	第48回 (公社)日本口腔外科学会 中部支部学術集会(名古屋)	2023.6 (岐阜、ハ イブリッ ド開催)

薬 剤 部

論 文

No.	演 題 名	発 表 者 名	雑誌名	年月
1	Predicting the effect of pharmacist's communication with patients:Medical communication analysis usin facial responses	<u>Miyagi Yukina</u> ,Gocho Saori, <u>Ymaguchi Naoko</u> , <u>Miyachi Yuka</u> , <u>Nakayama Chika</u> , <u>Okada Shoshiro</u> , <u>Oshima Taeyuki</u>	Journal of Pharmaceutical Health Services Research(JPHSR)	2023.4
2	Investigation of patients' mood on their distance from the pharmacist during medication instruction	Saori Gocho, <u>Yukina Miyagi</u> , <u>Naoko Yamaguchi</u> , <u>Chika Nakayama</u> , <u>Yuka Miyachi</u> , <u>Shoshiro Okada</u> , <u>Taeyuki Oshima</u>	Pharmacology & Pharmacy	2023.5
3	Comparison of anticancer drug preparation techniques between chemotherapy specialist pharmacists and nonchemotherapy pharmacists using eye-tracking techniques	<u>Yuka Miyachi</u> , <u>Yukina Miyagi</u> , Saori Gocho, <u>Chika Nakayama</u> , <u>Masayuki Ejiri</u> , <u>Masayuki Takeuchi</u> , <u>Masafumi Ohnishi</u> , <u>Taeyuki Oshima</u>	Pharmacology & Pharmacy	2022.5
4	Investigation of patients' mood on their distance from the pharmacist during medication instruction	<u>Taeyuki Oshima</u> , <u>Yukina Miyagi</u> , <u>Yuka Miyachi</u> , Saori Gocho, <u>Chika Nakayama</u> , <u>Shoshiro Okada</u>	Pharmacy Education(2023)23(6)109	2023.9

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	コミュニケーション評価法に関する研究2：各感情における生体信号(EEG,ECG)に与える影響について	<u>宮城雪菜</u> 、 <u>石井友萌</u> 、 <u>鈴木らな</u> 、 <u>佐久間優</u> 、 <u>宮地佑佳</u> 、 <u>牛腸沙織</u> 、 <u>仲山千佳</u> 、 <u>大嶋耐之</u>	日本薬学会第143年会	2023.3
2	葉酸含有サプリメントの崩壊性・溶出性に関する検討	<u>宮地佑佳</u> 、 <u>長谷川里香</u> 、 <u>宮城雪菜</u> 、 <u>牛腸沙織</u> 、 <u>仲山千佳</u> 、 <u>大嶋耐之</u>	日本薬学会第143年会	2023.3
3	患者さんと共に～皮膚障害対応～	牛腸沙織	第15回 日本がん薬剤学会	2023.6
4	シンクを介した伝播が疑われたカルバペネマーゼ産生Klebsiella pneumoniae に対する感染対策	二神諒子、 <u>井口光孝</u> 、 <u>横井博子</u> 、 <u>伊藤秀明</u> 、 宮脇夏生、 <u>山崎祐太</u> 、 <u>馬場翔太</u> 、 <u>佐々木梨恵</u> 、 <u>浅野俊明</u> 、 <u>小島由美</u>	第38回 日本環境感染学会総会・ 学術集会	2023.7
5	医薬品安全での心理・行動学の課題～エラーに対して薬剤部内で思うこと～	稲垣正巳	第1回 医療安全心理・行動学会	2023.7
6	Establishment of a quantification method for tegafur, 5-fluorouracil, and gimeracil in human plasma obtained from older adults treated with S-1	<u>Motozumi Ando</u> , <u>Riko Seike</u> , Saori Gocho, Shoko Maeda, <u>Norio Watanabe</u> , Masami Inagaki, <u>Masami Kawahara</u>	International Association of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology(IATDMCT)	2023.9
7	ジーラスタ皮下注3.6mgボディーポット®に関する患者へのアンケート調査	加藤幾、 <u>稲垣正巳</u> 、 <u>牛腸沙織</u> 、 <u>野村翔</u> 、 <u>木村桂子</u> 、 <u>柴田雅央</u>	第32回 日本医療薬学会年会	2023.11
8	ACP(Advance Care Planning)の問題をPDCAサイクルにて取り組む	<u>牛腸沙織</u> 、 <u>加藤幾</u> 、 <u>野村翔</u> 、 <u>吉川朝子</u> 、 <u>大場麻里</u> 、 <u>木村晃子</u> 、 <u>内山真子</u> 、 <u>長谷川哲也</u> 、 <u>小島美保</u> 、 <u>加藤祐一郎</u> 、 <u>稲垣正巳</u>	第32回 日本医療薬学会年会	2023.11

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
9	Legionella属菌による院内感染を経験し実施した給水給湯設備における感染対策の検討	二神諒子、横井博子	第5回 Hospital Water Hygiene 研究会・学術集会	2023.11
10	座長	新井孝文	日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬剤師会東海支部合同学術大会2023	2023.11

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
1	当院での抗菌薬・抗真菌薬使用の現状	二神諒子	旭化成ファーマ 社内教育講演会	2023.1
2	高脂血症治療薬における現状の実態と今後	稲垣正巳	健康寿命延伸を動脈硬化から考えるー動脈硬化GL改訂後の脳心血管病克服を目指した治療-	2023.1
3	睡眠薬の使用状況 up date	稲垣正巳	名古屋南西部 不眠症診療ウェブセミナー	2023.2
4	急性期病院におけるFLSの取り組み～薬剤師の視点を交えて～	千馬由季	骨粗鬆症地域連携セミナー ～骨折連鎖を防ぐための多職種連携～	2023.6
5	不眠症治療薬による転倒転落への影響と課題	稲垣正巳	不眠症診療webセミナー (静岡)	2023.8
6	制吐療法に対する薬剤師の関わり	牛腸沙織、後藤裕美子、永松秀紹、 早川裕二、日比聡、水野貴仁、 山口智江	NAGOYA CINV Conference for Pharmacists	2023.9
7	不眠症治療薬による転倒転落への影響と課題	稲垣正巳	令和5年度第2回 愛知県病院薬剤師会学術 講演会	2023.10
8	地域とともに支える二次性骨折予防～薬剤管理について～	千馬由季	名古屋掖済会病院病院 多職種地域連携交流会	2023.11 2023.12 (計3回開催)
9	整形外科病棟・救命救急室における薬剤師の役割	千馬由季	旭化成ファーマ 社内教育講演	2023.10
10	急性期病院におけるFLSの取り組み～薬剤師の視点を交えて～	千馬由季	第18回 三河骨粗鬆症研究会	203.11

中央検査部・輸血部・病理診断科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	セルブロック標本が有用であった上部尿路上皮癌の2例	大池里枝、山田知里、田中瑞穂、佐藤朋子、佐竹立成、 <u>小林徳子</u> 、 <u>谷川 豊</u> 、 <u>斎藤 彰</u> 、 <u>原田智子</u>	第42回 日本臨床細胞学会東海連合会総会ならびに学術集会	2023.3.4
2	胚細胞性腫瘍を伴った類内膜癌の1例	山田知里、大池里枝、田中瑞穂、佐藤朋子、佐竹立成	第64回 日本臨床細胞学会総会（春期大会）	2023.6
3	上部尿路上皮癌診断におけるセルブロック標本作製の有用性について	<u>小林徳子</u> 、 <u>谷川 豊</u> 、 <u>斎藤 彰</u> 、 <u>原田智子</u> 、田中瑞穂、大池里枝、山田知里、佐藤朋子、佐竹立成	第64回 日本臨床細胞学会総会（春期大会）	2023.6
4	診断に苦慮した甲状腺腫瘍の一例	大池里枝、田中瑞穂、山田知里、佐藤朋子、佐竹立成	第176回 日本臨床細胞学会東海連合会例会	2023.9.7

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	令和4年度愛知県医師会精度管理調査報告～免疫血清検査部門～	岡本明紘	愛知県医師会精度管理研修会	2023.2
2	髄膜炎菌 感染症と治療	市川佳保里	愛知県臨床検査技師会微生物検査研究班研究会	2023.2
3	愛臨技精度管理調査報告 総括	花井甲太郎	愛臨技生理検査研究会2月研究会	2023.2
4	愛臨技臨床検査精度管理調査報告会生理検査部門	花井甲太郎	愛臨技臨床検査精度管理調査報告会	2023.3
5	断層法での基本計測のポイント	花井甲太郎	愛臨技生理検査研究会5月研究会	2023.5
6	<i>K. pneumoniae</i> 感染症と治療	市川佳保里	愛知県臨床検査技師会微生物検査研究班研究会	2023.7
7	横隔膜より下の嫌気性菌 同定と感受性	市川佳保里	愛知県臨床検査技師会微生物検査研究班研究会	2023.9
8	症例検討	花井甲太郎	JSS中部第38回 地方会研修会	2023.10
9	FRC・DLco(講義・実習)	花井甲太郎	愛臨技生理検査研究班12月基礎講座	2023.12

中央放射線部（2023年）

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	研 修 会 名	年月日
1	DigitalZoom機能を用いた被ばく低減に関する検証	小栗健太(演者)、橋本大右、服部裕哉、小塚美喜	第49回 CVIT東海北陸地方会	2023.11.10
2	総合病院で乳癌検診を行う意義を考える 検診から診断そして治療まで シームレス診断を目指して	原ゆかり	第33回 日本乳癌検診学会学術総会	2023.11.24

講習会 講演会 その他

No.	指 導 内 容	指 導 者 名	講 習 会 名	年月日
1	臨床実習の心構えについて	川口範洋	東海医療技術専門学校	2023.05.16
2	「医療人としてのマナー・エチケット」	川口範洋	(公社)愛知県診療放射線技師会 フレッシュャーズセミナー	2023.06.25
3	放射線医学総論	川口範洋	中部大学 生命健康科学部	2023 04～07 全16回
4	放射線安全管理(講義)	川口範洋	名古屋出入国在留管理局	2023.09.06
5	「医療被ばく相談」	川口範洋(相談員)	愛知県診療放射線技師会 (メールによる医療被曝相談)	2023 通年
6	2023年度愛知県マンモグラフィ講習会	原ゆかり(講師)	名古屋医療センター	2023.07.14 2023.07.15
7	令和3年厚生労働省告示第274号研修	原ゆかり(講師)	江南厚生病院	2023.02.26
8	令和3年厚生労働省告示第274号研修	原ゆかり(講師)	名古屋掖済会病院病院	2023.05.06
9	令和3年厚生労働省告示第274号研修	原ゆかり(講師)	安城厚生病院	2023.07.30
10	令和3年厚生労働省告示第274号研修	原ゆかり(講師)	東三河看護専門学校	2023.09.30
11	令和3年厚生労働省告示第275号研修	原ゆかり(講師)	名鉄看護専門学校	2023.12.09 2023.12.10

No.	指 導 内 容	指 導 者 名	講 習 会 名	年月日
12	統一講習会	花井敦司(講師)	名古屋掖済会病院病院	2023.01.08
13	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 江南厚生病院	2023.02.25 2023.02.26
14	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 名古屋掖済会病院	2023.05.06 2023.05.07
15	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 東三河看護専門学校	2023.09.02
16	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 愛知医科大学病院	2023.10.14 2023.10.15
17	令和3年厚生労働省告示第274号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2023.12.09 2023.12.10

リハビリテーション部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	上肢固定を必要としない橈骨遠位端骨折症例におけるバランス機能の経時的推移	稲垣慶之、飯塚照史、車谷洋、 太田英之(整)、長谷川龍一	作業療法	2023.12

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Zone I・II 手指屈筋腱断裂における3週間固定法の治療成績とその対策について(優秀発表賞)	稲垣慶之、加藤晃一、加藤雅大、 太田英之(整)	第10回 中部日本ハンドセラピー 研究会	2023.1.29
2	重度脳梗塞片麻痺患者に対する早期からの積極的歩行訓練で基本動作能力が改善した症例	堀内亮一、森 雅大、堀 進也、 齋藤弘明、岡田泰樹、宮崎素子、 竹村 晃直	第26回 静岡県理学療法学術大会	2023 6.17-18
3	下腿周囲長は高齢肺炎患者の退院時普通食経口摂取可否を予測する	天白陽介、渡邊 哲、田島真実、 小黒秀樹、富永奈穂、松木りえ、 守川恵助、辰巳 寛	第24回 日本言語聴覚学会	2023 6.23-24
4	心血管疾患患者における社会的フレイルの構成要素と退院後のイベント発生との関連	恒川裕気、亀山貴子、梅田香織、 松岡昭仁、足立拓史、谷村大輔	第29回 日本心臓リハビリテーシ ョン学会学術集会	2023 7.15-16

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
5	当院における心臓外科術後のせん妄発生と術前後の歩行速度の推移の関連	亀山貴子、恒川裕気、梅田香織、松岡昭仁、足立拓史、谷村大輔	第29回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2023 7.15-16
6	終末期気管支拡張症患者に対する多視点からセルフマネジメント教育を実施し自宅退院が可能となった一経験	森 雅大、堀内亮一、岩間真由子、宮崎素子	日本呼吸循環器合同理学療法学会学術大会 2023	2023 9.2-3
7	ASAPは急性期脳卒中患者の普通食経口摂取可否を予測する	小黒秀樹、天白陽介	第29回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	2023 9.2-3
8	C4頸椎脱臼骨折により完全型脊髄損傷を呈し、椎骨動脈損傷併発による呼吸器合併症の改善に取り組んだ一症例	尾崎智美、肥後真介、牧田真以、三浦菜那、宮崎素子、福岡俊樹	第21回 日本神経理学療法学会学術大会	2023 9.9-10
9	COVID-19罹患後に高次脳機能障害を主症状とする自己免疫性脳症を発症した一例	天白陽介、馬淵直紀(脳神内)、川瀬崇広(脳神内)、田島真実、小黒秀樹、富永奈穂、松木りえ、山田真里亜、辰巳 寛、佐藤正之	第47回 日本高次脳機能障害学会学術総会	2023 10.28-29

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	体格評価は高齢肺炎患者の摂食嚥下機能予後を予測するか？	天白陽介	ST's café	2023.5.20
2	手指の機能解剖・触診	稲垣慶之	日本ハンドセラピー学会 基礎研修会 「機能解剖・触診セミナー」	2023 8.19-20
3	MITにおける実技の実際	天白陽介	第2回日本MIT協会 MITトレーナー実地研修	2023 8.26-27
4	臨床におけるZone1・2手指屈筋腱断裂の考え方	稲垣慶之、太田英之(整)	第4回 日本ハンドセラピー学会 全国研修会	2023.9.10
5	骨折・炎症セミナー	川口稚乃、稲垣慶之	応用実践研修会	2023.10.1
6	STがしりたい呼吸器疾患へのアプローチ方法～COPD編～	天白陽介	Study Labo	2023.11.4
7	ハンドセラピー学 特別講演	稲垣慶之	中部大学	2023.11.13
8	weight pulling exerciseについて	西村勇樹、稲垣慶之、太田英之(整)	第22回 東海北陸作業療法学会	2023.12.9
9	急性期のリハビリテーション特論	天白陽介	愛知学院大学	2023.12.11

臨床工学部

学会・研究会発表

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	「心房の心外膜伝導、ちがうそうじゃない」	安田奈央	EPウェブカンファ Vol.27 心房の心外膜伝導、ちがうそうじゃない	2023.1.20
2	急性冠症候群の初期診断における導出18誘導心電図の有用性に関する報告	安田奈央	第87回 日本循環器学会	2023.3.9
3	教育講演 私がアブレーションを好きになったワケ	安田奈央	第3回 不整脈学会 東海北陸支部地方会	2023.3.25
4	メディカルスタッフシンポジウム メディカルスタッフの道「PCIの道標を目指して」	安田奈央	CVIT東海北陸地方会	2023 5.12-13
5	合併症を知る！「緊急Bentall手術後にHITを発症し、大量血栓によりV-A ECMOの頻回な回路交換を要した一例」	安田奈央	アダタラライブ	2023 5.30-6.1
6	重症下肢虚血における薬剤溶出性バルーンが末梢血流へ及ぼす影響についての検討	柴田師廉	愛知県臨床工学技士会 第18回学術大会	2023.6.4
7	冠動脈肺動脈瘻を伴った冠動脈疾患の一例 PCI or defer? ?	安田奈央	KENKOライブ	2023.6.24
8	通電時におけるカテーテル先端の心筋組織への嵌入とSteam Pops発生に関する検討	安田奈央	第69回 日本不整脈心電学会	2023.7.6-8
9	心電図の見方	安田奈央	PICCASO	2023.7.8
10	冠動脈肺動脈瘻を伴った冠動脈疾患の一例 PCI or defer? ?	安田奈央	TOPIC	2023 7.13-15
11	CPAP遠隔モニタリング業務の導入と取り組み	森下雄亮	第33回 日本臨床工学会	2023 7.21-23
12	JMS社製キュアセンスの実機検証	柴田師廉	第33回 日本臨床工学会	2023 7.21-23
13	ACS病変に対するslow flowに関連する因子についての検討	安田奈央	第31回 日本心血管インターベンション 治療学会 学術集会：CVIT2023	2023 8.4-5
14	Three Cases of Atrial Tachycardia Associated with the Sinus Venosa Region	安田奈央	APHRS HongKong	2023 8.31-9.3

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
15	ST上昇型急性心筋梗塞における Doot To Cath.Lab Timeへの関連因子	安田奈央	CCT2023	2023 10.19-21
16	当院におけるV-RAの使用経験	須田優輝	第23回 中部臨床工学会	2023.10.28
17	重症下肢虚血における薬剤溶出性バルーンが末梢血流へ及ぼす影響についての検討	柴田師廉	第23回 中部臨床工学会	2023.10.29
18	重症下肢虚血における薬剤溶出性バルーンが末梢血流へ及ぼす影響についての検討	柴田師廉	CVIT第49回 東海北陸地方会	2023.11.11
19	メディカルスタッフシンポジウム ACSビデオライブ～緊急カテが来たら皆さんどうしますか?～ コメンテーター	安田奈央	CVIT第49回 東海北陸地方会	2023 11.10-11
20	Ensite XのOmnipolar Technology Omnipolar Outliner Filteringにより頻拍回路が明瞭に描出できた peri mitral flutterの一例	安田奈央	アブレーション関連大会 秋季大会2023	2023 11.17-19
21	心電図レクチャー：PSVTを体表心電図で鑑別する意義 コメンテーター	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会2023	2023.11.19
22	Complications of Heparin-Induced Thrombocytopenia in the Post-Emergency Bentall Procedure : Frequent Circuit Changes in V-A ECMO due to Massive Thrombosis.	安田奈央	Complex PCI	2023 11.23-24

講演会・講習会・研修会

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名	年月
1	各Pressure wireにおける圧ドリフトについての検討 ～ 2022 CVIT東海北陸地方会より～	安田奈央	ABBOTT社内講演会	2023.9.25
2	私の好きな仕事	安田奈央	北陸大学生体機能代行装置学概論 講演	2023.11.30
3	「デバルキング治療のいろは」	安田奈央	心カテスタートアップセミナー	2023.12.21

栄 養 科

講演会・講習会・研修会等

No.	演 題 名	講演者名	講演会・講習会名	年月日
1	高齢者の栄養管理	取越清志	令和4年度 愛臨技 スキルアップ研修会	2023.1.29
2	さらば、ダメ！ダメ！の栄養食事指導	市江美津昭	第13回 金鯢薬業連携研究会	2023.2.11
3	食形態早見表について	遠藤早世	中村区・中川区・港区3区 合同給食施設指導講習会	2023.7.12

看 護 部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	盲点になりがちなシンク＆排水管の メンテナンス 特集2 シンク・排水管の清掃方法	横井 博子	INFECTION CONTROL 第33巻1号特集 P98～P101	2023.12 刊行
2	Ⅱがん薬物療法看護 第1章がん薬物療 法とその特性 9.造血幹細胞移植	宮武美智代・一般社団法人日本がん看護 学会教育・研究活動委員会 コアカリキュラムワーキンググループ編	がん看護コアカリキュラム 日本版 手術療法・薬物療法・ 放射線療法・緩和ケア第1版 第3刷／医学書院：P106-108	2023.7.1

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会名・研究会名	年月日
1	新興感染症等訓練を通して地域で感染 症のパンデミックへ備えるための挑戦	横井博子、大西紀子	第11回 日本感染管理ネットワーク 学会学術集会	2023 5.20～21
2	全身麻酔手術を受ける高齢者のせん妄予 防看護 ～標準ケア選択ツール導入の前後比較～	立松莉江、鈴木明音、運天匠	第25回 日本医療マネジメント学 会学術総会	2023 6.23～24
3	人工呼吸器を装着した医療依存度の高い 子どものACPの取り組み	山内ゆり、竹内沙紀美、水谷由香里	第25回 日本医療マネジメント学 会学術集会	2023 6.23～24
4	人工呼吸器を装着した医療依存度の高い 子どものシームレスな退院支援の一事例	阿部智仁、山内ゆり、水谷由香里	第25回 日本医療マネジメント学 会学術集会	2023 6.23～24
5	思春期にある1型糖尿病患者の自己管 理再取得に向けた看護介入の一考察 －精神面に着目した多職種での介入に よる行動変化ステージ変化の考察－	梶彩乃、甲斐美政、久野浩子、 山内ゆり	日本小児看護学会第33回 学術集会	2023 7.15～16

No.	演 題 名	演 者 名	学会名・研究会名	年月日
6	1型糖尿病の子どもの母親に対する指導時にGAF尺度を用いた精神的介入の1事例検討	渡辺侑那、甲斐美政、山内ゆり	日本小児看護学会第33回学術集会	2023 7.15～16
7	Legionella属菌による院内感染を経験し実施した給水給湯設備における感染対策の検討	横井博子、井口光孝、二神諒子、松山陽香、佐々木梨恵、浅野俊明、石黒由美、小島由美	第38回 日本環境感染学会総会・学術集会	2023.7.20、 21、22
8	終末期AYA世代がん患者と家族の支援に関する事例分析：二重ABC-Xモデルを用いた一事例	宮武美智代、水谷文俊、小島美保	第61回 日本癌治療学会学術集会	2023.10.20
9	災害看護～愛知県看護協会における「地域災害応援ナース」の仕組みと課題～受援体制の整備と課題	山口弘子	第54回(2023年度) 日本看護学会学術集会	2023 11.8～9
10	新型コロナウイルス感染症患者に長期間対応する看護師が感じるストレスの変化とストレスマネジメント	後藤美保、高尾和弥、梶田早紀、菊地遥香、立松美和	第25回 日本救急看護学会学術集会	2023 11.24～25

講演会など

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月日
1	基本的なスキンケアと褥瘡の予防～つくらない！見逃さない！悪化させない！～	櫻井美智	愛知県看護協会 令和5年度 研修会	2023.9.1
2	小児のフィジカルアセスメントー子どもの状態を的確に把握するためのポイントー	小山田恵・辻和美	愛知県看護協会	2023.9.7
3	当院認知症ケアチームの活動と事例紹介	千島紀子	不眠症WEBセミナー、 エーザイ株式会社	2023.9.12
4	病院清掃の基本と病院感染対策 第1章～第4章	横井博子	病院清掃受託責任者講習会	2023.9.14
5	手指衛生遵守に向けての当院での取り組み	大西紀子	愛知医科大学看護実践研究 センター認定看護師研究会 第3回CNICのための手指衛 生セミナー	2023.9.23
6	病院水環境にまつわるエトセトラ	横井博子	感染予防対策とレジリエンス ～環境衛生を多角的に考えよう～	2023.9.30
7	在宅・施設におけるスキン-ケア	櫻井美智	地域連携学習会	2023.10.19
8	高齢者の食事介助 高齢要介護者の安全な食事環境	鈴木加奈	居宅介護支援事業所キリン	2023.10.25
9	ヘルスケアシステム論Ⅱ 「多職種連携とチーム医療」	山口弘子	愛知県看護協会認定看護 管理者教育課程 セカンドレベル講義	2023.11.10 2023.11.13

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月日
10	WHO多角的戦略を実施して	大西紀子	日本感染管理ネットワーク 東海北陸支部 第31回定例会	2023.11.25
11	子どもの事故予防教室	辻 和美	名古屋市西保健センター	2023.11.28
12	質管理Ⅱ 安全管理「災害時の対応」	山口弘子	名古屋大学医学部附属病院看護 キャリア支援室認定看護管理 者教育課程セカンドレベル	2023.12.1
13	新型コロナウイルス感染症5類感染症 移行後 対応と冬への準備 パート2	横井博子	第5回フィットテスト研究 会感染部会WEBセミナー	2023.12.16
14	専門家への橋渡し・連携	藤井 仁	看護師に対する緩和ケア 教育研修会	2023.12.16

医療相談室

研究会等

No.	演 題 名	演 者 名	学 会 名	年月
1	新任者オリエンテーション接遇研修& 新任者養成プレ研修「はじめての医療 費相談」	内山真子	一般社団法人愛知県医療 ソーシャルワーカー協会 (ベーシック研修)	2022.6.25
2	新任者養成研修①「医療制度改革によ るMSWの業務」	林本隆幸	一般社団法人愛知県医療 ソーシャルワーカー協会 (ベーシック研修)	2022.10.8
3	がん患者等への支援	内山真子	緩和ケア研修会	2022.11.12
4	新任者養成研修④「介護保険制度」	中北香奈	一般社団法人愛知県医療 ソーシャルワーカー協会 (ベーシック研修)	2022.11.19
5	医療機関から地域につなぐ難病患者支援	中北香奈	中川区難病患者地域支援 ネットワーク会議	2022.12.23
6	新任者養成研修⑦「医療機関機能別専 門知識 緩和ケア」	内山真子	一般社団法人愛知県医療 ソーシャルワーカー協会 (ベーシック研修)	2023.1.14

臨床研修センター

CPC症例検討会 2023.1月～12月

実施年月日	剖検番号	年齢	性別	病理診断	発表者	開催レポート 報告者	臨床診断
2023.1.11	2428	76	男	急性心筋梗塞、心破裂 に伴う心タンポナーデ	Jr.西堀諒弥・ Jr.服部大士	Jr.半田忠義・ Jr.宮地優	急性心筋梗塞 に合併した心 破裂
2023.2.8	2439	74	女	大動脈肉腫	Jr.半田忠義・ Jr.宮地優	Jr.安部佑香・ Jr.伊藤慧伍	大動脈瘤破裂
2023.6.14	A20212416	71	男	消化管出血	Jr.相川純哉・ Jr.小出健三郎・ Jr.山本雄平	Jr.池田光太郎	出血性ショック
2023.7.12	A2022-2441	64	女	肺癌、多発転移、 薬剤性肺障害、NOMI	Jr.池田光太郎・ Jr.重原優奈	Jr.相川純哉・ Jr.伊藤友香	肺癌
2023.9.13		76	男	甲状腺乳頭癌	Jr.伊藤友香・ Jr.杉本悠樹	Jr.稲西克哉・ Jr.上田里菜	
2023.10.11	2420	77	男	ALS	Jr.稲西克哉・ Jr.高木豊大	Jr.岩田直也	ALS
2023.12.13	A2022-2436	81	男	多発食道癌	Jr.岩越智恭・ Jr.松原令実	Jr.小出健三郎・ Jr.杉本悠樹	両側肺炎

救急症例検討会 2023.1月～12月

実施年月日	年齢	性別	演題名	発表者	発表者（司会者）
2023.1.13	84	男	呼吸困難	Sr.内堀 和輝	小川 健一朗
2023.1.27	61	男	黄疸	Jr.西堀 諒弥	萩原 康友
2023.2.10	80	女	下部総胆管結石、閉塞性黄疸、胆嚢炎	Sr.金田 亮	山田 真生

実施年月日	年齢	性別	演題名	発表者	発表者（司会者）
2023.2.24	86	女	右手のしびれ	Jr.中島 菜都美	秦 豪宏
2023.3.10	33	男	四肢麻痺	Sr.稲垣 友広	府川 心壱朗
2023.3.24	57	男	意識障害	Sr.宮地 優	中島 隆秀
2023.4.14	32	男	呼吸苦	Sr.安部 佑香	須網 和也
2023.4.28	57	男	胸痛、呼吸苦	Jr.杉本 悠樹	山田 真生
2023.5.12	84	女	意識障害	Sr.半田 忠義	秦 豪宏
2023.5.26	77	男	構音障害	Jr.岩越 智恭	瀬瀬 美帆
2023.6.9	71	女	酸素化低下	Sr.中島 菜都美	林 清文
2023.6.23	35	男	左頸部痛	Jr.重原 優奈	秦 豪宏
2023.7.14	83	男	浮遊感、右上下肢のしびれ・脱力	Sr.西堀 諒弥	須網 和也
2023.7.28	85	女	失神	Jr.梶田 凌	小川 健一郎
2023.8.25	82	女	嘔吐、意識障害	Jr.池田 光太郎	萩原 康友
2023.9.8	22	女	腹痛	Sr.永松 日向子	鷲崎 智行
2023.9.22	76	男	吐血	Jr.小出 健三郎	中島 隆秀
2023.10.13	38	女	左腰部から左大腿にかけての痛み	Jr.山田 藍里紗	府川 心壱朗
2023.10.27	79	女	背部痛	Sr.安部 佑香	柳内 愛
2023.11.10	88	女	倒れていた	Jr.相川 純哉	水谷 裕之

実施年月日	年齢	性別	演題名	発表者	発表者（司会者）
2023.11.24	47	女	下半身湿疹	Jr.上田 里菜	櫻木 佑
2023.12.8	91	男	酸素化低下	Jr.高木 豊大	鷲崎 智行
2023.12.22	97	男	レベル低下	Jr.森 大介	河合 康亮

研修医勉強会 2023. 1 月～ 12 月

実施年月日	時間	曜日	題名	所属	講師
2023.1.18	12:00 ～	水	けいれんの対応	小児科	植田 智希
2023.2.1	12:00 ～	水	E R における頻脈性不整脈	循環器内科	佐々木 郁磨
2023.2.8	12:00 ～	水	脳神経内科分野の症例	脳神経内科	本田 大祐
2023.2.21	12:00 ～	火	2年目になるにあたって	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023.3.7	12:00 ～	火	緩和ケア研修	緩和ケア内科	小島 美保
2023.4.18	12:00 ～	火	一般外来研修について	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023.4.28	15:00 ～	金	メディカルコントロール	救急科	萩原 康友
2023.5.16	12:00 ～	火	胸部画像について	呼吸器内科	浅野 俊明
2023.5.30	12:00 ～	火	頭部画像の読み方	脳神経外科	太田 佑資
2023.6.6	12:00 ～	火	救急外来でとりあえず押さえておきたい循環器内科の知識	循環器内科	伊藤 正則
2023.6.20	12:00 ～	火	救急外来初期対応	脳神経内科	安井 健友
2023.7.4	12:00 ～	火	急性腹症の画像診断	消化器内科	佐橋 学

実施年月日	時間	曜日	題名	所属	講師
2023.7.18	12:00 ～	火	けいれんの対応	小児科	植田 智希
2023.8.1	12:00 ～	火	骨折の見方～見逃しをなくすために～	整形外科	丹羽 智史
2023.8.15	12:00 ～	火	輸液の基本	腎臓内科	常世田 智明
2023.8.29	12:00 ～	火	専攻医研修と後期研修	研修C・消化器内科	長谷川 正幸・ 競 祐也
2023.9.5	12:00 ～	火	運動器の処置の基礎知識	整形外科	熊谷 寛明・ 太田 英之
2023.9.19	12:00 ～	火	産婦人科救急について	産婦人科	浅野 智美
2023.10.3	12:00 ～	火	ERでの発達障害児の対応	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023.10.17	12:00 ～	火	放射線治療	放射線科	近藤 拓人
2023.10.31	12:00 ～	火	ERでの脊椎脊髄疾患診療	脳神経外科	栗屋 堯之
2023.11.7	12:00 ～	火	糖尿病の治療について	糖尿病内分泌内科	浅井 一将
2023.11.21	13:00 ～	火	急性腹症	外科	鳥居 剛
2023.12.5	12:00 ～	火	ERでの創処置で遭遇する疑問	形成外科	足立 真実
2023.12.19	12:00 ～	火	てんかん	脳神経内科	近藤 光

院内教育シミュレーションセンター

学会・研究会

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	固形異物誤飲	丹羽一晃	PEMECガイドブック2023	2023.3

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Impact of mass gathering event on emergency medical system in the area	丹羽一晃	The 6th EMS ASIA Tokyo	2023.9

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
1	災害時の医療調整活動について	丹羽一晃	愛知県災害医療コーディネーター研修	2023.1
2	病院前における内因性疾患の観察と判断	丹羽一晃	名古屋掖済会病院PEMECコース	2023.3
3	病院前における外傷の観察と処置	丹羽一晃	海部地方JPTEC更新コース	2023.3
4	災害時の医療活動について	丹羽一晃	愛知県DMAT隊員養成研修	2022.3
5	病院前における内因性疾患の観察と判断	丹羽一晃	岐阜大学PEMECコース	2023.6
6	病院前における内因性疾患の観察と判断	丹羽一晃	一宮市民病院PEMECコース	2023.8
7	病院前における外傷の観察と処置	丹羽一晃	名古屋掖済会病院JPTECコース	2023.9
8	特殊災害における病院対応	丹羽一晃	MCLS大量殺傷テロ病院コース (名古屋掖済会病院)	2023.10
9	病院前における内因性疾患の観察と判断	丹羽一晃	福井大学PEMECコース	2023.11

No.	演 題 名	発 表 者 名	講演会・講習会名	年月
10	病院前における外傷の観察と処置	丹羽一晃	海部地方JPTECコース	2023.11
11	中毒・環境障害の病院前対応	丹羽一晃	名古屋医専救急救命学科 講義	2022.10
12	災害の現場対応について	丹羽一晃	名古屋医専救急救命学科 講義	2022.10
13	病院前救護活動について	丹羽一晃	東海学園大学養護教諭課 課程講義	2022.12

遺伝相談室

論 文

No.	演 題 名	発 表 者 名	雑 誌 名	年月
1	民間のDNAデータを用いた犯罪捜査に関する意識調査	佐藤倫, 倉橋浩樹, 大江瑞恵, 佐藤 芳	DNA多型 vol.31 No.1,pp.128-133	2023.7.1

学会発表

No.	演 題 名	発 表 者 名	学術集会名	年月日
1	市中病院におけるG6PD異常症疑いのクライアントへの遺伝カウンセリングの経験	山岡貴花、小川磨育子、畠山未来、 佐藤倫、宇田圭子、牛腸沙織、 稲垣正巳、清水顕、木村桂子	第47回日本遺伝カウンセリング 学会学術集会	2023 7.7-7.9

2. 院内研修活動

(2023年1月1日～12月31日)

1) 講演会、研修会、発表会.....	158
2) CPC症例検討会.....	160
3) 救急症例検討会.....	161
4) 研修医勉強会.....	162
5) 2023年度（第46回）船舶衛生管理者講習.....	163

講演会・研修会・発表会（2023年1月～12月）

1) 第6回院内研究発表会

プログラム

日時：12月2日（土）9時開始13時30分終了予定

場所：救命救急センター 4階講堂

I. 開会

院内研究発表会委員長 開会宣言

II. 演題発表

第1群 座長 長谷川副院長 9:05～10:00

1. 代謝改善手術により肥満と血糖コントロールの改善を認めた2症例

臨床研修センター 臨床研修医 ○永松日向子

2. 入院中に栄養方法の希望が変化した褥婦に影響を与えた助産師の関わり

3 東病棟 ○丸山友梨恵

3. I型糖尿病のADHDを抱えた幼児期の家族看護について

～精神疾患を持つ母親への関わり～

3 南病棟 ○渡辺侑那

4. 人工呼吸器を装着した医療依存度の高い子どものACPの取り組み

4 東病棟 看護師長山内ゆり（元小児病棟師長） ○山内ゆり

5. 終末期AYA世代がん患者と家族の支援に関する事例分析；二重ABC-Xモデルを用いた一事例

がん看護サポートチーム ○宮武美智代 共同研究者 水谷文俊、小島美保

第2群 座長 相沢百合子看護師長 10:00～10:55

6. 脳神経内科病棟におけるせん妄看護の自己効力感を高める介入とその後の行動変容

～アルバート・バンデューラの自己効力感を高める要素に着目して～

2 東病棟 ○藤原実咲

7. 経食道心エコー検査を受ける患者の苦痛軽減を目指した取り組み

－検査前の説明にパンフレットを用いることの効果の検討－

中央放射線看護部 ○野田葉月

8. 大腿骨骨折患者における弾性ストッキングのMDRPUの発生予防への

取り組みと発生要因を明らかにする

4 東病棟 ○三原 茉希

9. 集中治療室での身体抑制における倫理的問題の捉え方と対応

～集中治療室経験のみの看護師と集中治療室以外の経験のある看護師を比較して～

集中治療室 ○藤原あやめ 共同研究者 渡邊美帆

10. 当院における認知機能低下・せん妄患者の身体拘束状況

リハビリテーション部 作業療法士 ○小林元気

第3群 座長 早瀬友和副薬剤部長 11:00～12:05

11. 看護師の意識と行動の変化 ～脳卒中患者のポジショニングに焦点を当てて～

6 南病棟 ○高見純平、岩元繁成

12. 排泄非自立の心不全患者に対するダパグリフロジンの尿路感染発症に及ぼす影響

薬剤部 ○花井仁美

13. CPAP 遠隔モニタリング業務の導入と評価

臨床工学部 ○松本 陸

14. 幼若血小板比率の検討

中央検査部 ○伊藤里美

15. CR と FPD における NG チューブの視認性についての比較検討

中央放射線部 ○伊藤 諒

16. 当院における静脈鎮静麻酔下智歯抜歯の現状

歯科・口腔外科 ○加藤育美

第4群 座長 坂口吉子看護師長 12:05～13:00

17. 当院のエネルギー推移

施設管理科 ○前田裕一

18. 近隣の給食施設との連携を深める取り組み

栄養科 ○遠藤早世

19. 経営企画部の立上げと取り組み

経営企画部 ○長谷川哲也

20. 当院のせん妄対策とその経過・今後の課題について

～高齢者総合評価 WG よりせん妄対策 PJ 発足の経緯を踏まえて～

看護部せん妄対策 PJ チーム・高齢者総合評価 WG

○看護部せん妄対策 PJ メンバー

21. 当院 12 例の脳死移植；6 年間の歩み

臓器提供委員会 ○辻和美 共同研究者 水谷由香里

Ⅲ. 審査・表彰式 13:00～13:25

院長総評

Ⅳ. 閉会式 13:25～13:30

院内研究発表会委員長 閉会宣言

2) CPC症例検討会 (2023年1月～12月)

院内…水曜・医局会後

実施年月日	剖検番号	年齢	性別	病理診断	発表者	開催レポート報告者	臨床診断
2023年1月11日	2428	76	男	急性心筋梗塞、心破裂に伴う心タンポナーデ	Jr.西堀諒弥・ Jr.服部大士	Jr.半田忠義・ Jr.宮地優	急性心筋梗塞に合併した心破裂
2023年2月8日	2439	74	女	大動脈肉腫	Jr.半田忠義・ Jr.宮地優	Jr.安部佑香・ Jr.伊藤慧伍	大動脈瘤破裂
2023年6月14日	A20212416	71	男	消化管出血	Jr.相川純哉・ Jr.小出健三郎・ Jr.山本雄平	Jr.池田光太郎	出血性ショック
2023年7月12日	A2022-2441	64	女	肺癌、多発転移、 薬剤性肺障害、NOMI	Jr.池田光太郎・ Jr.重原優奈	Jr.相川純哉・ Jr.伊藤友香	肺癌
2023年9月13日		76	男	甲状腺乳頭癌	Jr.伊藤友香・ Jr.杉本悠樹	Jr.稲西克哉・ Jr.上田里菜	
2023年10月11日	2420	77	男	ALS	Jr.稲西克哉・ Jr.高木豊大	Jr.岩田直也	ALS
2023年12月13日	A2022-2436	81	男	多発食道癌	Jr.岩越智恭・ Jr.松原令実	Jr.小出健三郎・ Jr.杉本悠樹	両側肺炎

3) 救急症例検討会 (2023年1月～12月)

実施年月日	年齢	性別	題名または病理診断	発表者	発表者(司会者)
2023年1月13日	84	男	呼吸困難	Sr.内堀 和輝	小川 健一朗
2023年1月27日	61	男	黄疸	Jr.西堀 諒弥	萩原 康友
2023年2月10日	80	女	下部総胆管結石、閉塞性黄疸、胆嚢炎	Sr.金田 亮	山田 真生
2023年2月24日	86	女	右手のしびれ	Jr.中島 菜都美	秦 豪宏
2023年3月10日	33	男	四肢麻痺	Sr.稲垣 友広	府川 心壱朗
2023年3月24日	57	男	意識障害	Sr.宮地 優	中島 隆秀
2023年4月14日	32	男	呼吸苦	Sr.安部 佑香	須網 和也
2023年4月28日	57	男	胸痛、呼吸苦	Jr.杉本 悠樹	山田 真生
2023年5月12日	84	女	意識障害	Sr.半田 忠義	秦 豪宏
2023年5月26日	77	男	構音障害	Jr.岩越 智恭	額額 美帆
2023年6月9日	71	女	酸素化低下	Sr.中島 菜都美	林 清文
2023年6月23日	35	男	左頸部痛	Jr.重原 優奈	秦 豪宏
2023年7月14日	83	男	浮遊感、右上下肢のしびれ・脱力	Sr.西堀 諒弥	須網 和也
2023年7月28日	85	女	失神	Jr.梶田 凌	小川 健一朗
2023年8月25日	82	女	嘔吐、意識障害	Jr.池田 光太郎	萩原 康友
2023年9月8日	22	女	腹痛	Sr.永松 日向子	鷺崎 智行
2023年9月22日	76	男	吐血	Jr.小出 健三郎	中島 隆秀
2023年10月13日	38	女	左腰部から左大腿にかけての痛み	Jr.山田 藍里紗	府川 心壱朗
2023年10月27日	79	女	背部痛	Sr.安部 佑香	柳内 愛
2023年11月10日	88	女	倒れていた	Jr.相川 純哉	水谷 裕之
2023年11月24日	47	女	下半身湿疹	Jr.上田 里菜	櫻木 佑
2023年12月8日	91	男	酸素化低下	Jr.高木 豊大	鷺崎 智行
2023年12月22日	97	男	レベル低下	Jr.森 大介	河合 康亮

救急症例勉強会 第2・4金曜

4) 研修医勉強会 (2023.1月～2023.12月)

実施年月日	時 間	曜 日	題 名	所 属	講 師
2023年1月18日	12:00 ～	火	けいれんの対応	小 児 科	植田 智希
2023年2月1日	12:00 ～	火	E R における頻脈性不整脈	循 環 器 内 科	佐々木 郁磨
2023年2月8日	12:00 ～	火	脳神経内科分野の症例	脳 神 経 内 科	本田 大祐
2023年2月21日	12:00 ～	火	1 年目になるにあたって	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023年3月7日	12:00 ～	火	緩和ケア研修	緩 和 ケ ア 内 科	小島 美保
2023年4月18日	12:00 ～	火	一般外来研修について	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023年4月28日	15:00 ～	金	メディカルコントロール	救 急 科	萩原 康友
2023年5月16日	12:00 ～	火	胸部画像について	呼 吸 器 内 科	浅野 俊明
2023年5月30日	12:00 ～	火	頭部画像の読み方	脳 神 経 外 科	太田 佑資
2023年6月6日	12:00 ～	火	救急外来でとりあえず押さえておきたい循環器内科の知識	循 環 器 内 科	伊藤 正則
2023年6月20日	12:00 ～	火	救急外来初期対応	脳 神 経 内 科	安井 健友
2023年7月4日	12:00 ～	火	急性腹症の画像診断	消 化 器 内 科	佐橋 学
2023年7月18日	12:00 ～	火	けいれんの対応	小 児 科	植田 智希
2023年8月1日	12:00 ～	火	骨折の見方 ～見逃しをなくすために～	整 形 外 科	丹羽 智史
2023年8月15日	12:00 ～	火	輸液の基本	腎 臓 内 科	常世田 智明
2023年8月29日	12:00 ～	火	専攻医研修と後期研修	研修C・消化器内科	長谷川 正幸・競 祐也
2023年9月5日	12:00 ～	火	運動器の処置の基礎知識	整 形 外 科	熊谷 寛明・太田 英之
2023年9月19日	12:00 ～	火	産婦人科救急について	産 婦 人 科	浅野 智美
2023年10月3日	12:00 ～	水	ERでの発達障害児の対応	臨床研修センター	長谷川 正幸
2023年10月17日	12:00 ～	火	放射線治療	放 射 線 科	近藤 拓人
2023年10月31日	12:00 ～	火	ERでの脊椎脊髄疾患診療	脳 神 経 外 科	栗屋 堯之
2023年11月7日	12:00 ～	火	糖尿病の治療について	糖尿病内分泌内科	浅井 一将
2023年11月21日	12:00 ～	水	急性腹症	外 科	鳥居 剛
2023年12月5日	12:00 ～	火	ERでの創処置で遭遇する疑問	形 成 外 科	足立 真実
2023年12月19日	12:00 ～	火	てんかん	脳 神 経 内 科	近藤 光

5) 船舶衛生管理者講習 (2023年4月～2024年3月)

1. 令和5年度(第46回)船舶衛生管理者講習(A)

期間 令和5年5月10日から6月2日

講習場所 病児・病後児保育棟2階 会議室10

受講者数 30名

令和5年度(第46回)衛生管理者登録講習

講師講義日程(5/10～6/2) 於:名古屋掖済会病院

	午 前						昼 食	午 後					
	8:30	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
5/10(水)	8:45開講式	9:00～12:00 船内衛生(金田講師)					13:00～17:00 船内衛生(金田講師)						
5/11(木)		9:00～12:00 船内衛生(金田講師)					13:00～16:00 労働衛生法規(遠藤講師)		16:00～17:00 検疫				
5/12(金)		9:00～12:00 咳・痰・呼吸困難(島医師)					13:00～17:00 労働生理(佐竹医師)						
5/13(土)													
5/14(日)													
5/15(月)	9:00～12:00 がんの予防(大橋医師)						13:00～17:00 一般疾病の予防(中嶋医師)						
5/16(火)	9:00～12:00 救急処置及び蘇生法(萩原医師)						13:00～16:00健康管理 (安藤医師)						
5/17(水)	9:00～12:00 労働生理(佐竹医師)						13:00～17:00救急蘇生等(AED含む)(北川医師+救命士)						
5/18(木)	9:00～12:00 発熱・頭痛・めまい(馬淵医師)						13:00～16:00症状から診断+熱中症・異物・医療無線(萩原医師)						
5/19(金)							13:00～17:00 伝染病の予防(小島医師)						
5/20(土)													
5/21(日)													
5/22(月)	9:00～12:00 腹痛・吐血・下血(加藤祐医師)						13:00～17:00 メンタルヘルス・血圧測定・体温測定・脈拍診察・排泄介助(看護部)						
5/23(火)							13:00～17:00 捻挫・骨折の手当(熊谷医師+福本看護師)						
5/24(水)	9:00～12:00 歯の症状・歯肉の症状(阿部医師)						13:00～15:00 泌尿器・生殖器に出る症状(深見医師)						
5/25(木)							13:00～15:00眼の症状(青山医師)		15:00～17:00耳・鼻・のどの症状(三好医師)				
5/26(金)	9:00～11:00薬物(稲垣薬剤部長)						13:00～15:00 海上における死(後藤医師+佐藤崇史看護師)		15:00～17:00 胸痛・動悸・息切れ(加藤医師)				
5/27(土)													
5/28(日)													
5/29(月)							13:00～15:00 婦人科・妊娠及び出産(清水医師)						
5/30(火)	9:00～12:00 食品衛生(角田栄養士長)						13:00～17:00創傷・熱傷・凍傷等の手当(太田医師+河合看護師)						
5/31(水)	9:00～12:00薬物(稲垣薬剤部長)						13:00～17:00血糖測定・皮下・筋肉内注射・大量皮下注射(看護部)						
6/1(木)	9:00～12:00薬物(稲垣薬剤部長)						13:00～17:00 食品衛生(角田栄養士長)						
6/2(金)	実技・筆記試験	9:00～筆記試験 10:30～12:20実技試験(当院)				12:30～閉講式							

※当院で行う講習割り当て

- ☐ 労働生理(7時間)
- ☐ 食品衛生(7時間)
- ☐ 疾病予防(14時間)
- ☐ 保健指導(30時間)
- ☐ 薬物(8時間)
- ☐ 実技(20時間)

外部講師

- ☐ 船内衛生 金田講師
- ☐ 労働衛生法規 遠藤講師
- ☐ 検疫

2. 令和5年度（第47回）船舶衛生管理者講習（A）

期間 令和5年7月4日から7月28日

講習場所 病児・病後児保育棟2階 会議室10

受講者数 24名

令和5年度（第47回）衛生管理者登録講習

講師講義日程（7/4～7/28） 於：名古屋掖済会病院

	午 前						昼 食	午 後										
	8:30	9		10		11		12		13		14		15		16		17
7/4(火)	8:45開講式	9:00～12:00 船内衛生(金田講師)							13:00～17:00 船内衛生(金田講師)									
7/5(水)		9:00～12:00 船内衛生(金田講師)							13:00～16:00 労働衛生法規(遠藤講師)						16:00～17:00 検疫			
7/6(木)		9:00～12:00 救急処置及び蘇生法(萩原医師)							13:00～15:00眼の症状(青山医師)									
7/7(金)									13:00～17:00 労働生理(佐竹医師)									
7/8(土)																		
7/9(日)																		
7/10(月)		9:00～12:00 腹痛・吐血・下血(加藤祐医師)							13:00～16:00 がんの予防(大橋医師)									
7/11(火)		9:00～12:00 咳・痰・呼吸困難(島医師)							13:00～15:00耳・鼻・のどの症状(三好医師)									
7/12(水)		9:00～12:00 歯の症状・歯肉の症状(阿部医師)							13:00～17:00 一般疾病の予防(中嶋医師)									
7/13(木)						10:00～12:00 胸痛・動悸・息切れ(加藤医師)			13:00～17:00 捻挫・骨折の手当(熊谷医師+大門看護師)									
7/14(金)		9:00～12:00 労働生理(佐竹医師)							13:00～17:00 伝染病の予防(小島医師)									
7/15(土)																		
7/16(日)																		
7/17(月)																		
7/18(火)		9:00～10:00 海上における死 (佐藤崇史看護師)																
7/19(水)		9:00～12:00 食品衛生(角田栄養士長)							13:00～15:00 泌尿器・生殖器に出る症 状(深見医師)						16:00～17:00 海上における死 (後藤医師)			
7/20(木)		9:00～12:00 発熱・頭痛・めまい(馬淵医師)							13:00～17:00救急蘇生等(AED含む)(北川医師+救命士)									
7/21(金)						10:00～12:00 婦人科・妊娠及び出産(清水医師)			13:00～16:00健康管理(安藤医師)									
7/22(土)																		
7/23(日)																		
7/24(月)	8:30～12:30血糖測定・血圧測定・体温測定・脈拍診察(看護部)								13:00～17:00 メンタルヘルス・皮下・筋肉内注射・大量皮下注射・排泄介助(看護部)									
7/25(火)						10:00～12:00薬物(稲垣薬剤部長)			13:00～17:00創傷・熱傷・凍傷等の手当(太田医師+河合看護師)									
7/26(水)		9:00～12:00薬物(稲垣薬剤部長)							13:00～17:00 食品衛生(角田栄養士長)									
7/27(木)		9:00～12:00薬物(稲垣薬剤部長)							13:00～16:00症状から診断+熱中症・異物・医療無線(萩原医師)									
7/28(金)	実技・筆記試験	9:00～筆記試験 10:30～12:20実技試験(当院)						12:30～閉講式										

※当院で行う講習割り当て

外部講師

労働生理(7時間)

船内衛生 金田講師

食品衛生(7時間)

労働衛生法規 遠藤講師

疾病予防(14時間)

検疫

保健指導(30時間)

薬物(8時間)

実技(20時間)

3. 令和5年度下期船舶衛生管理者再講習

期間 令和6年1月29日から2月16日

講習場所 病児・病後児保育棟2階 会議室10

受講者数 4名

2023年度下期 船舶衛生管理者再講習

講師講義日程 (1/29 ~ 2/16) 於：名古屋掖済会病院

自 令和6年1月29日(月) 至 令和6年2月16日(金) 午前:各科/部/病棟(実習)一部講義日あり 午後:会議室10(講義)※一部実習日あり 受講生氏名 藤原 一輝・白水 隆・吉田 翔・新宅 凌平										講義会場	
月/日	曜日	Aチーム(藤原・白水) 午前8:30から12:00 ※院内見学実習(1時間)を含む	Bチーム(吉田・新宅) 午前8:30から12:00 ※一部実習日あり	午後 講義(13:00~15:00) ※一部実習日あり	午後 講義(15:00~17:00) ※一部実習日あり	講師名	講師名	講師名	講師名	講義時間	講義会場
1/29	月	開講式・オリエンテーション ※院内見学実習(1時間)を含む	食品衛生※ 船内衛生・精神衛生※	がん予防(13:00から15:30)	外科疾患・症状・治療(15:30から17時30分)	加藤祐	大橋	加藤祐	加藤祐	17:00~17:30 外科疾患・症状・治療	会議室10
1/30	火	船内医薬品・皮膚科・泌尿器科・歯科・口腔外科・海上における死※	船内医薬品・皮膚科・泌尿器科・歯科・口腔外科・海上における死※	実技(創傷・熱傷・凍傷等の手当)		河合	太田	河合	河合		会議室10
1/31	水	手術室見学(外科)10:00~12:00		人体の構造と機能 佐竹(13時から15時30)	脳神経外科※	DVD	佐竹	DVD	DVD	脳神経外科※	会議室10
2/1	木	4東(山内)		症状・診断	脳科疾患・症状・治療	加藤俊	萩原 青山	加藤俊	加藤俊		会議室10
2/2	金	5南(運天)		実技(救急処置・救急搬送法(AED含む))		救命士	北川	救命士	救命士		会議室10
2/5	月	整形外科(熊谷)	循環器内科(加藤俊)	健康管理	手術室見学(外科)15:00~17:00	東	安藤	東	東		会議室10
2/6	火	循環器科(加藤俊)	外科(加藤祐)	実技(血圧測定・体温測定・脈拍診察排他介助等)		看護部	看護部	看護部	看護部		会議室10
2/7	水	外科(加藤祐)	眼科(青山)	実技(皮下・筋肉注射法)		看護部	看護部	看護部	看護部		会議室10
2/8	木	消化器内科(河合)	呼吸器内科(島)	実技(接産・骨折の手当)		熊本	熊谷	熊本	熊本		会議室10
2/9	金	脳神経内科(馬淵)	整形外科(太田)	整形外科疾患・症状・治療	呼吸器疾患・症状・治療	島	熊谷	島	島	感染予防※	会議室10
2/13	火	初療室(萩原)		発熱・頭痛・めまい	消化器疾患・症状・治療	河合	馬淵	河合	河合	感染予防※	会議室10
2/14	水	眼科(青山)	脳神経内科(馬淵)	耳鼻科・産婦人科※	感染(手洗い・うがい・マスク等)	小島	DVD	DVD	小島		会議室10
2/15	木	呼吸器内科(島)	消化器内科(河合)	生活習慣病と予防(13:00から15:30)	海上医療連携の方法(15:30から17:30)	後藤	中嶋	後藤	後藤	海上医療連携の方法	会議室10
2/16	金	筆記・実技試験		閉講式・終了証書授与							会議室10

※午前の実習で各外来実習は2チームに分かれて行う

末尾に※はDVDにて講習